

## 第2回

# 王寺町総合計画(第2期総合戦略)効果検証のための 成果指標(数値目標・KPI)進捗状況

令和4年8月

王寺町



# 目次

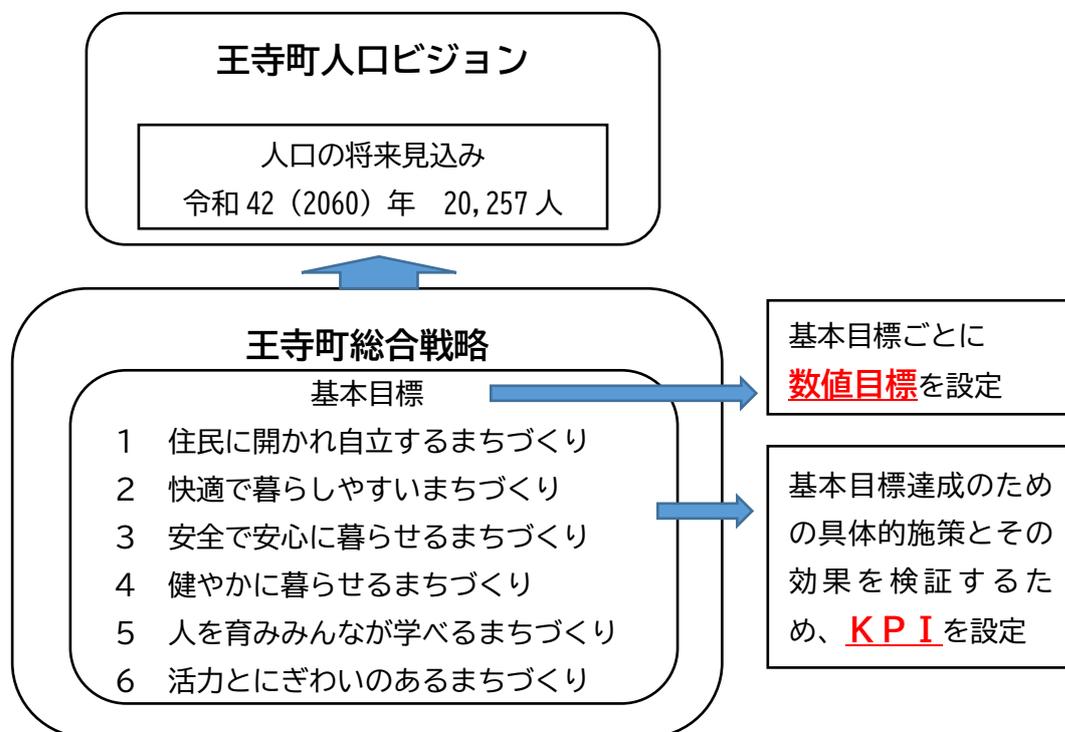
1. 第2期王寺町総合戦略について	1
2. 王寺町総合戦略におけるPDCAサイクル	1
3. 評価について	2
4. 第2期王寺町総合戦略の体系と重要業績評価指標（KPI）数	3
5. 数値目標の状況	4
6. 重要業績評価指標（KPI）の状況	4
7. 成果指標（数値目標・KPI）の見方	5

## ◎成果指標（数値目標・KPI）

1 住民に開かれ自立するまちづくり	6
2 快適で暮らしやすいまちづく	15
3 安全で安心して暮らせるまちづくり	25
4 健やかに暮らせるまちづくり	30
5 人を育みみんなが学べるまちづくり	40
6 活力とにぎわいのあるまちづくり	56

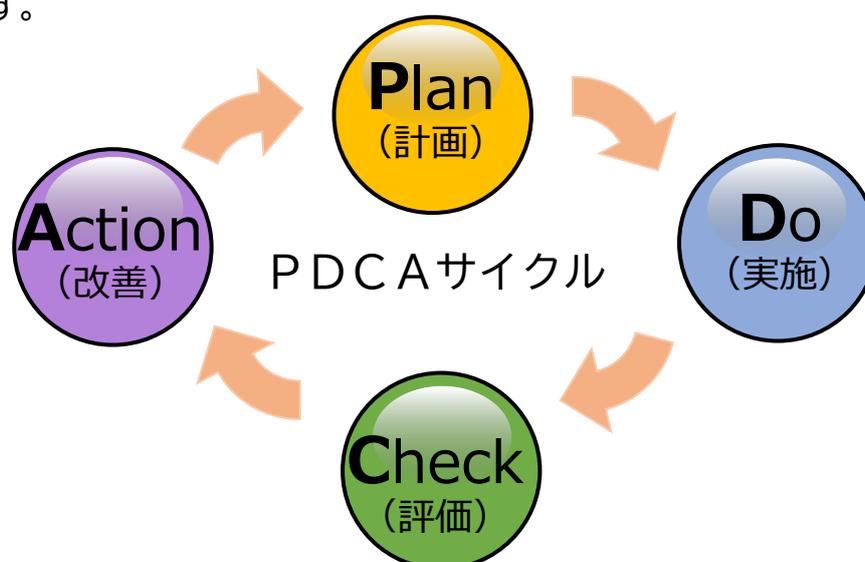
# 1. 第2期王寺町総合戦略について

第2期王寺町総合戦略では、王寺町人口ビジョンにおける人口の将来見込みを達成するために必要な3つの基本目標を設定しています。基本目標それぞれに**数値目標**を設定し、基本目標を達成するため基本的方向及び具体的施策を定め、具体的施策には**重要業績評価指標（KPI）**を定めています。



# 2. 王寺町総合戦略におけるPDCAサイクル

王寺町総合戦略に位置づける施策（取組）を実効性のあるものとするため、毎年度、施策の効果検証を行います。

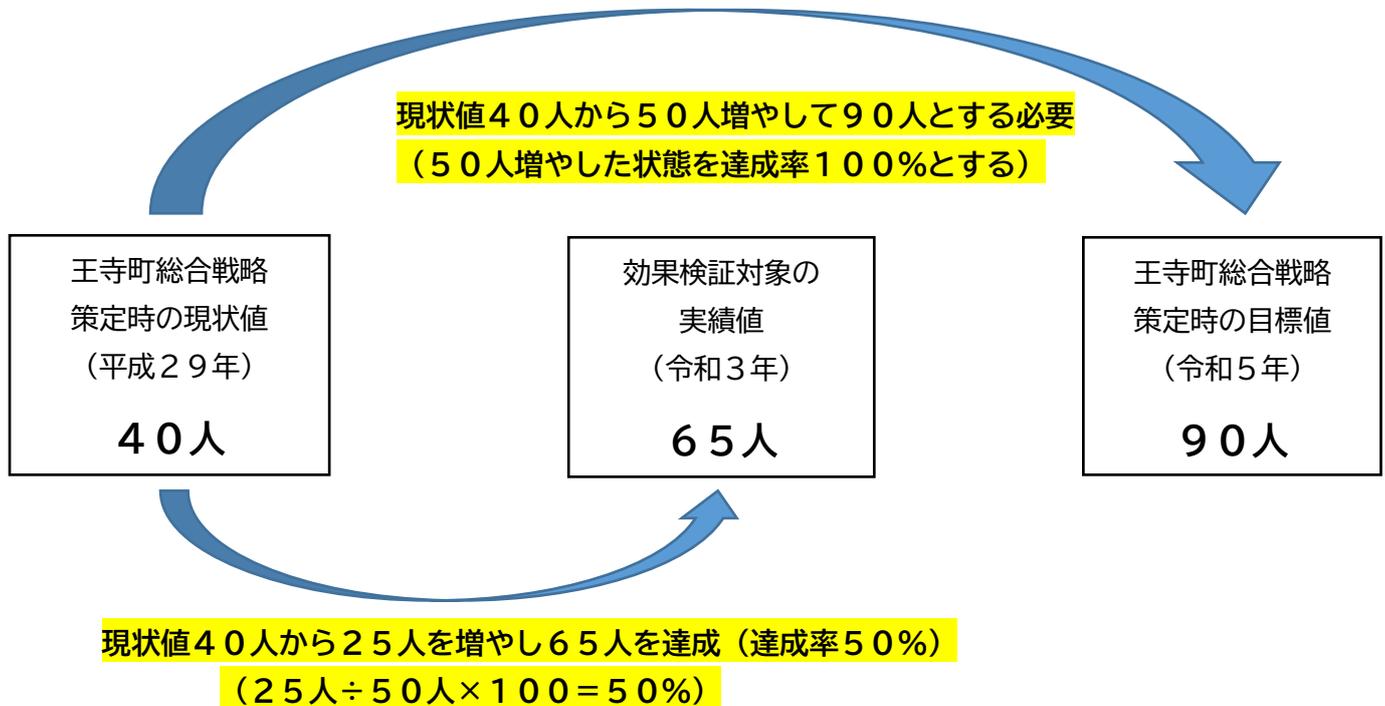


P (Plan:計画)	総合戦略の策定
D (Do:実施)	施策（取組）の着実な実施
C (Check:評価)	実施した施策（取組）の効果をKPI等により検証
A (Action:改善)	必要に応じた総合戦略の改定

### 3. 評価について

#### (1) 重要業績評価指標（KPI）達成率の考え方

例：平成29年の現状値が40人、令和5年の目標値が90人（50人増加させる必要）というKPIにおいて、効果検証の対象である令和3年の実績値が65人（実績が25人の増加）であった場合、達成率は50%と表します。



#### (2) 評価の視点について

「具体的施策」ごとに区切ってKPIの達成率の状況を説明させていただきますので下記の視点でA B C Dの4段階評価をお願いします。

評価につきましては、コメントとともに「王寺町総合計画（第2期総合戦略）効果検証の評価・意見」シートにご記入をお願いします。

- ・ 評価の視点：施策が目標の達成に寄与したか。  
長期的な効果が見込めるか。  
事業の進め方、事業内容、実施主体は適切か。
- ・ 評価 A：高い効果が得られた。  
B：一定の効果が得られた。  
C：やや不十分な効果にとどまった。  
D：効果は不十分もしくは見られなかった。

## 4. 第2期王寺町総合戦略の体系と重要業績評価指標(KPI)数

基本目標 (6項目)	基本的方向(6項目)	具体的施策(19項目)	KPI数 (83個)
1 住民に関われ自立するまちづくり	協働による仕組みづくりや効率的な行政経営により、行政サービスの充実を図る	(1) 協働の仕組みの構築	4
		(2) お互いを尊重するまちづくり	4
		(3) 健全で効率的な行財政運営	5
2 快適で暮らしやすいまちづくり	都市基盤の整備、環境や景観への配慮により、快適に暮らし続けられる町をつくる	(4) 都市基盤の充実	6
		(5) 交通ネットワークの整備	4
		(6) 環境への配慮	4
		(7) 水と緑の保全と創出	2
3 安全で安心に暮らせるまちづくり	住民が安心して暮らし続けられる安全な町をつくる	(8) 地域防災の充実	4
		(9) 日常生活の安全確保	2
4 健やかに暮らせるまちづくり	健康寿命奈良県一を目標に、高齢者、障害者を含む誰もが健やかに暮らせる町をつくる	(10) 高齢者支援の充実	3
		(11) 障害者支援の充実	2
		(12) 健康づくりの推進	7
		(13) 地域で支え合うまちづくり	4
5 人を育みみんなが学べるまちづくり	すべての住民が生涯学び続けることができ、地域の歴史文化に親しめる町をつくる	(14) 子ども・子育て支援の充実	8
		(15) 学校教育の充実	8
		(16) 生涯学習の充実	5
		(17) 歴史文化・スポーツ活動の振興	6
6 活力とにぎわいのあるまちづくり	歴史資源を活用した観光振興により、経済の好循環を促し、にぎわいのある住み続けたいと思える町をつくる	(18) 活力の創出	3
		(19) 交流の促進	2

## 5. 数値目標の状況

基本目標	数値目標名	達成状況		進捗率
		達成	未達成	
1 住民に開かれ自立するまちづくり	(1) 月に1回以上地域活動に参加する人の割合	—	—	—
2 快適で暮らしやすいまちづくり	(1) 人口の社会増(転入者数－転出者数)		○	59.0%
3 安全で安心して暮らせるまちづくり	(1) 防災訓練を実施している自主防災組織の数		○	▲13.3%
	(2) 防災士資格者数		○	74.1%
4 健やかに暮らせるまちづくり	(1) 健康寿命(65歳の平均自立期間)の県内市町村における順位〔男性〕		○	—
	(2) 健康寿命(65歳の平均自立期間)の県内市町村における順位〔女性〕		○	—
5 人を育みみんなが学べるまちづくり	(1) 合計特殊出生率		○	▲166.7%
6 活力とにぎわいのあるまちづくり	(1) 王寺町内での新規起業件数(累計)		○	80.0%
	(2) 人口の社会増(転入者数－転出者数)【再掲】			59.0%
	(3) 町の観光入込客数	○		386.6%
	(4) 王寺町周辺宿泊者数		○	26.3%
合 計		1	9	達成項目割合 10.0%

## 6. 重要業績評価指標(KPI)の状況

基本目標	達成状況				達成項目割合
	達成	未達成	その他	計	
1 住民に開かれ自立するまちづくり	3	5	5	13	23.1%
2 快適で暮らしやすいまちづくり	2	9	5	16	12.5%
3 安全で安心して暮らせるまちづくり	3	3	0	6	50.0%
4 健やかに暮らせるまちづくり	4	12	0	16	25.0%
5 人を育みみんなが学べるまちづくり	3	20	4	27	11.1%
6 活力とにぎわいのあるまちづくり	0	1	4	5	0.0%
合 計	15	50	18	83	18.1%

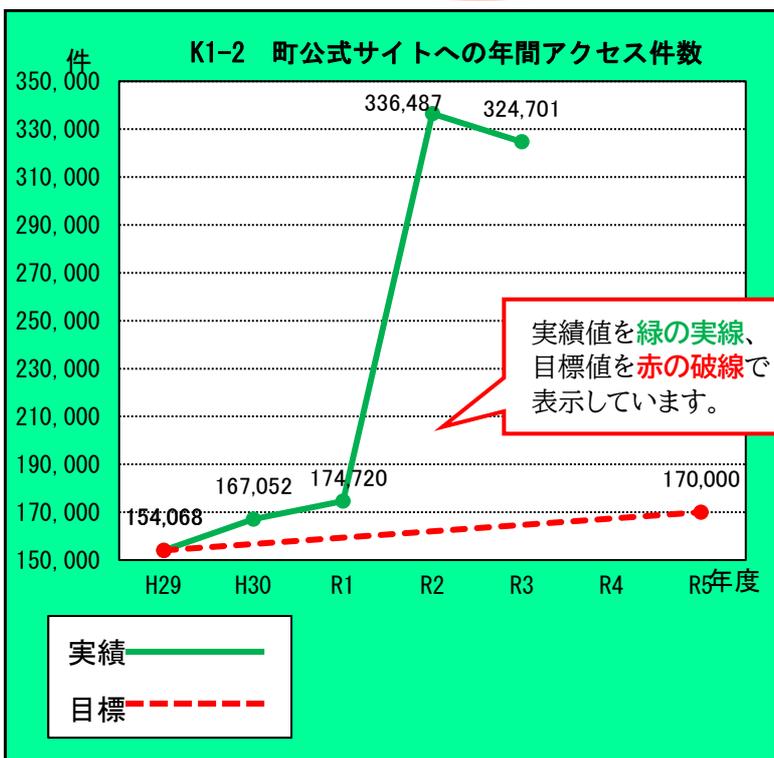
## 7. 成果指標(数値目標・KPI)の見方

王寺町総合計画(第2期総合戦略)各施策の「成果指標(数値目標・KPI)」、担当部署・指標管理責任者(担当者)、「成果指標」達成に向けた進捗状況を記載しています。

各成果指標の置かれている「まちづくり目標」「政策」「施策」を記載しています。

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり	担当部署・指標管理責任者
政策	(1) 協働の仕組みの構築	総務部 政策推進課
施策	(2) 広報広聴・情報公開	

各成果指標について、基準値、実績値、目標値、基準値と実績値の差、目標値に対する実績値の進捗率(傾向)、計画期間の経過年数を記載しています。



実績値を緑の実線、目標値を赤の破線で表示しています。

KPI	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値	
	154,068	324,701	1071.0%	170,000	185,000
	H29年度(2017) 170,633件	R3年度(2021)	3/5年目	R5年度(2023)	R10年度(2028)

進捗状況

H28年度末の、広報紙か...  
 R2年2月以降...  
 対策、ワケチ...  
 心が高まったことを受け、視覚的に認知しやすいピクトグラムを用いた「新型コロナ」特設ページを開設。その結果、自ら情報を取得しようとする住民が増えた。  
 コロナ禍収束後を見据え、住民が必要な情報をタイムリーかつ容易に取得できるよう、R4年度中にサイト全体のデザイン・導線のリニューアルを図る。

実績値が基準値より良くなっていれば「↑」、悪くなっていれば「↓」、変わらなければ「→」としています。

「成果指標(数値目標・KPI)」達成に向けて、現在の進捗状況を、成果(取り組んだこと)や指標の動き(グラフ)との関連性を分析し、記載しています。

(注) 進捗率の計算方法について  

$$\text{進捗率} = (\text{実績値} - \text{基準値}) / (\text{目標値} - \text{基準値})$$

※数値が低い方が良くなる指標の場合  

$$\text{進捗率} = (\text{基準値} - \text{実績値}) / (\text{基準値} - \text{目標値})$$

# 1 住民に関われ自立するまちづくり

---

## 数値目標

1 (1) 月に一回以上地域活動に参加する人の割合

## K P I

### 政策(1) 協働の仕組みの構築

- K1-1 協働によるまちづくりについて推進すべきと考える人の割合
- K1-2 町公式サイトへの年間アクセス数
- K1-3 町公式SNSのフォロワー数
- K1-4 行政の透明度に関する満足度

### 政策(2) お互いを尊重するまちづくり

- K2-1 人権学習懇談会の参加者数
- K2-2 人権啓発・人権教育に関する重要度
- K2-3 25～44歳女性の就業率
- K2-4 町が設置する審議会等における女性委員の割合

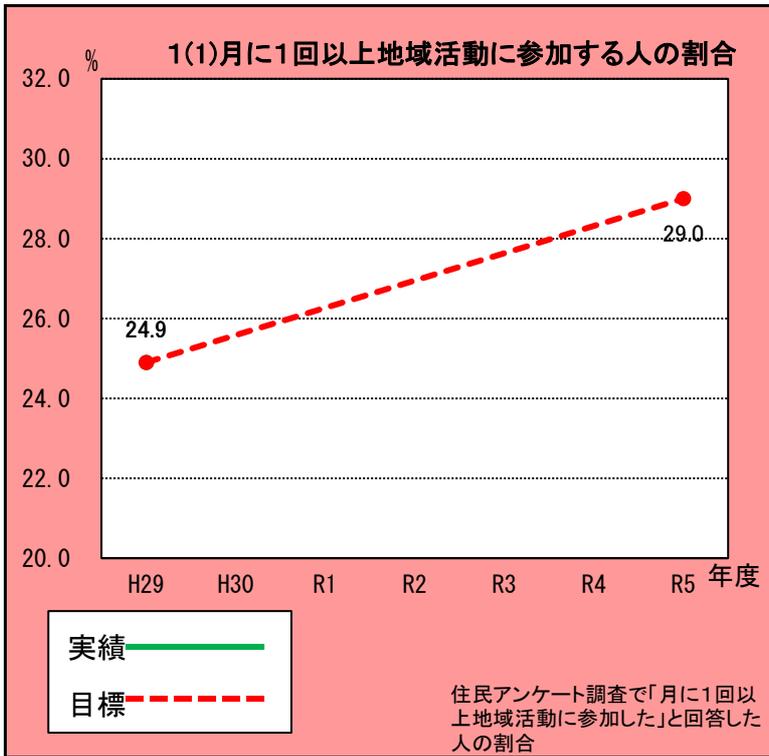
### 政策(3) 健全で効率的な行財政運営

- K3-1 電子申請が可能なサービスにおける電子申請利用率（個人からの申請に係るもの）
- K3-2 人口に対するマイナンバーカード交付率
- K3-3 行財政運営に関する満足度
- K3-4 経常収支比率
- K3-5 市町村間の広域連携によって進めた事業数（累計）

# 数値目標

基本目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
基本的方向	協働による仕組みづくりや効率的な行政運営により、行政サービスの充実を図る

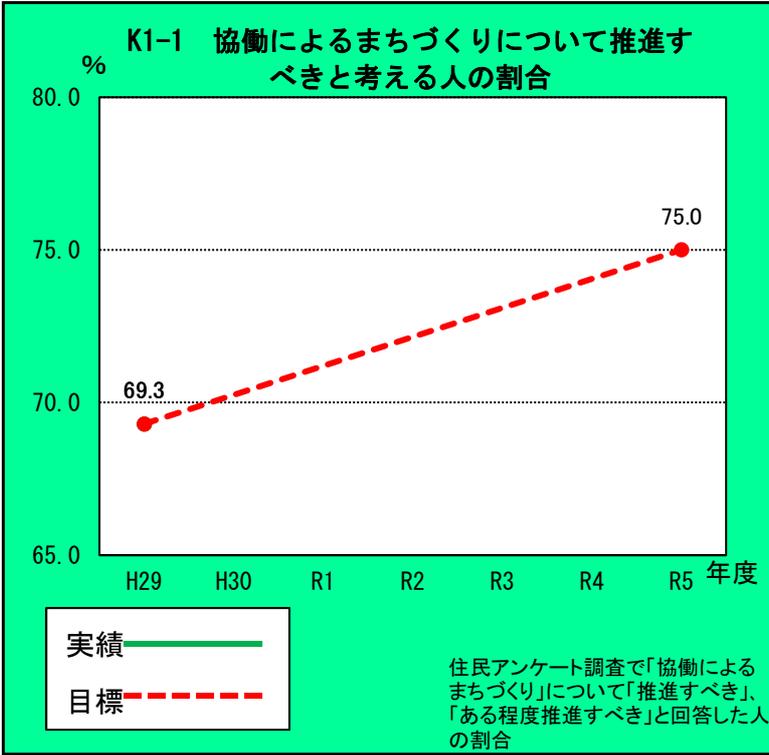
担当部署・指標管理責任者
総務部 部長 幸田 芳和



数値目標	1(1)月に1回以上地域活動に参加する人の割合					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	24.9		—	—	29.0	33.0
	H29年度 (2017)	— %	R2年度 (2020)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>町民の協働意識を確立するため、町政運営の主体である町民・議会・行政の役割や、まちづくりに関する基本的な事項を定めた「王寺町まちづくり基本条例」をR3年4月より施行した。</p> <p>近年ではコロナ禍の影響で地域活動そのものが減少したが、今年5月からクリーンキャンペーンを再開、また、新たに開校した義務教育学校通学路の「見守りボランティア」にも多くの町民の皆様に協力いただいている。</p> <p>今後は、自治会を中心とした地域課題解決のための組織「まちづくり協議会」の設立支援など自治会や地域との接点を増やしていき、地域活動への参加を促していく。</p>					

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(1)協働の仕組みの構築
施策	(1)参画・協働

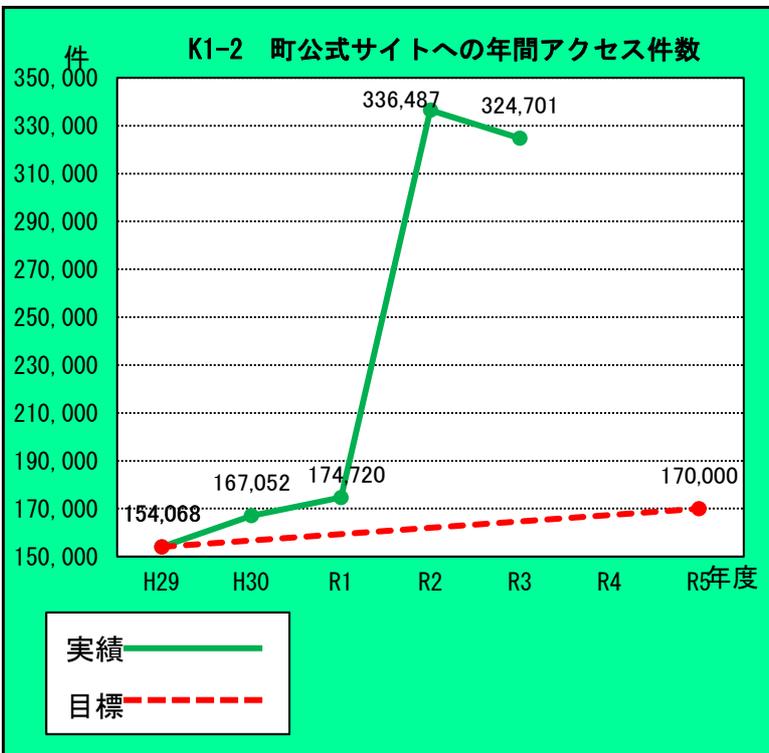
担当部署・指標管理責任者
総務部 政策推進課 課長 吉田 茂肇



K1-1 協働によるまちづくりについて推進すべきと考える人の割合					
KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	69.3	—	—	75.0	80.0
	H29年度 (2017)	— %	R3年度 (2021) 3/5 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>王寺町民の協働意識を確立するため、町政運営の主体である町民・議会・行政の役割や、まちづくりに関する基本的な事項を定めた「王寺町まちづくり基本条例」をR3年4月に施行した。</p> <p>今後は、まちづくり基本条例に記載の自治会を中心とした地域課題解決のための組織「まちづくり協議会」の設立を目指し、地域別のワークショップなどを開催して、新たな町民の参画を促していき、R5年度の住民アンケート調査における目標達成を目指す。</p>				

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(1)協働の仕組みの構築
施策	(2)広報広聴・情報公開

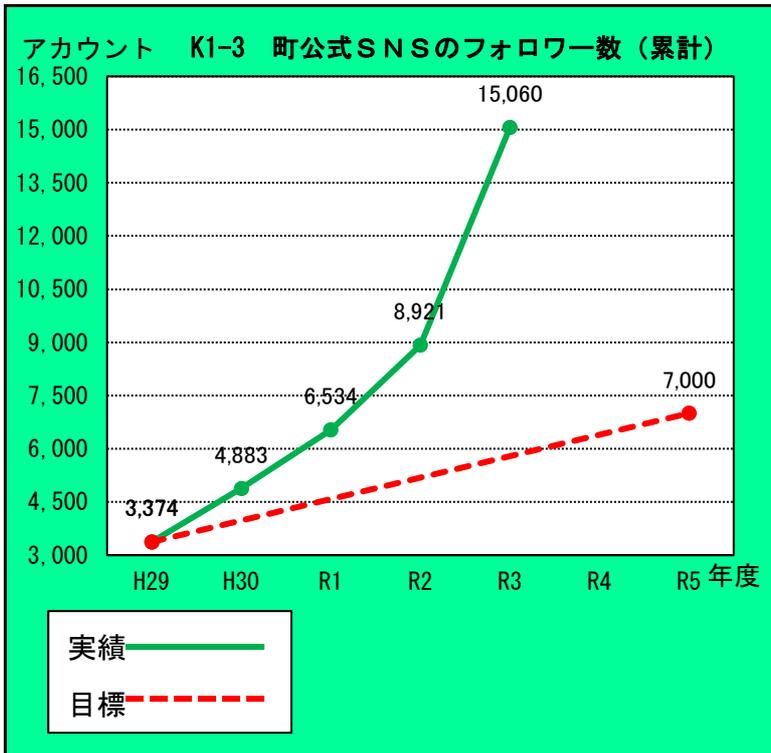
担当部署・指標管理責任者
総務部 政策推進課 課長 吉田 茂肇



K1-2 町公式サイトへの年間アクセス件数					
KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	154,068	↑ 324,701	1071.0%	170,000	185,000
	H29年度 (2017)	170,633 件	R3年度 (2021) 3/5 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>H28年度末の町公式サイトリニューアルを契機に、広報紙からQRコードを用いた公式サイト誘導を行い、アクセス数は堅調に推移した。</p> <p>R2年2月以降、コロナ禍によってその支援や予防対策、ワクチン接種等の行政が発信する情報への関心が高まったことを受け、視覚的に認知しやすいピクトグラムを用いた「新型コロナ」特設ページを開設。その結果、自ら情報を取得しようとする住民が増えた。</p> <p>コロナ禍収束後を見据え、住民が必要な情報をタイムリーかつ容易に取得できるよう、R4年度中にサイト全体のデザイン・導線のリニューアルを図る。</p>				

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(1)協働の仕組みの構築
施策	(2)広報広聴・情報公開

担当部署・指標管理責任者
総務部 政策推進課 課長 吉田 茂肇



K1-3 町公式SNSのフォロワー数（累計）

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	3,374	↑	15,060	322.3%	7,000	10,000
	H29年度 (2017)	11,686 アカウント	R3年度 (2021)	3 5年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)

進捗状況

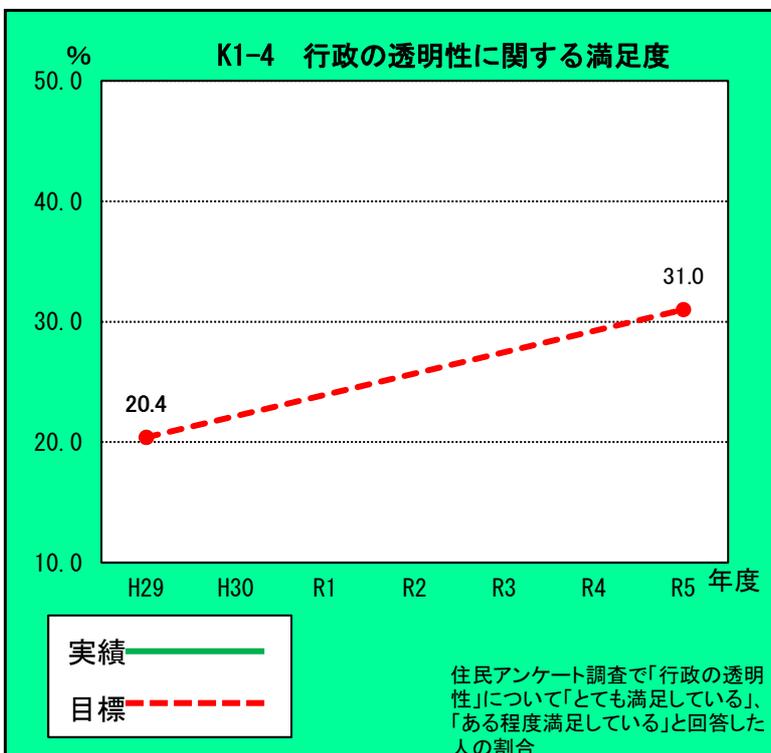
Facebook、LINE、Instagramの3種のSNSを運用しているが、コロナ情報発信の影響もありLINE登録者が大幅に増えR3年度末にはR10年度の目標であったフォロワー数を上回ることとなった。  
R4年7月にLINEの機能を拡張しゴミ収集日の通知など住民が必要な情報を選択できる機能を設けた。今後もシビックプライドを高めるSNSの発信を効果的に行い、さらなるフォロワー増を図る。

○R3年度末時点のSNS別フォロワー数

- ・Facebook 4,417アカウント
- ・LINE 9,648アカウント
- ・Instagram 995アカウント

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(1)協働の仕組みの構築
施策	(2)広報広聴・情報公開

担当部署・指標管理責任者
総務部 政策推進課 課長 吉田 茂肇



K1-4 行政の透明性に関する満足度

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	20.4	—	—	—	31.0	40.0
	H29年度 (2017)	— %	R3年度 (2021)	3 5年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)

進捗状況

行政の透明性の向上と、民間によるデータの二次利用に資するため、国（内閣官房）作成のガイドラインに沿って、町が保有する情報のオープンデータ化を進め、公式サイトに掲載している。

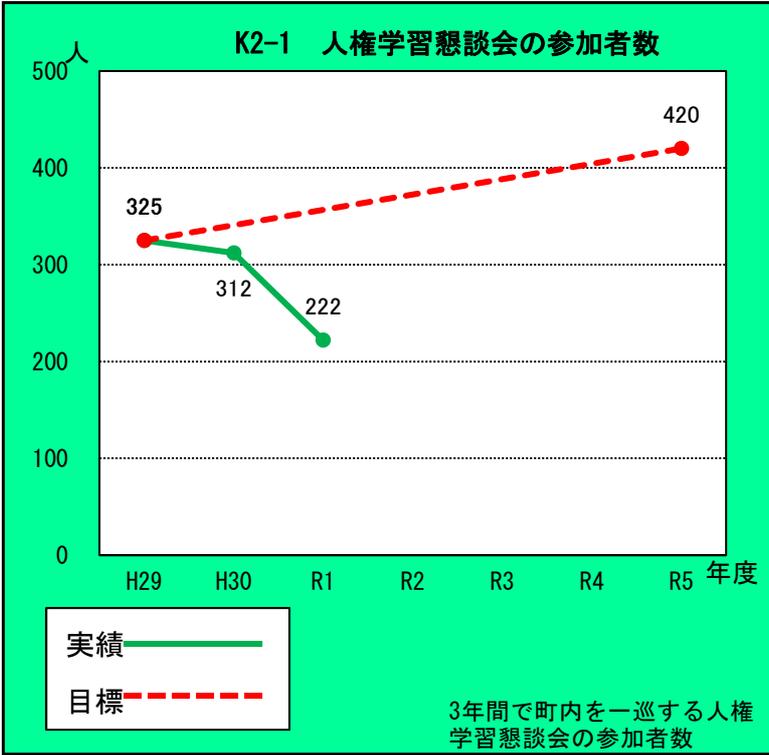
○公開済のオープンデータ数

- ・国推奨…13データ
- ・町独自…2データ

今後、広報紙や町公式サイト、SNSを活用し、必要な情報を届けるべきターゲットへ確実に発信し、行政への信頼向上を図るとともに、R5年度の住民アンケート調査における目標達成を目指す。

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(2) お互いを尊重するまちづくり
施策	(3) 人権

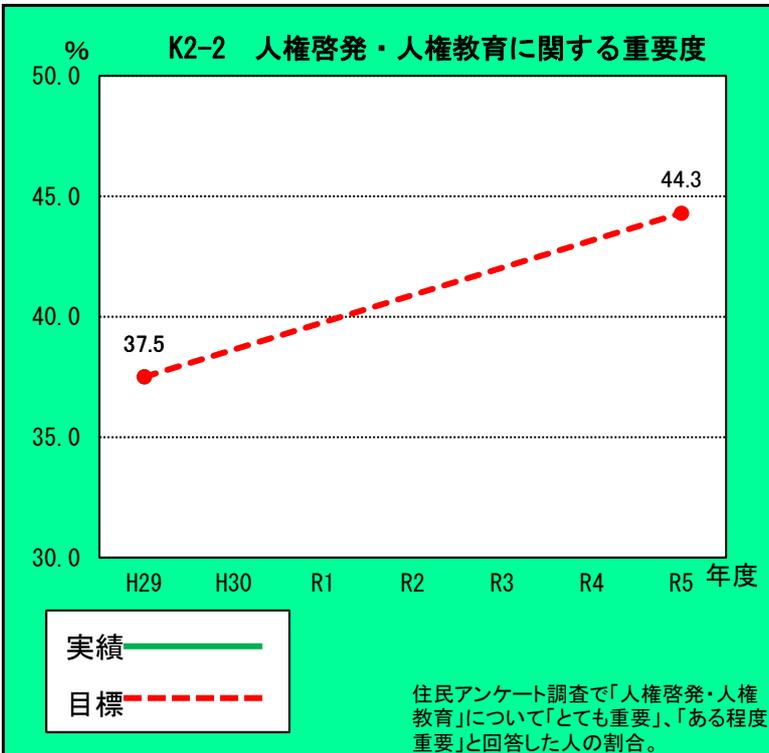
担当部署・指標管理責任者
教育総務部 生涯学習課 課長 藤本 忠司



K2-1 人権学習懇談会の参加者数						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	325	↓	222	-108.4%	420	500
	H29年度 (2017)	-103 人	R1年度 (2019)	$\frac{1}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>コロナ禍により、R3年度も人権学習懇談会が中止となったが、代替として「人権出前講座」を開催し、2団体35名の参加者を得ることができた。 今後も、自治会や学校と連携し、多くの住民が積極的に参加できるよう、内容等を工夫・改善して参加者増加を目指す。</p>					

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(2) お互いを尊重するまちづくり
施策	(3) 人権

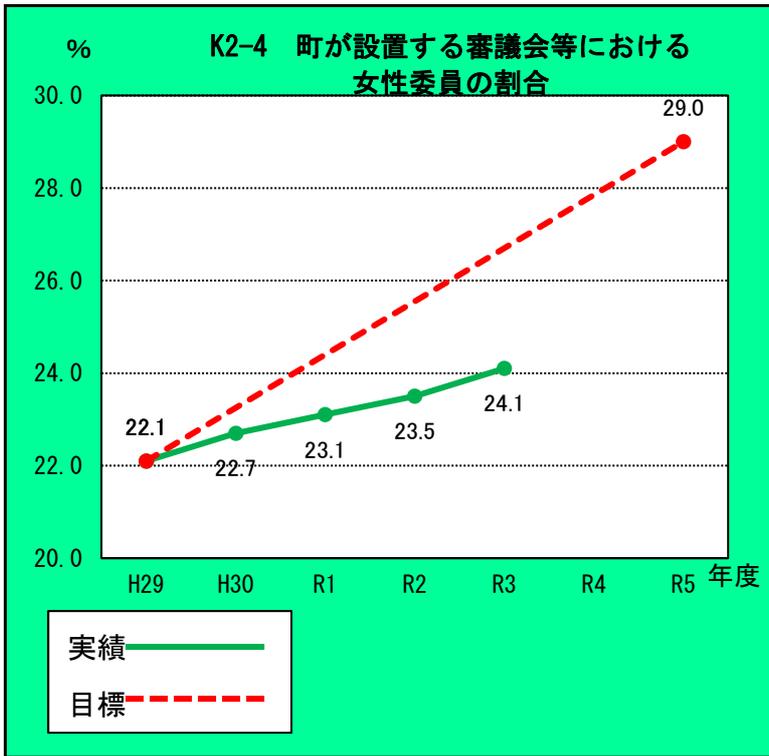
担当部署・指標管理責任者
教育総務部 生涯学習課 課長 藤本 忠司



K2-2 人権啓発・人権教育に関する重要度						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	37.5		—	—	44.3	50.0
	H29年度 (2017)	— %	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>コロナ禍により、R3年度も毎月11日に実施している駅前啓発活動や人権学習懇談会等を実施することが出来なかったが、コロナ禍の状況を見ながら、啓発活動や広報等を通じて、人権の重要性について理解を深めてもらう機会を創る。</p>					

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(2) お互いを尊重するまちづくり
施策	(4) 男女共同参画

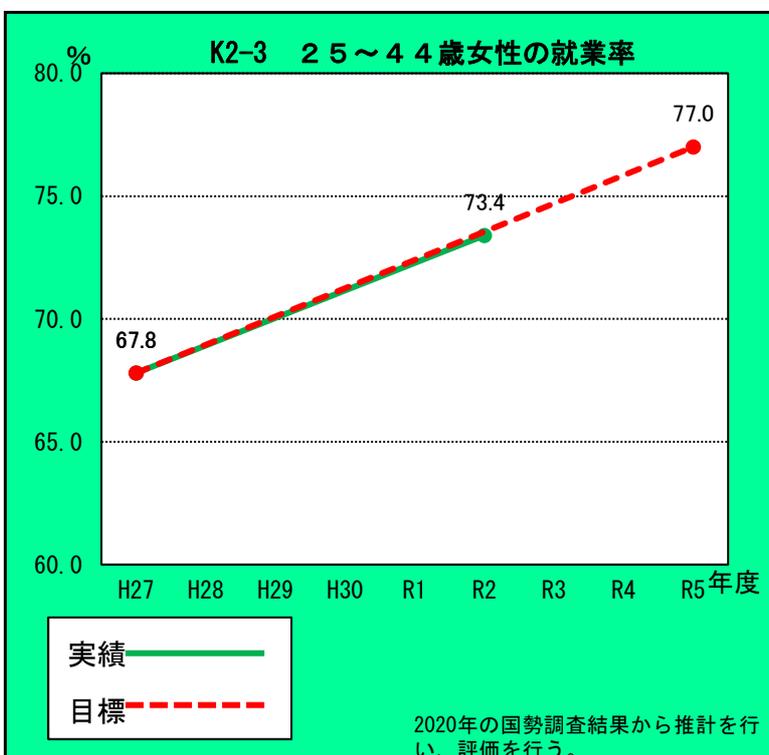
担当部署・指標管理責任者
地域整備部 地域交流課 課長 片岡 篤



K2-4 町が設置する審議会等における女性委員の割合								
KPI	基準値		実績値		進捗率 (傾向)		目標値	
	22.1	↑	24.1	29.0%	29.0	35.0		
	H29年度 (2017)	2.0 %	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)		
進捗状況	<p>各課に働きかけを行い、審議会等の女性委員の割合は基準値から2.0ポイント増加した。 事業計画等を策定する過程において、女性の参画が大切であることから、委員選定段階から各種団体の長や代表への登用を求め、女性委員の増加を図る。</p>							

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(2) お互いを尊重するまちづくり
施策	(4) 男女共同参画

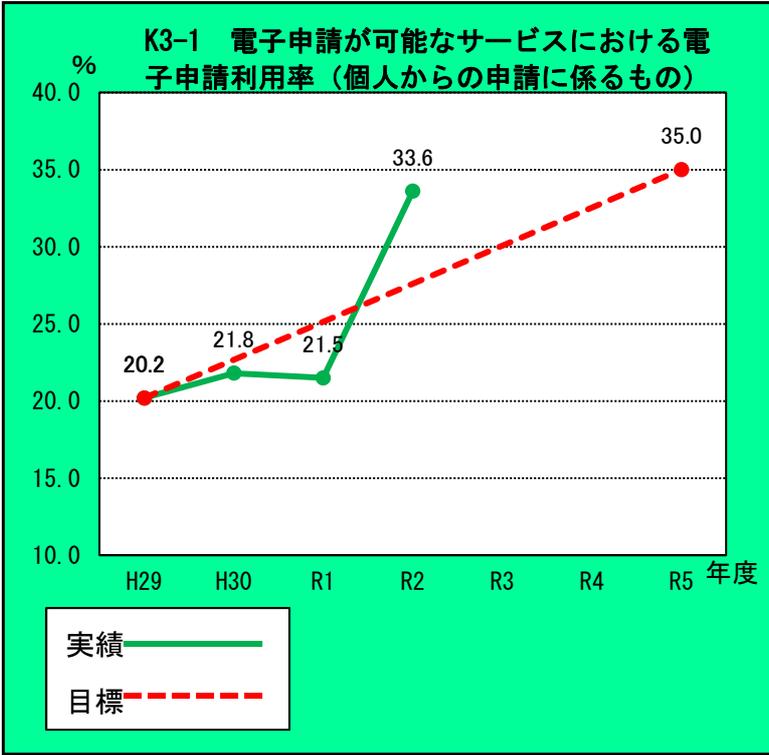
担当部署・指標管理責任者
地域整備部 地域交流課 課長 片岡 篤



K2-3 25～44歳女性の就業率								
KPI	基準値		実績値		進捗率 (傾向)		目標値	
	67.8	↑	73.4	60.9%	77.0	80.0		
	H29年度 (2017)	5.6 %	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)		
進捗状況	<p>引き続き「まっち★ジョブ王寺～ハローワーク～」による「就職支援セミナー」や「就職面接会」「奈良県女性の再就職準備相談窓口」などの就職支援の取組みを行い、就業率向上を目指す。 就業率 (R2国勢調査結果) は、R4年5月に公表され、R5年度の目標数値77%に向けて順調に推移しているが、国、県の平均には、届いていない状況が続いている。</p>							

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(3) 健全で効率的な行財政運営
施策	(5) 行政サービスの提供

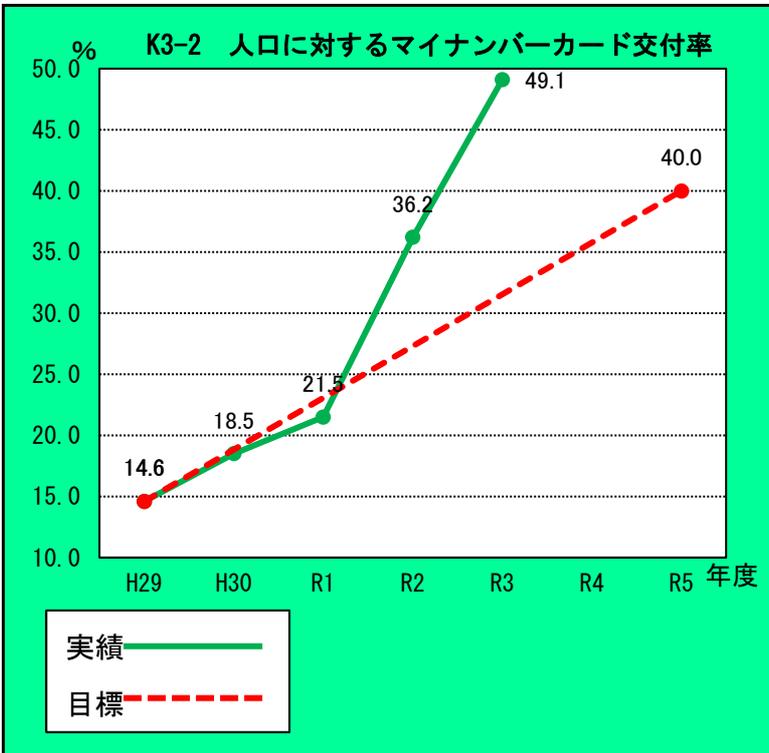
担当部署・指標管理責任者
総務部 総務課 課長 源 英享



K3-1 電子申請が可能なサービスにおける電子申請利用率（個人からの申請に係るもの）						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	20.2	↑	33.6	90.5%	35.0	50.0
	H29年度 (2017)	13.4 %	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<b>OR1年度</b> 施設予約システムの電子申請率向上を目指し、担当職員によるワーキンググループを開催。					
	<b>OR2年度</b> 施設予約システムの操作説明用タブレットを配置し、使用方法の支援を実施。					
	<b>○今後の予定</b> 国の推奨する子育てや介護分野での電子化を進めると共に、イベントの申込予約等、電子申請導入のハードルが低く、住民・職員の利便性向上が図れる項目の新規導入を促進する。					

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(3) 健全で効率的な行財政運営
施策	(5) 行政サービスの提供

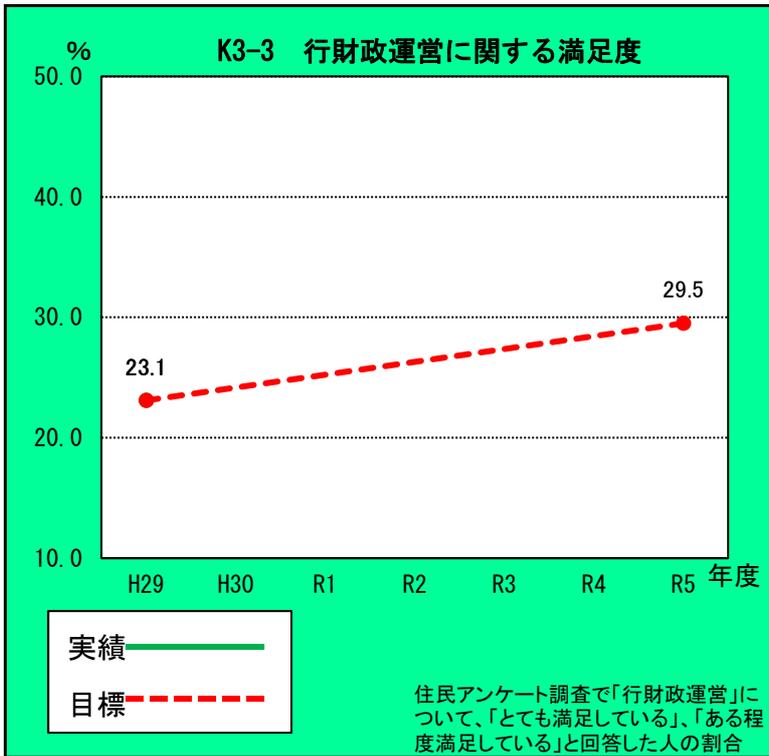
担当部署・指標管理責任者
住民福祉部 住民課 課長 西本 貴至



K3-2 人口に対するマイナンバーカード交付率						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	14.6	↑	49.1	135.8%	40.0	66.0
	H29年度 (2017)	34.5 %	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	R3年度末の交付率は49.1でR5年度の目標値である40.0を達成している。マイナポイント第2弾（マイナンバーカードの新規取得、健康保険証としての利用申し込み、公金受取口座の登録）により今後さらにマイナンバーカードの申請の増加が見込まれる。月2回の休日受付を継続し、コンビニ交付や健康保険証として利用できるなどの利点に関する広報活動を行い、マイナンバーカードの交付率の上昇を目指す。					
	OR3年度交付件数(累計) : 3, 130件 (11, 886件)					

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(3) 健全で効率的な行財政運営
施策	(6) 行政経営

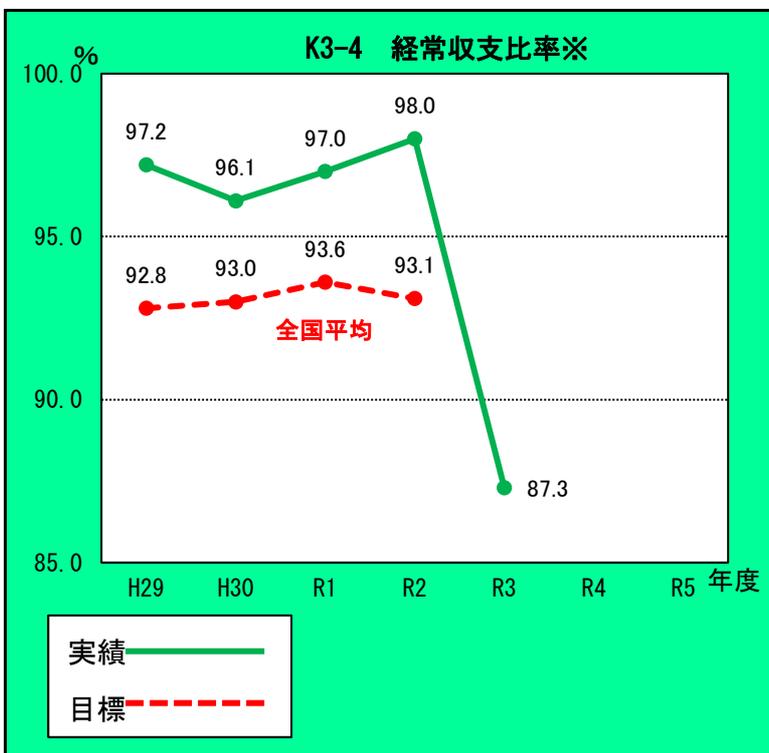
担当部署・指標管理責任者
総務部 政策推進課 課長 吉田 茂肇



K3-3 行財政運営に関する満足度					
KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	23.1	—	—	29.5	35.0
	H29年度 (2017)	— %	R3年度 (2021) 3/5 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>自主財源の確保という面では、ふるさと納税を推進してきた。H29年度の寄付額17,481千円に対し、R3年度では39,014千円と223%の伸びとなった。引き続き、ふるさと納税を拡充するとともに、多角的な財源の確保を図る。</p> <p>また、ICTを活用した事務処理の電子化をはじめ、事務事業の効率化によって、経常経費の削減を図るとともに住民サービスの向上を推進する。</p>				

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(3) 健全で効率的な行財政運営
施策	(6) 行政経営

担当部署・指標管理責任者
総務部 政策推進課 課長 吉田 茂肇

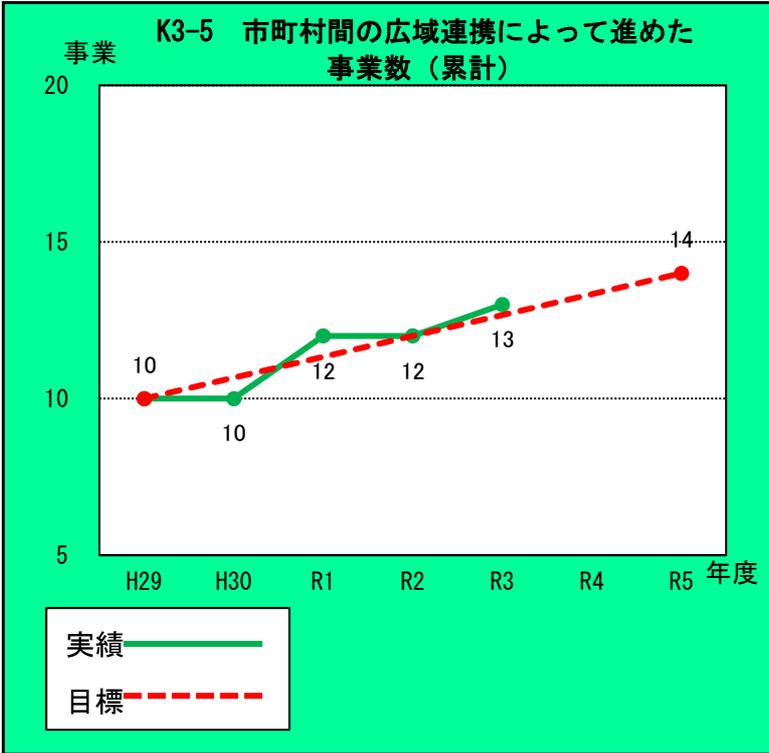


K3-4 経常収支比率※					
KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	全国平均	87.3	—	全国平均以下	
	R3年度 (2021)	— %	R3年度 (2021) 3/5 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>R3年度の本町の経常収支比率は、国調人口増に伴う交付税の増及び臨時財政対策債の一時的な増により極端に改善している。</p> <p>しかしながら、公債費や社会保障関連費等はR2年度よりも増加しており、引き続き、スクラップ・アンド・ビルドによる事業の見直しや業務の効率化により、経常経費の削減を図る。</p>				

※は数値が低い方が良くなる指標です。

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(3) 健全で効率的な行財政運営
施策	(7) 広域連携

担当部署・指標管理責任者
総務部 政策推進課 課長 吉田 茂肇



K3-5 市町村間の広域連携によって進めた事業数（累計）						
K P I	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	10	↑	13	75.0%	14	18
	H29年度 (2017)	3 事業	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進 捗 状 況	<p>R1年度は、大阪府熊取町と「災害連携に係る協定」を締結したほか、西和5町と西和地域の病児保育室を設置する協約を締結した。(R2年1月に「いちごルーム」を開設)</p> <p>R3年度は、聖徳太子ゆかりの大和郡山市、生駒郡の近隣6市町と2企業が連携して観光客誘致に取り組む「WEST NARA広域観光推進協議会」(地域DMO)が発足した。</p> <p>また、現在、中和・西和の7市町で連携し、公共施設相互利用の実証実験に取り組んでいる。</p> <p>今後も行政課題に応じた連携協力を他自治体と図り、R5年度の達成を目指す。</p>					

## 2 快適で暮らしやすいまちづくり

---

### 数値目標

2(1) 人口の社会増（転入者数－転出者数）

### K P I

#### 政策(4) 都市基盤の充実

K4-1 「王寺町立地適正化計画」において王寺駅周辺地区域に立地誘導を図るとしている生活利便施設数

K4-1②町東部の市街化調整区域のうち、都市的な土地利用の割合

K4-2 外観調査等から特に問題となる可能性のある戸建て空き家の数

K4-3 町が実施する耐震改修補助利用件数（累計）

K4-4 管の直径 250mm 以上の基幹排水管路の耐震化率

K4-5 下水道水洗化率

#### 政策(5) 交通ネットワークの整備

K5-1 都市計画道路の整備率

K5-2 生活道路の整備に関する満足度

K5-3 公共交通の整備に関する満足度

K5-4 関西国際空港からの1日あたり直通バスの本数

#### 政策(6) 環境への配慮

K6-1 C C C 活動参加団体数

K6-2 クリーンキャンペーン1回当たりの産業廃棄物発生量

K6-3 一般家庭における1人1日当たりのごみ排出量

K6-4 ごみのリサイクル率

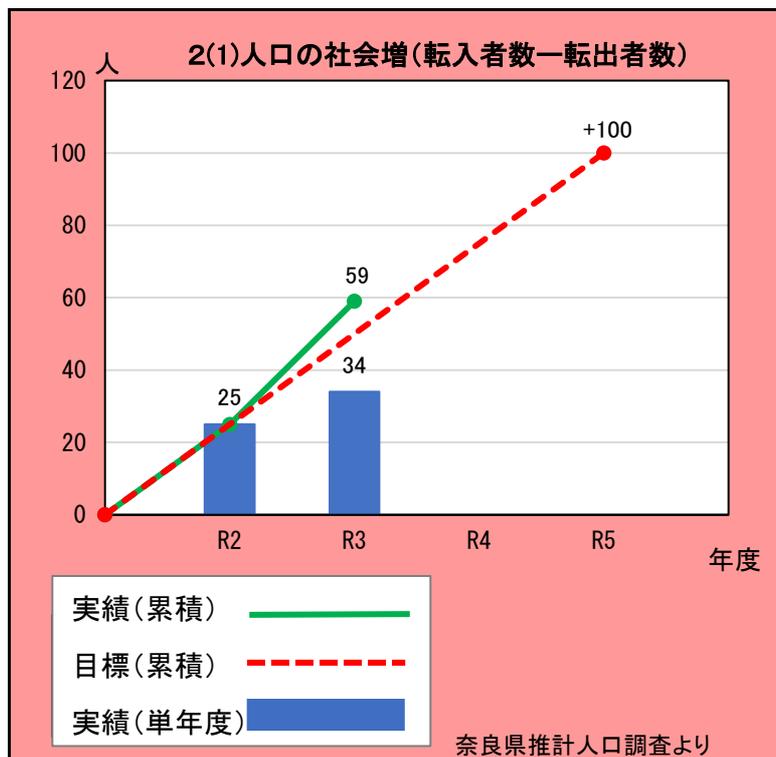
#### 政策(7) 水と緑の保全と創出

K7-1 都市景観に関する満足度

K7-2 国道 168 号の無電柱化延長

基本目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
基本的方向	都市基盤の整備、環境や景観への配慮により、快適に暮らし続けられる町をつくる

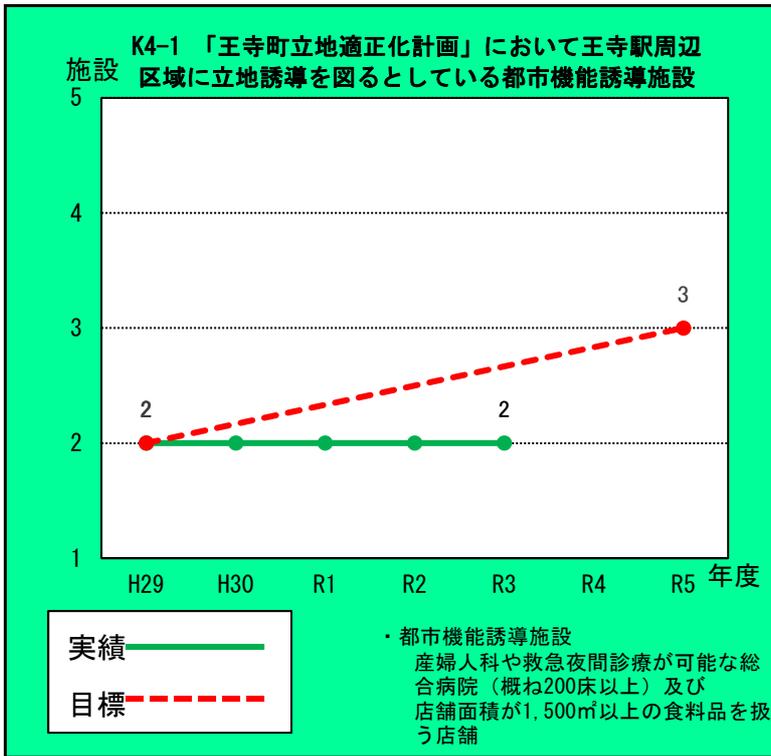
担当部署・指標管理責任者
王寺町理事 兼 地域整備部長 守田 景敬



2(1)人口の社会増(転入者数－転出者数)				
数値目標	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値
	0.0	↑ 59	59.0%	100
	H30年度(2018)	59人	R3年度(2021) 2/4年目	R5年度(2023)
進捗状況	<p>都市基盤の整備について、王寺駅周辺への医療・福祉、商業、事業所(オフィス)等の都市機能の集積及び生活サービス機能の充実を図るため、有識者会議等で、将来のまちづくりについて協議を重ねており、R4年6月に「王寺駅周辺地区(駅北エリア)まちづくり基本計画」を策定した。</p> <p>今後は、王寺駅南エリアのまちづくり計画を定め、王寺町の中心拠点である王寺駅周辺について「西和地域の中核となる拠点機能の強化」をコンセプトに、1つの計画に取りまとめていく予定である。また、その計画を実現するため、民間活力による拠点施設の整備推進や、まちなかウォークアブルの推進、まちなみの誘導型の地区計画を定めることで、人中心の空間を創出し、良好な都市景観を形成していくことに繋がる。</p> <p>引き続き、駅周辺の拠点機能を強化し、活力あふれる西和地域の拠点都市を目指す。</p>			

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(4) 都市基盤の充実
施策	(8) 土地利用

担当部署・指標管理責任者	
地域整備部	まちづくり推進課 課長 植村 哲史



K4-1 「王寺町立地適正化計画」において王寺駅周辺区域に立地誘導を図るとしている都市機能誘導施設

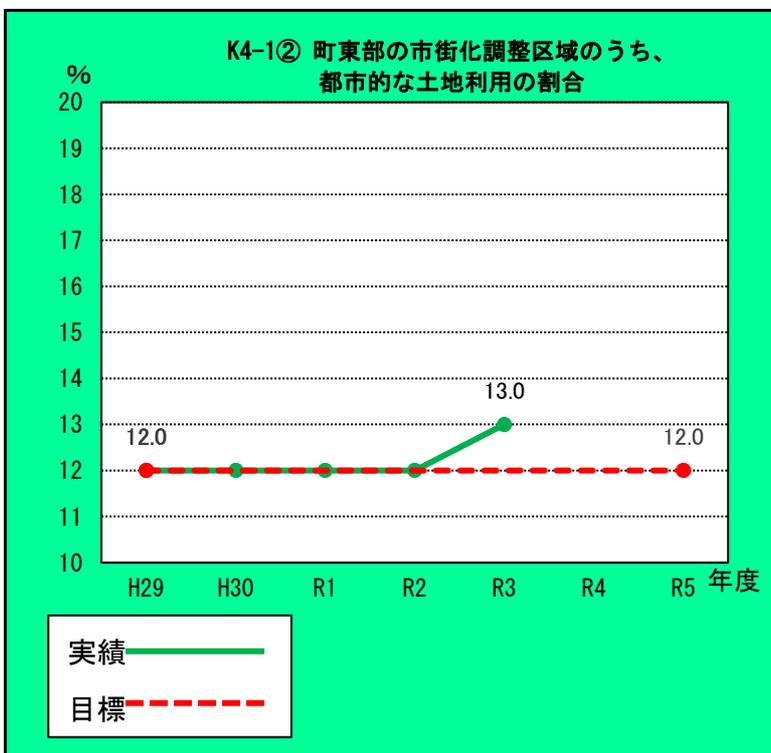
KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	2	→	2	0.0%	3 4
	H29年度 (2017)	0 施設	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)

進捗状況

王寺町立地適正化計画で定めている都市機能誘導施設については、既存施設として2つある（西友王寺店、スーパーヤオヒコ王寺駅前店）が、共に店舗面積が1,500㎡以上の食料品を扱う店舗であり、総合病院については西和医療センターを想定し、西和医療センターの移転に向け、奈良県・JR及び王寺町の三者で随時協議を行っているところ。  
なお、西和医療センターの医療圏である西和7町長については、王寺駅南側への病院移転について賛成ないし理解を得た。また、R4年3月に開催された自治連合会総会をはじめ、久度地区自治連合会や舟戸・葛下地区自治連合会に対して病院移転についての進捗状況を説明し、各自治会からの要望書提出を働きかけた。  
今後も継続し、都市機能誘導施設である総合病院の移転について奈良県との協議を重ねていく。

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(4) 都市基盤の充実
施策	(8) 土地利用

担当部署・指標管理責任者	
地域整備部	都市計画課 課長 西村 幸晃



K4-1② 町東部の市街化調整区域のうち、都市的な土地利用の割合

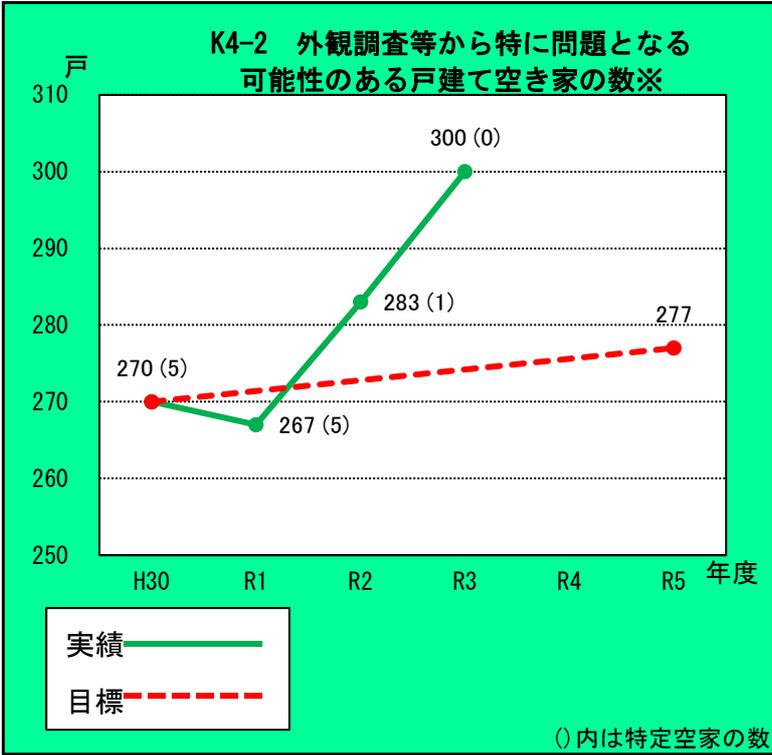
KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	12.0	↑	13.0	-	12.0 51.0
	H29年度 (2017)	1 %	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)

進捗状況

国道168号整備事業に伴う事業所移転として1件の開発があった。  
今後も同様に公共事業に伴う移転開発の可能性もあり得るが、市街化区域への編入に関しても検討に向けた準備を行う。

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(4) 都市基盤の充実
施策	(9) 住宅環境

担当部署・指標管理責任者	
地域整備部	まちづくり推進課
課長	植村 哲史



**K4-2 外観調査等から特に問題となる可能性のある戸建て空き家の数※**

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	270	300	—	277	338
H29年度 (2017)	30戸	R3年度 (2021)	3/5年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)

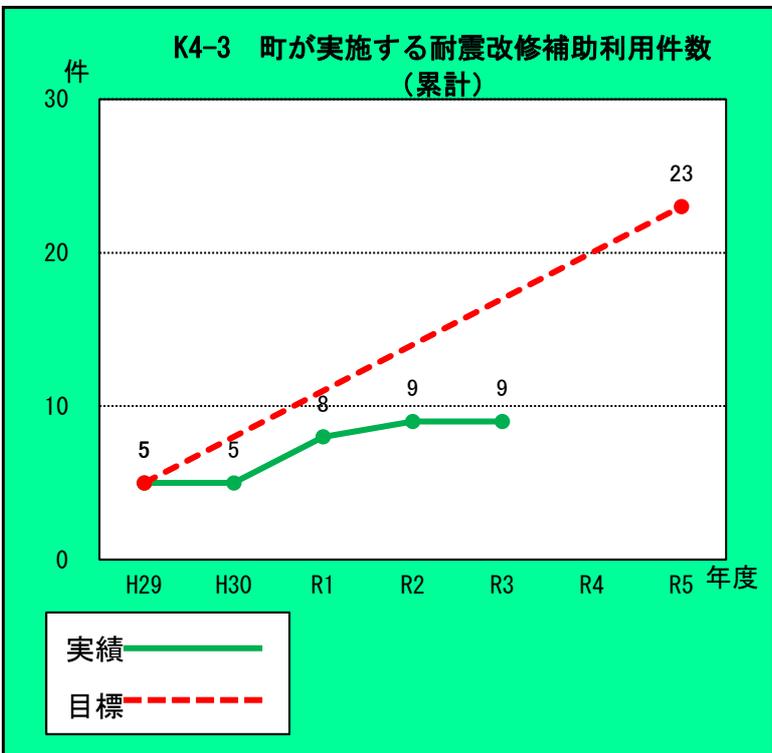
**進捗状況**

R4年4月に、更なる空き家対策の推進のため、空家等対策計画の改定を行った。  
 管理不全空き家の所有者等に対し、法に基づき改善を促し、概ね半数の所有者等に改善措置を講じていただいている。  
 また、固定資産税の納税通知書にチラシを同封し、補助金を活用した空き家の除却、全国版空き家・空き地バンクへの物件掲載による利活用を促進した結果、R3年度には3件（特定空家等候補含む）の空き家が補助金を活用し除却され、また、2件の空家等を「全国版空き家・空き地バンク」に新規登録した。  
 今後は、空き家の利活用について更に検討していく。

※は数値が低い方が良くなる指標です。

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(4) 都市基盤の充実
施策	(9) 住宅環境

担当部署・指標管理責任者	
地域整備部	まちづくり推進課
課長	植村 哲史



**K4-3 町が実施する耐震改修補助利用件数 (累計)**

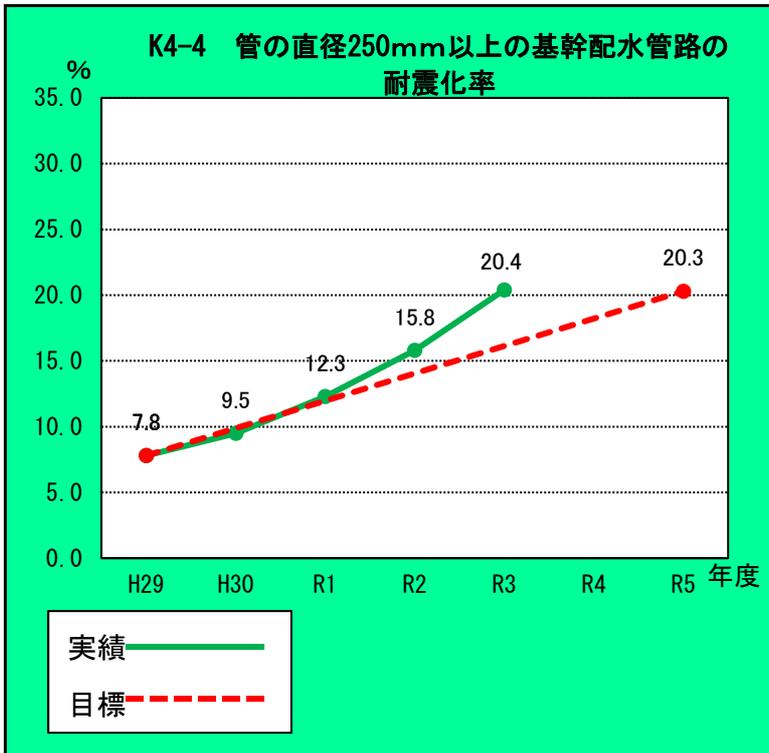
KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	5	9	22.2%	23	38
H29年度 (2017)	4件	R3年度 (2021)	3/5年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)

**進捗状況**

R4年4月に、町内の住宅・建築物の更なる耐震化促進を図るため、耐震改修促進計画の改定を行い、R7年度末までに住宅及び多数の者が利用する民間建築物の耐震化率を95%にすることを目標に掲げ、R4年4月から新たな事業である「特殊建築物等耐震診断補助事業」を始めるとともに、所有者の費用負担軽減を図るために耐震改修費補助上限額を50万円から100万円に引き上げた。  
 また、継続して毎年実施している固定資産税の納税通知書に補助制度に関するリーフレットを同封することや、耐震フォーラムについては継続して取り組んでいるところ。なお、耐震フォーラムにはR3年度は9名が参加し、内2名が耐震診断を実施した。

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(4) 都市基盤の充実
施策	(10) 上下水道

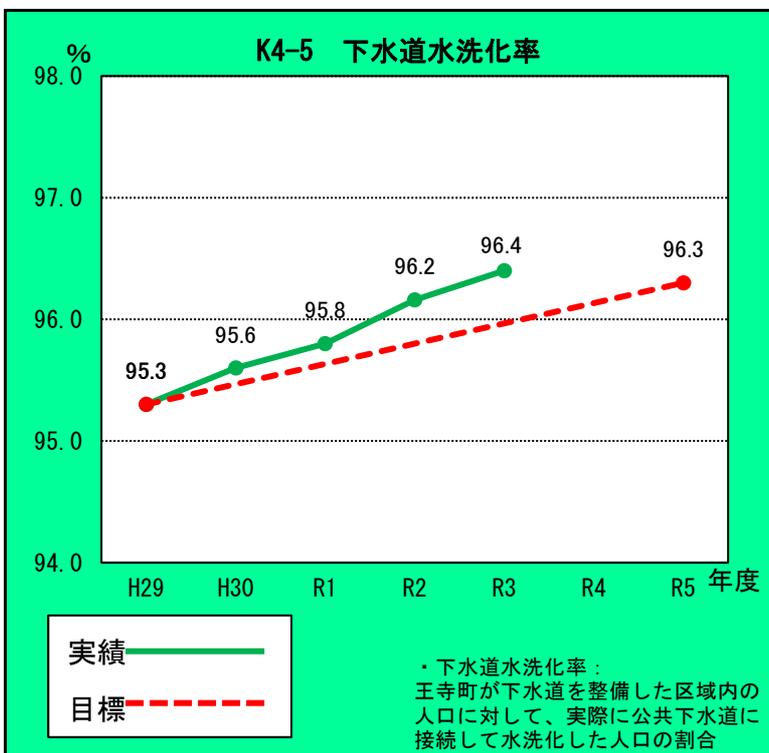
担当部署・指標管理責任者
水道部 上下水道課 課長 山中 法也



K4-4 管の直径250mm以上の基幹配水管路の耐震化率						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	7.8	↑	20.4	100.8%	20.3	30.8
	H29年度 (2017)	12.6 %	R3年度 (2021)	3/5 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	県内水道事業の統合を前に、留保資金を活用しながら水道配水管の耐用年数である40年を経過している老朽管のうち、管径250mm以上の基幹管路を中心に更新ペースを上げて耐震管への布設替えを実施している。					
	○更新実績 (管径250mm以上) H29年度 工事延長 L=170m H30年度 工事延長 L=260m R1年度 工事延長 L=410m R2年度 工事延長 L=510m R3年度 工事延長 L=665m ※管径250mm以上総延長 L=14,643m					

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(4) 都市基盤の充実
施策	(10) 上下水道

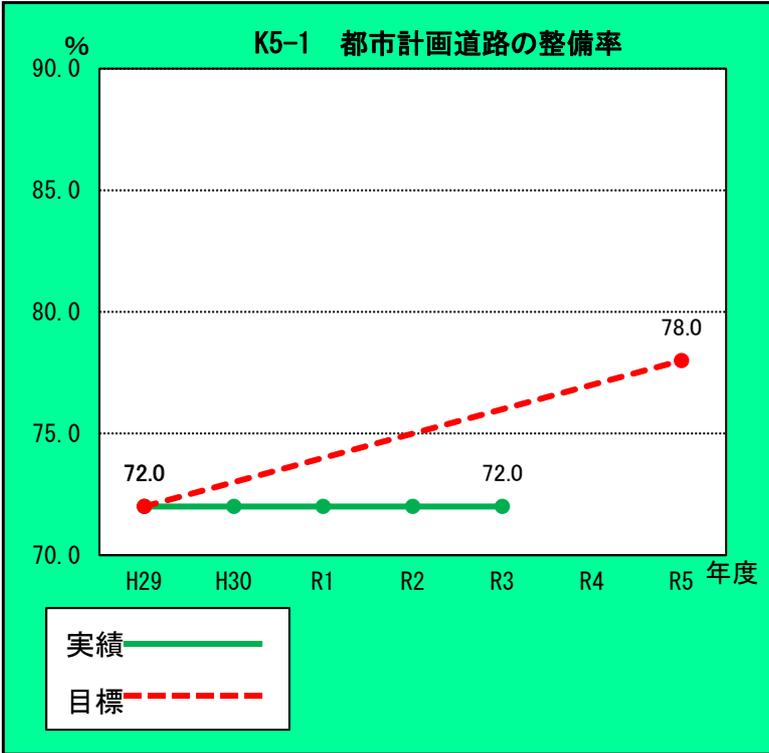
担当部署・指標管理責任者
水道部 上下水道課 課長 山中 法也



K4-5 下水道水洗化率						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	95.3	↑	96.4	111.0%	96.3	97.1
	H29年度 (2017)	1.1 %	R3年度 (2021)	3/5 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	町公式サイトを通じた水洗化に関する啓発のほか、公共下水道への未接続者に対する個別訪問を継続的に実施しており、R3年度末時点での下水道水洗化率は96.41%となりR5年度の目標値を上回った。今後も公共下水道への接続啓発を行い、R10年度の目標値である97.1%の早期達成を目指す。					

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(5) 交通ネットワークの整備
施策	(11) 道路

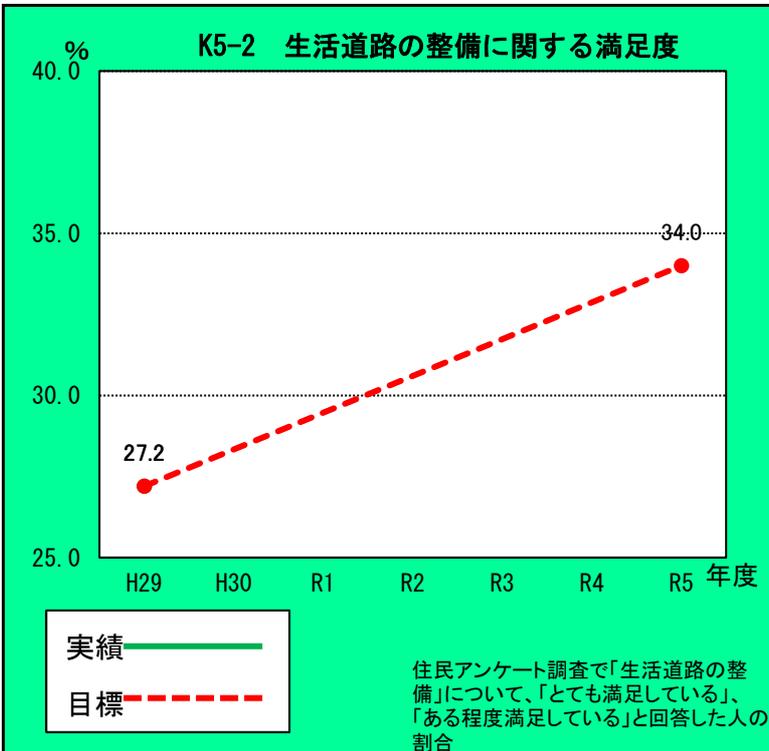
担当部署・指標管理責任者
地域整備部 都市計画課 課長 西村 幸晃



K5-1 都市計画道路の整備率						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	72.0	→	72.0	0.0%	78.0	82.0
	H29年度 (2017)	0.0 %	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国道168号(奈良西幹線)整備事業 R4年度に畠田四丁目交差点の暫定整備を実施し、桜井田原本王寺線への左折レーン、桜井田原本王寺線からの右折レーン、歩道を設置する。引き続き畠田四丁目交差点以南の用地取得に向け対応を行う。</li> <li>○元町畠田線整備事業 R4年度に1件の地権者と契約済み。(残り3件)</li> <li>○畠田駅前線整備事業 R3年度以前に9件、R4年度に2件の用地を取得済み。(残り11件)</li> </ul>					

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(5) 交通ネットワークの整備
施策	(11) 道路

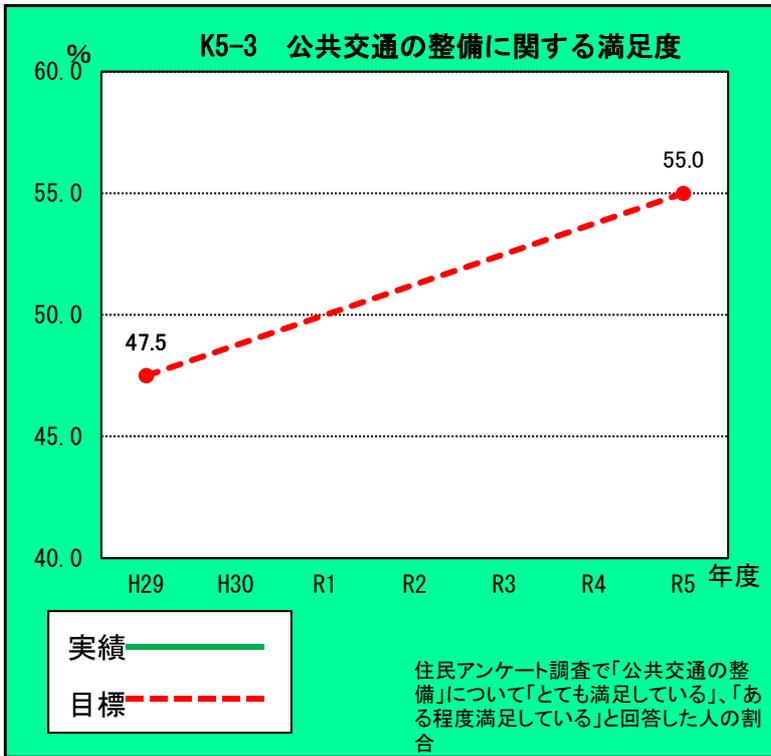
担当部署・指標管理責任者
地域整備部 都市計画課 課長 西村 幸晃



K5-2 生活道路の整備に関する満足度						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	27.2		—	—	34.0	40.0
	H29年度 (2017)	— %	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○畠田駅前線整備事業 R1年度：用地取得(2件) 不動産鑑定 建物・営業補償調査 詳細設計業務発注 R2年度：用地取得(6件) R3年度：大型店舗2棟の建物補償調査 用地取得(1件) R4年度：用地取得(2件)</li> </ul>					

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(5) 交通ネットワークの整備
施策	(12) 公共交通

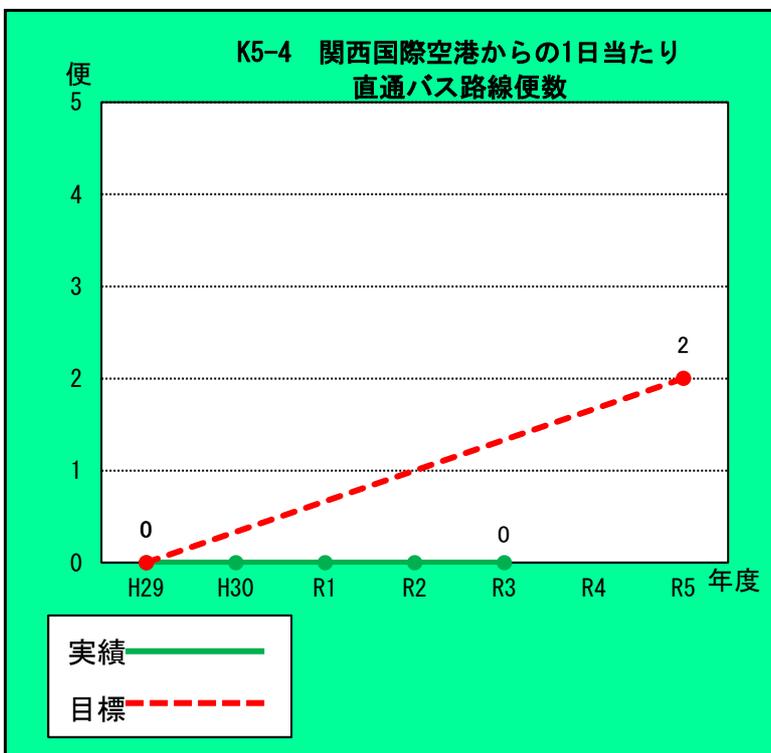
担当部署・指標管理責任者	
地域整備部	まちづくり推進課
課長	植村 哲史



K5-3 公共交通の整備に関する満足度						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	47.5		—	—	55.0	60.0
	H29年度 (2017)	— %	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>R3年4月には、国道168号沿い北向きの白瓜及び王寺本町四丁目バス停に、待合環境の向上のため、バス停上屋の整備を行った（2か所）。また、R4年度中に、王寺本町二丁目バス停にベンチを設置し、待合環境の向上を図っているところ。</p> <p>今後は、国道168号の拡幅に伴う畠田駅前整備と並行して、畠田駅前へのタクシーや路線バスの乗り入れについて、実現できるよう交通事業者働きかけていく。</p>					

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(5) 交通ネットワークの整備
施策	(12) 公共交通

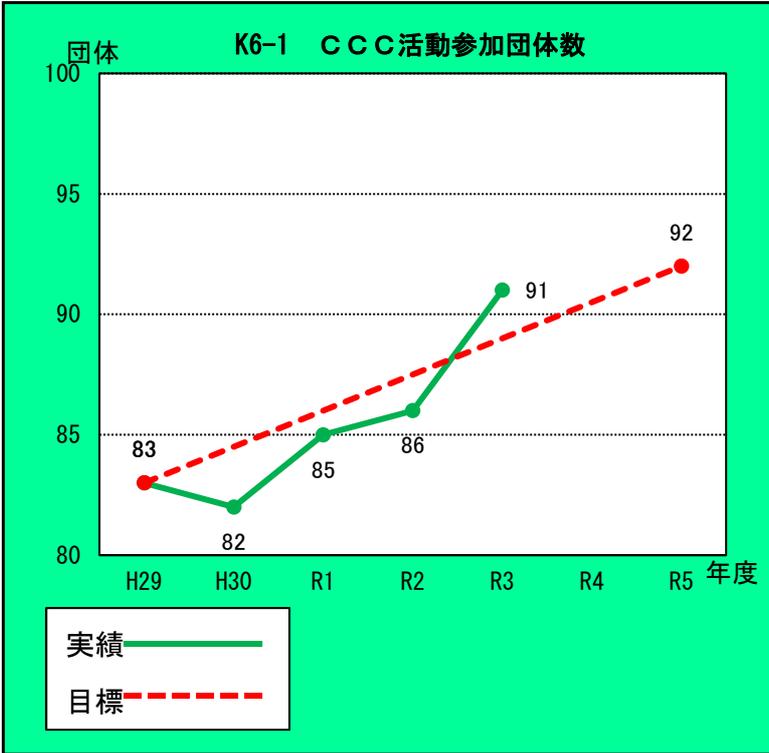
担当部署・指標管理責任者	
地域整備部	まちづくり推進課
課長	植村 哲史



K5-4 関西国際空港からの1日あたり直通バス路線便数						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	0	→	0	0.0%	2	5
	H29年度 (2017)	0 便	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>バス事業者の賛同が得られない。</p> <p>【バス事業者の意見】 ・定時制の確保について、鉄道の方が優れているため、利用者が見込めない。</p>					

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(6) 環境への配慮
施策	(13) 環境保全

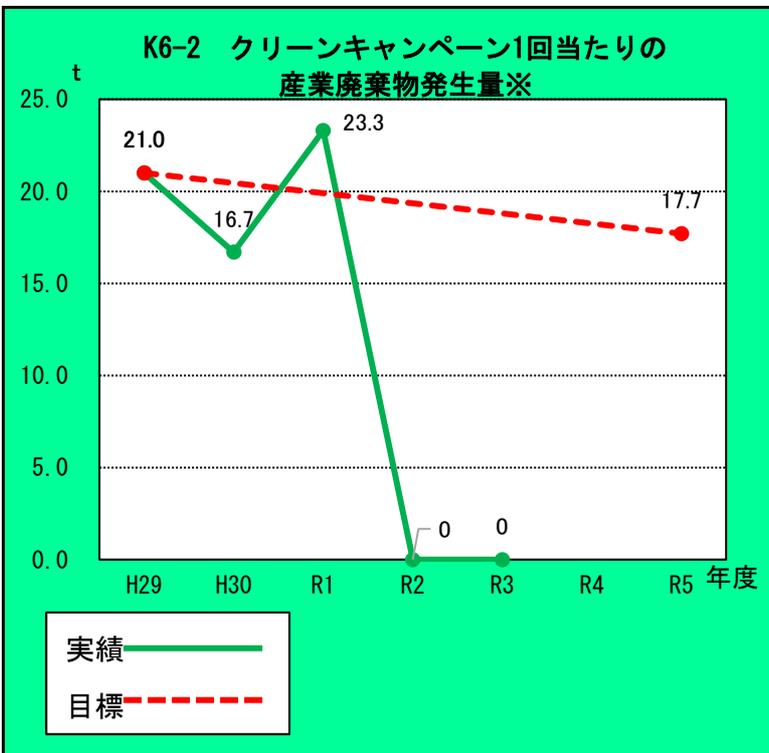
担当部署・指標管理責任者
住民福祉部 住民課 課長 西本 貴至



K6-1 CCC活動参加団体数					
KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	83	91	88.9%	92	100
	H29年度 (2017)	8 団体	R3年度 (2021)	3 年目 5	R5年度 (2023)
進捗状況	R3年度は91団体と目標値まであと1団体となっている。参加団体を増やすために、あらためてCCC活動の目的や補助制度、活動状況等の広報を行う。				
	○R3年度CCC活動 ・活動団体数 91団体 ・活動延べ人数 18,872人				

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(6) 環境への配慮
施策	(13) 環境保全

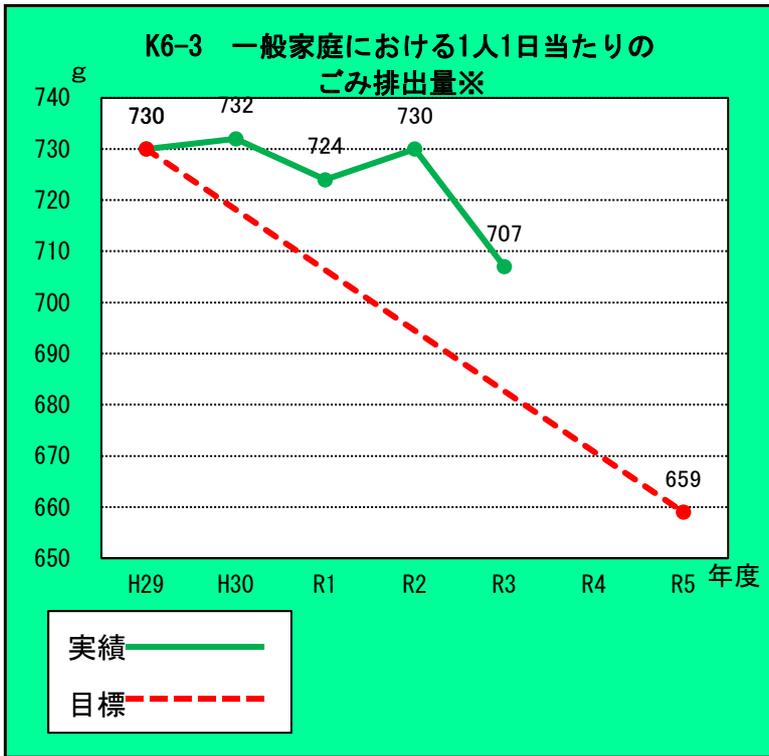
担当部署・指標管理責任者
住民福祉部 住民課 課長 西本 貴至



K6-2 クリーンキャンペーン1回当たりの産業廃棄物発生量※					
KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	21.0	0.0	636.4%	17.7	15.0
	H29年度 (2017)	(21.0) t	R3年度 (2021)	3 年目 5	R5年度 (2023)
進捗状況	新型コロナウイルス感染症対策のため、R3年度はクリーンキャンペーンが開催できず、産業廃棄物の発生量を測ることができなかった。 しかし、不法投棄がなくなったわけではないため、不法投棄やごみのポイ捨てが目立つ場所には、看板・ポスターの設置や定期的な見回りを実施する。				
	※は数値が低い方が良くなる指標です。				

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(6) 環境への配慮
施策	(14) 循環型社会

担当部署・指標管理責任者
住民福祉部 住民課 課長 西本 貴至

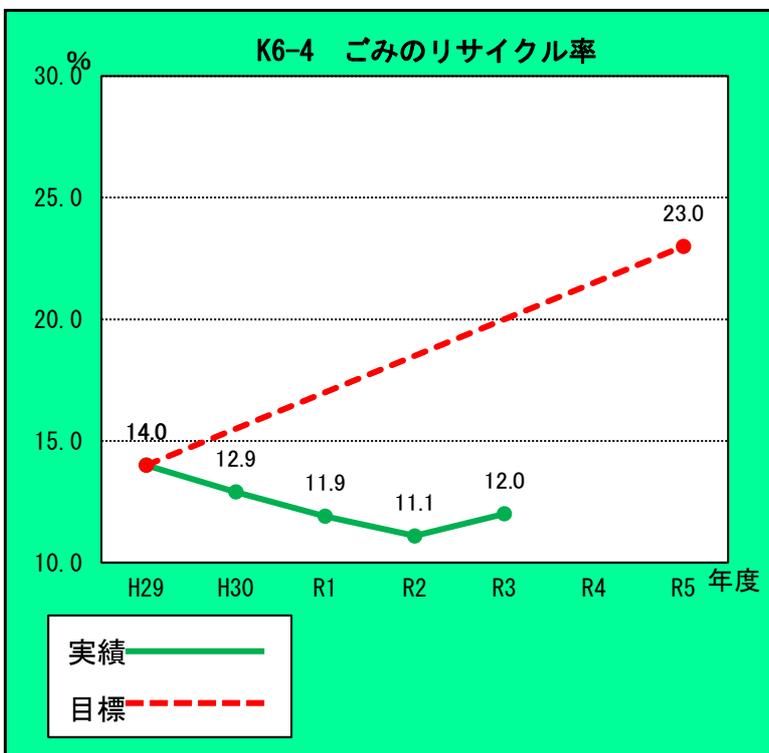


K6-3 一般家庭における1人1日当たりのごみ排出量※						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	730	↑	707	32.4%	659	611
	H29年度 (2017)	-23 g	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	R3年度の一般家庭におけるごみの排出量は707g/人日と前年度より減少した。要因としては、R3年秋頃から「ごみ減量化プロジェクト」を推進し、自治会での廃品回収活用のお願いや、町内全戸への雑紙回収袋及びごみ分別ガイドブックの配布などによる啓発活動を進めたことが考えられる。今後も、ごみの分別の徹底により、一般家庭における1人1日当たりのごみ排出量マイナス100gを目指す。					
	○R3年度家庭系ごみ総量 6,247,989kg/年 (対前年度▲2.9%)					

※は数値が低い方が良くなる指標です。

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(6) 環境への配慮
施策	(14) 循環型社会

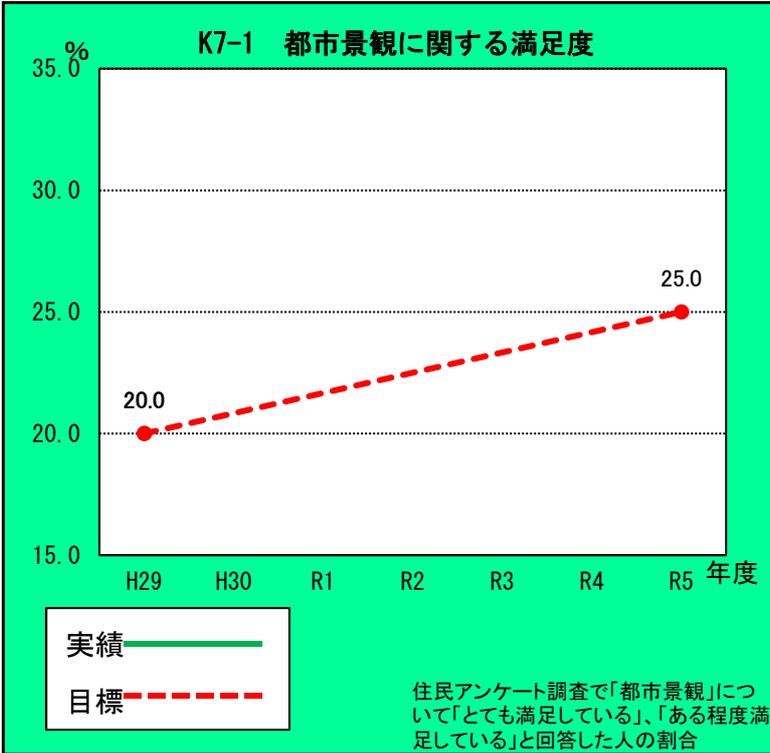
担当部署・指標管理責任者
住民福祉部 住民課 課長 西本 貴至



K6-4 ごみのリサイクル率						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	14.0	↓	12.0	-22.2%	23.0	30.0
	H29年度 (2017)	-2.0 %	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	R3年度のリサイクル率は12.0%と前年度より増加した。要因としては、R3年度秋頃から「ごみ減量化プロジェクト」を推進し、自治会での廃品回収活用のお願いや、町内全戸への雑紙回収袋及びごみ分別ガイドブックの配布などによる啓発活動を進めたことで、資源ごみの回収量が増加したことが考えられる。今後も引き続き、広報紙等を用いてリサイクルに関する啓発を行う。					
	○R3年度実績 ・資源ごみ 1,023,559kg (対前年度+5.8%) ・資源化率 12.0% (対前年度+8.1%)					

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(7)水と緑の保全と創出
施策	(15)都市景観

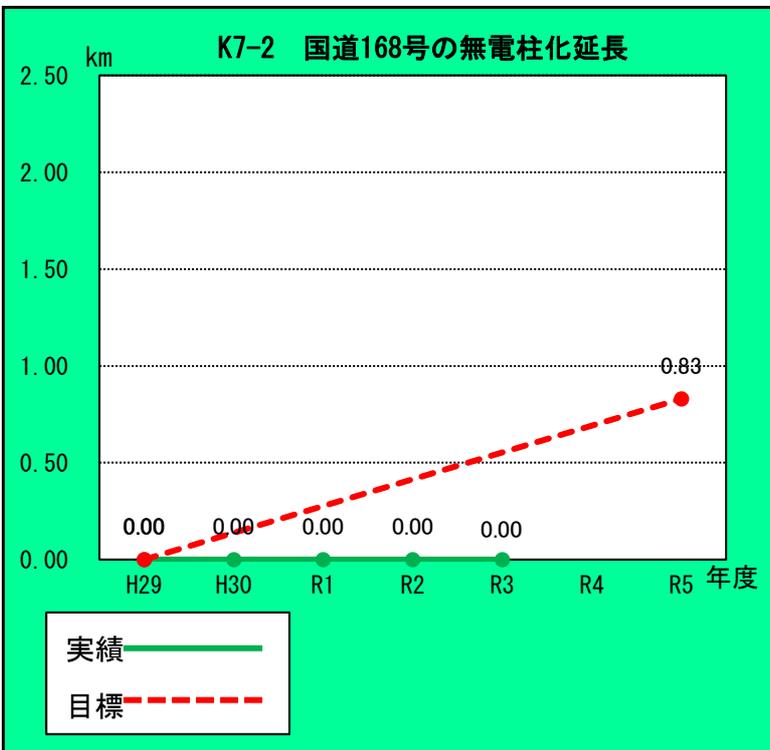
担当部署・指標管理責任者
地域整備部 都市計画課 課長 西村 幸晃



K7-1 都市景観に関する満足度					
KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	20.0	—	—	25.0	30.0
	H29年度 (2017)	— %	R3年度 (2021)	3 5 年目	R5年度 (2023)
進捗状況	○景観条例の制定 近畿地方都市美協議会(※)の研修会に引き続き参加する。				
	※近畿地方都市美協議会… 近畿2府5県(京都府、大阪府、福井県、滋賀県、兵庫県、奈良県、和歌山県)における市町村が相互に交流を深め、個性豊かな魅力ある都市景観の創造を図るため設けられた団体。H3年に設立。				

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(7)水と緑の保全と創出
施策	(15)都市景観

担当部署・指標管理責任者
地域整備部 都市計画課 課長 西村 幸晃



K7-2 国道168号の無電柱化延長					
KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	0.0	→	0.00	0.83	2.29
	H29年度 (2017)	0.00 km	R3年度 (2021)	3 5 年目	R5年度 (2023)
進捗状況	○国道168号(奈良西幹線)整備事業 本町一丁目交差点以南640m(4車線化事業済み区間)の無電柱化については、R3年度に予備設計を実施。 上記区間より南(4車線化事業中区間)の無電柱化については、畠田四丁目交差点の南までの用地取得ができれば、R5年度に共同溝の設計と着工を予定。				

# 3 安全で安心して暮らせるまちづくり

---

## 数値目標

- 3(1) 防災訓練を実施している自主防災組織の数
- 3(2) 防災士資格者数

## K P I

### 政策(8) 地域防災の充実

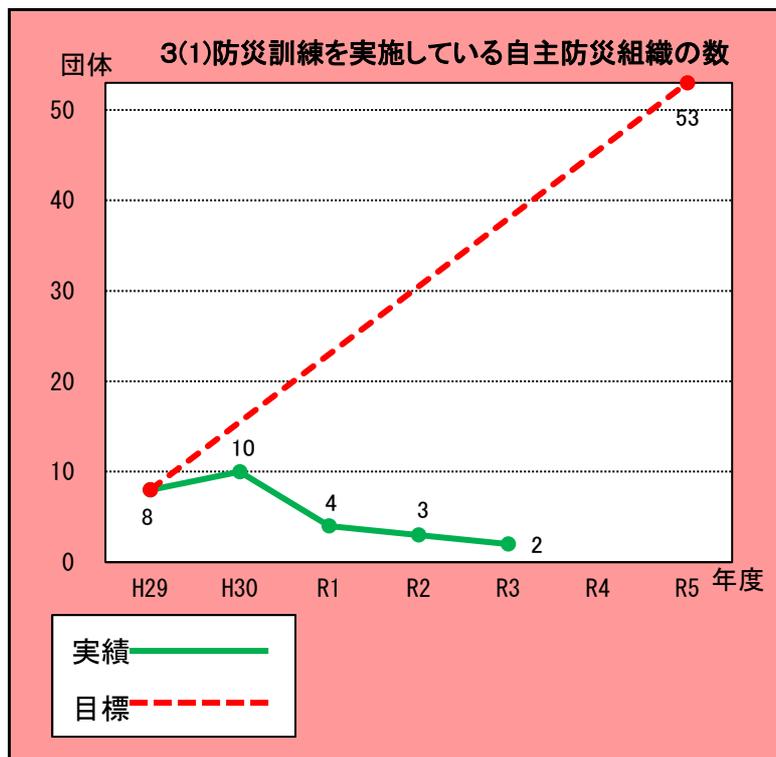
- K8-1 「王寺町安全・安心メール」及び「LINE 公式アカウント」登録者数
- K8-2 「個別計画」を作成した団体数（累計）
- K8-3 王寺町消防団の定員(130人)に対する充足率
- K8-4 救命講習会の年間受講者数

### 政策(9) 日常生活の安全確保

- K9-1 刑法犯年間認知件数（延べ）
- K9-2 町内で発生した交通事故のうち高齢者が関係した事故の割合

基本目標	3 安全で安心して暮らせるまちづくり
基本的方向	住民が安心して暮らし続けられる安全な町をつくる

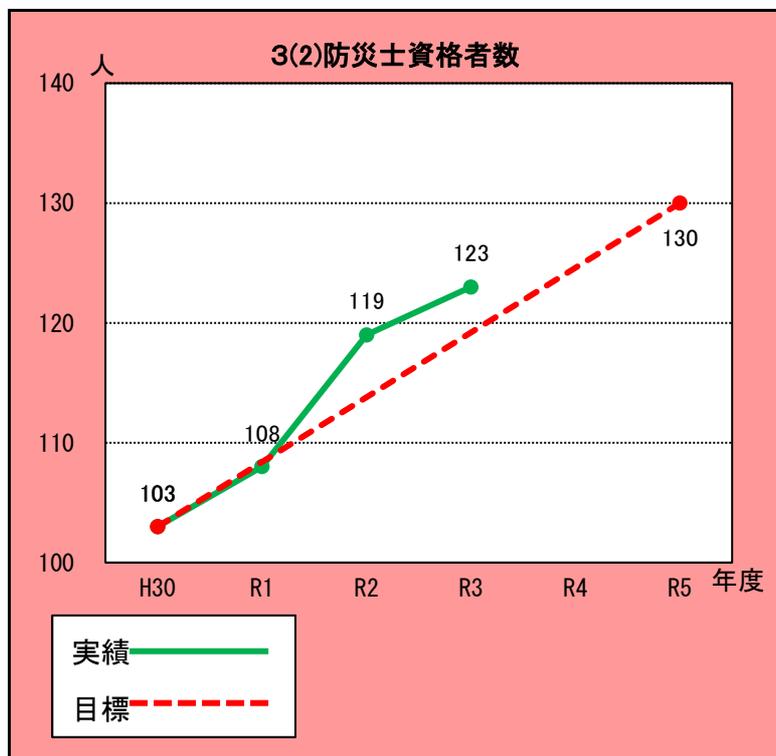
担当部署・指標管理責任者
総務部 理事 植野 善信



3(1)防災訓練を実施している自主防災組織の数						
数値目標	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	8	↓	2	-13.3%	53	53
	H29年度 (2017)	-6 団体	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>防災訓練の実施については、昨年に引き続き、コロナ禍により開催を控えていることから、実施している自主防災組織の数は減っている。</p> <p>今後、新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、防災訓練の実施を促すとともに「避難行動要支援者名簿」や「個別避難計画」を活用した実行性のある避難訓練の実施についても、防災士ネットワークや消防団など他の関係機関と連携して、啓発を行うことで、自主防災組織の活動の活性化を図っていきます。</p>					

基本目標	3 安全で安心して暮らせるまちづくり
基本的方向	住民が安心して暮らし続けられる安全な町をつくる

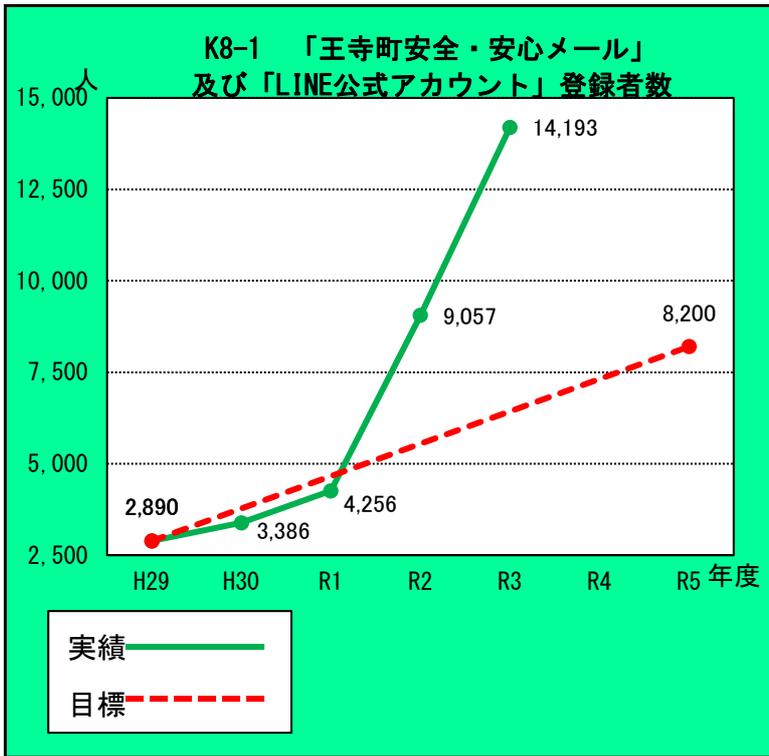
担当部署・指標管理責任者
総務部 理事 植野 善信



3(2)防災士資格者数						
数値目標	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	103	↑	123	74.1%	130	150
	H30年度 (2018)	20 人	R3年度 (2021)	$\frac{2}{4}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>「王寺町防災士ネットワーク」の活動として、R3年度は3つの部会(広報部会・訓練部会・支援部会)を設立し役員会を7回、部会を中心とした研修を5回実施。</p> <p>今後、これらの活動をさらに成熟させ、地域において活動の見える化を進めるとともに広報紙により防災士ネットワークの活動内容を広く住民に知ってもらうことで、防災士及び王寺町防災士ネットワーク会員の増員を目指す。</p> <p>また、R2~R4年度までの3年間、防災士資格を持った者がいない自主防災組織に対して、防災士の資格取得を促進させるため、防災士資格取得に要した経費(1名分)に限り、通常取得経費の1/3のところ2/3を補助している。</p>					

目標	3 安全で安心して暮らせるまちづくり
政策	(8) 地域防災の充実
施策	(16) 防災体制

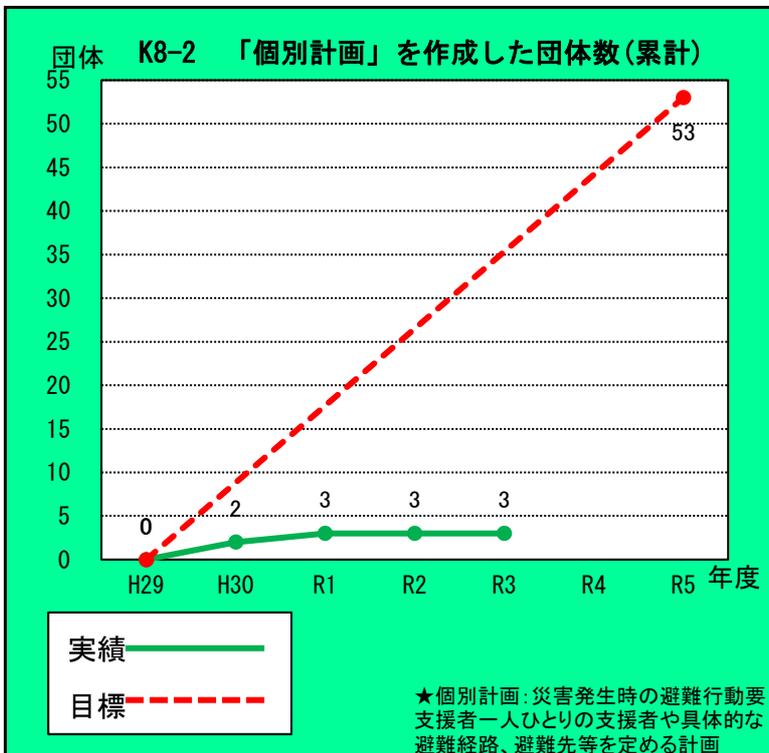
担当部署・指標管理責任者
総務部 防災統括室 課長 川中 孝茂



K8-1 「王寺町安全・安心メール」及び「LINE公式アカウント」登録者数						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	2,890	↑	14,193	212.9%	8,200	10,000
	H29年度 (2017)	11,303 人	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	コロナ禍により防災訓練や各種イベントの開催ができない状況にあっても、ハザードマップや避難誘導標識、広報紙等で登録の啓発を行い、登録者数の増加に繋げることができている。今後も窓口に来庁される方等への呼びかけを行い、更なる登録者の増加を目指す。					
	○R4年5月末時点登録者数 安全安心メール 4,940人 LINE 9,746人 合計 14,686人					

目標	3 安全で安心して暮らせるまちづくり
政策	(8) 地域防災の充実
施策	(17) 避難行動支援

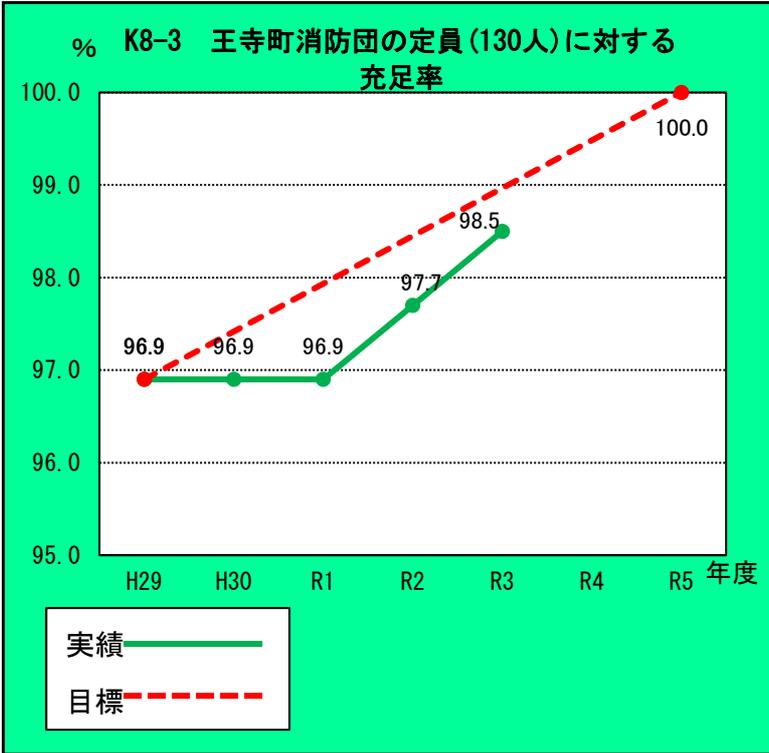
担当部署・指標管理責任者
総務部 防災統括室 課長 川中 孝茂



K8-2 「個別計画」を作成した団体数(累計)						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	0	↑	3	5.7%	53	53
	H29年度 (2017)	3 団体	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	計画の作成は、避難行動要支援者本人の同意が必要なおうえ、個人情報の取扱いへの不安や既に独自の名簿で運用しているという理由から、平常時の名簿提供を希望する自治会数が伸びていないのが現状です。R4年度から、自治会や自主防災会に対し個別に説明を行ったうえで計画の作成を依頼し、併せて町内における先進的な事例を広報紙で紹介することにより、町内の自治会や自主防災会への普及啓発につなげ、個別避難計画の作成件数の上昇を目指す。					
	○R4年5月末時点 5団体 124人分					

目標	3 安全で安心して暮らせるまちづくり
政策	(8) 地域防災の充実
施策	(18) 消防・救急体制

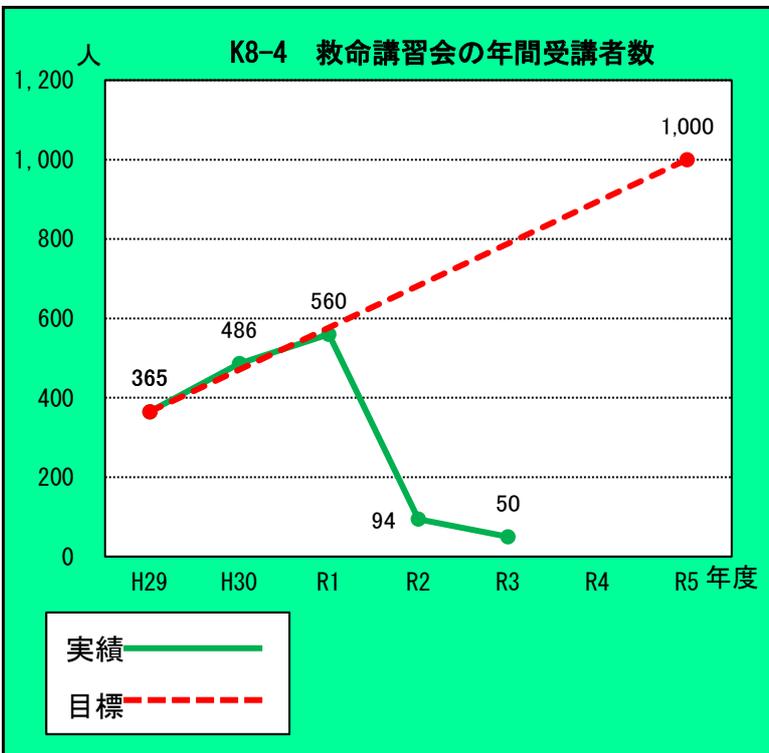
担当部署・指標管理責任者
総務部 防災統括室 課長 川中 孝茂



K8-3 王寺町消防団の定員(130人)に対する充足率						
KPI	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値	
	96.9	↑	98.5	51.6%	100.0	100.0
	H29年度(2017)	1.6%	R3年度(2021)	3/5年目	R5年度(2023)	R10年度(2028)
進捗状況	消防団員による呼びかけにより、R2年4月に女性消防団に2名が入団し、女性消防団員が定員数の10名を満たすことができた。今後も引き続き消防団員の確保に向けて、自治会、商工会、町内企業等に対し、協力を依頼していく。					
	○消防団員の団員数 H31年4月 126人 R2年4月 127人 R3年4月 128人 R4年4月 130人					

目標	3 安全で安心して暮らせるまちづくり
政策	(8) 地域防災の充実
施策	(18) 消防・救急体制

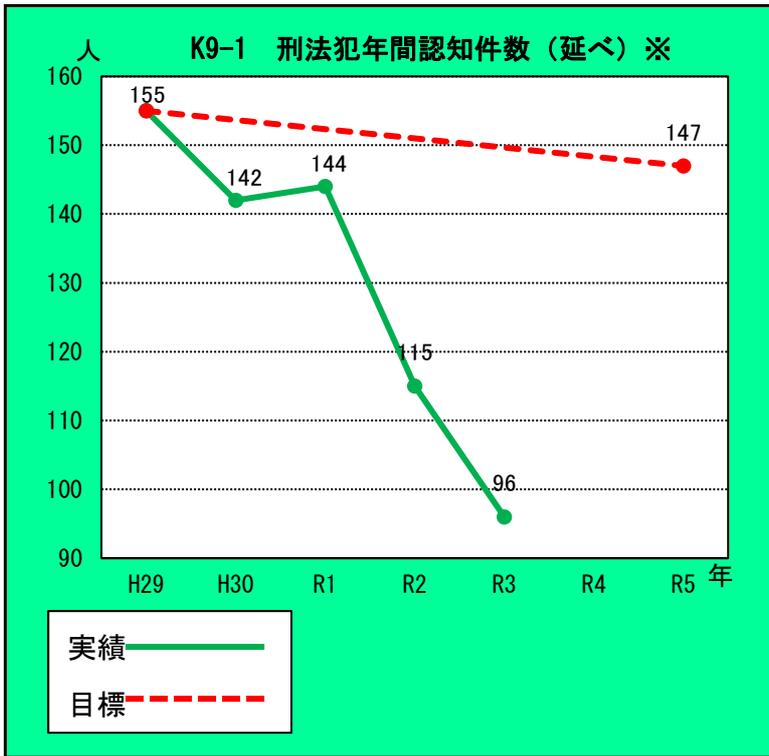
担当部署・指標管理責任者
総務部 防災統括室 課長 川中 孝茂



K8-4 救命講習会の年間受講者数						
KPI	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値	
	365	↓	50	-49.6%	1,000	1,000
	H29年度(2017)	-315人	R3年度(2021)	3/5年目	R5年度(2023)	R10年度(2028)
進捗状況	救命講習については、コロナ禍のため、奈良県広域消防組合が応急手当普及啓発活動に係る全ての講習等について中止や制限を行ったことから、開催回数が減り、参加人数が大幅に目標値を下回る結果となった。今後、コロナ禍の状況を注視しながら、西和消防署と協働して、講習受講の啓発を行っていく。					
	○R3年度 救命講習開催数 4回					

目標	3 安全で安心して暮らせるまちづくり
政策	(9) 日常生活の安全確保
施策	(19) 防犯・交通安全

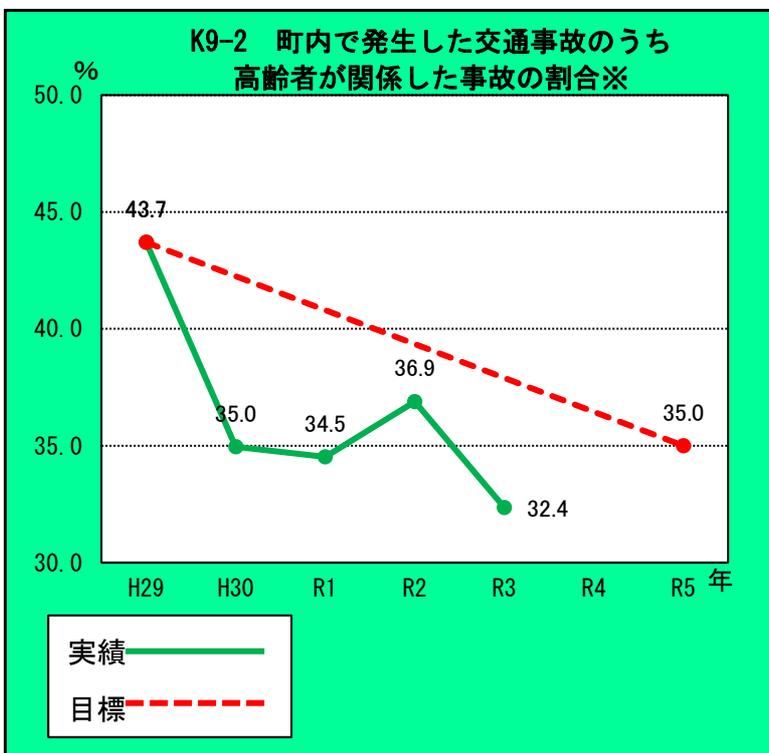
担当部署・指標管理責任者
総務部 防災統括室 課長 川中 孝茂



K9-1 刑法犯年間認知件数（延べ）※						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	155	↑	96	737.5%	147	114
	H29年 (2017)	-59 人	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年 (2023)	R10年 (2028)
進捗状況	刑法犯年間認知件数について、減少の主な要因は「傷害・暴行」の減少となっている。今後さらに警察と連携を強化し、防犯に係る啓発活動を実施していきます。また、防犯カメラの設置により犯罪抑止にも努めていく。 ○防犯カメラ設置箇所 R3年度 元町地区 (3箇所) 各消防団屯所 (5箇所) ○防犯カメラ設置補助 R3年度 東御幸自治会 (2箇所) 南駅前自治会 (1箇所)					
※は数値が低い方が良くなる指標です。						

目標	3 安全で安心して暮らせるまちづくり
政策	(9) 日常生活の安全確保
施策	(19) 防犯・交通安全

担当部署・指標管理責任者
総務部 防災統括室 課長 川中 孝茂



K9-2 町内で発生した交通事故のうち高齢者が関係した事故の割合※						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	43.7	↑	32.4	130.3%	35.0	30.0
	H29年 (2017)	-11.3 %	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年 (2023)	R10年 (2028)
進捗状況	R3年度は前年度より事故の総件数(概数)は増加しているものの、高齢者に係る事故件数が減少しているため、目標値の35%を下回っているが、更に、高齢者の交通事故件数を減少させるため、引き続き警察と連携し、交通安全団体による反射材グッズ配布等といった啓発活動や、主要幹線道路のカーブミラー清掃等を行っていく。					
※は数値が低い方が良くなる指標です。						

# 4 健やかに暮らせるまちづくり

---

## 数値目標

4(1) 健康寿命（65歳の平均自立期間）の県内市町村における順位〔男性〕

4(2) 健康寿命（65歳の平均自立期間）の県内市町村における順位〔女性〕

## KPI

### 政策(10) 高齢者支援の充実

K10-1 65歳以上の介護保険認定者における「日常生活自立度Ⅱ」以上の認知症の人の割合

K10-2 各種介護予防教室の年間受講者数（延べ）

K10-3 65歳以上（介護保険第1号被保険者）の要支援・要介護認定者の割合

### 政策(11) 障害者支援の充実

K11-1 福祉施設における就労から一般就労の年間移行者数

K11-2 手話奉仕員登録者数

### 政策(12) 健康づくりの推進

K12-1 1日30分以上の運動・スポーツを週2回以上1年以上継続して実施している人の割合（男性）

K12-2 1日30分以上の運動・スポーツを週2回以上1年以上継続して実施している人の割合（女性）

K12-3 がん検診の受診率（胃）

K12-4 がん検診の受診率（肺）

K12-5 がん検診の受診率（大腸）

K12-6 がん検診の受診率（子宮）

K12-7 がん検診の受診率（乳）

### 政策(13) 地域で支え合うまちづくり

K13-1 サロンの箇所数

K13-2 手話奉仕員・介護ボランティア登録者数

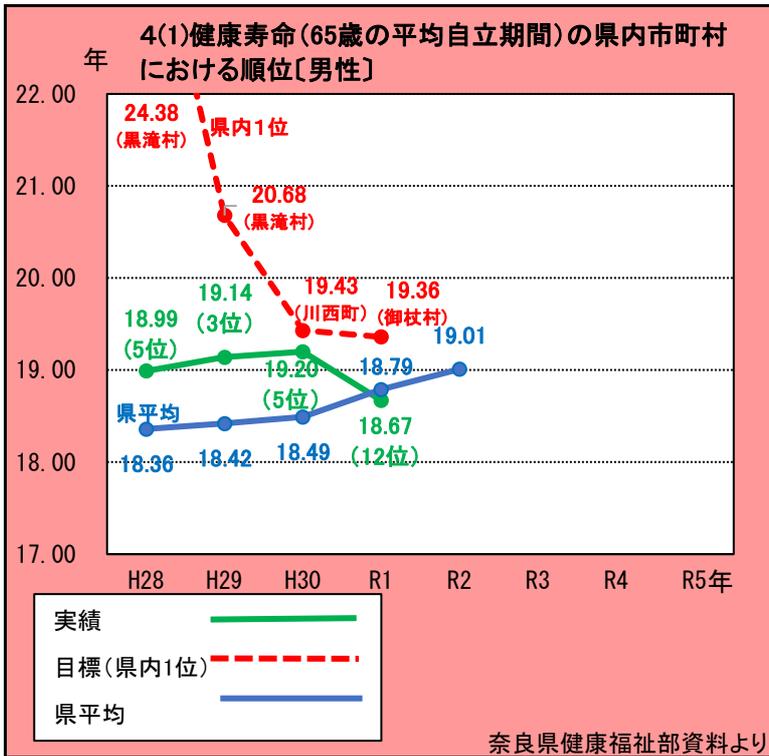
K13-3 国民健康保険被保険者の年間1人当たり医療費

K13-4 国民健康保険被保険者の特定健康診査受診率

# 数値目標

基本目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
基本的方向	健康寿命奈良県一を目標に、高齢者、障害者を含む誰もが健やかに暮らせる町をつくる

担当部署・指標管理責任者	健康子育て支援部 部長 森田 眞弓
--------------	----------------------



4(1)健康寿命(65歳の平均自立期間)の県内市町村における順位〔男性〕

数値目標	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値	
	18.99 (5位)	18.67 (12位)	—	県内1位	県内1位
	H28年度(2016)	0.21年	R元年度(2019)	1/5年目	R5年度(2023)
				R10年度(2028)	

進捗状況

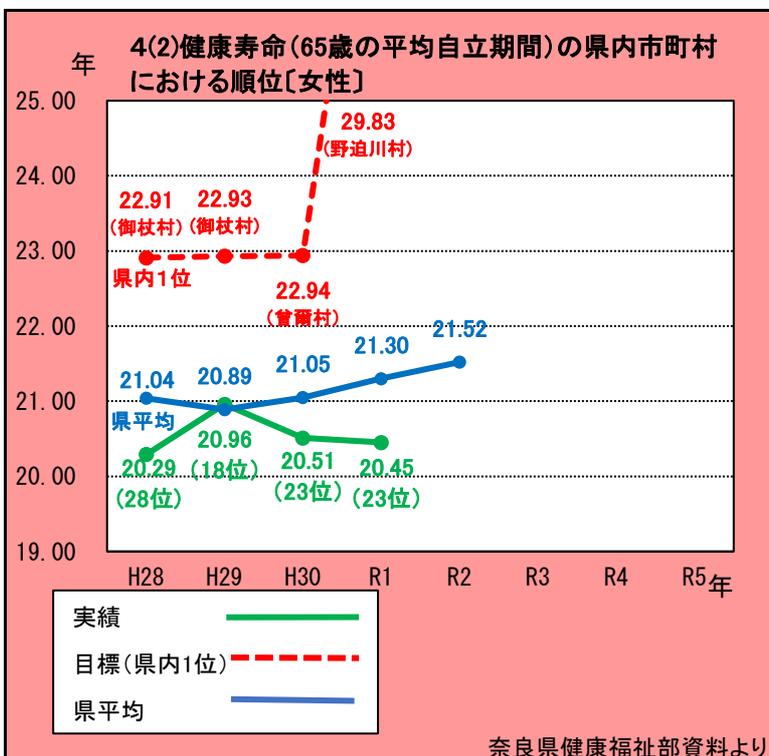
県内5位以内を維持してきたが12位に順位を下げた。コロナ禍で、外に出る機会が減って運動量が落ち、生活が不活発な状態が長期化したことも影響しているものと考えられる。(R1年度：H30～R2年の3か年平均値で算出)  
R1年度に実施したマイアセスメント調査では以下の傾向がみられた。

- ・運動不足を感じる人は女性より男性の方が少ない。
- ・1日の歩行時間が30分未満の人は男性より女性が多い。
- ・定期的な健康診断を受診している人は女性より男性の方が多い。

以上のように、健康寿命延伸のための良い生活習慣(運動・健診)を身に付けている人の割合は男性の方が多い傾向にあるが、自宅や日常生活で簡単に取り組むことができる運動を紹介するなど支援していく。

基本目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
基本的方向	健康寿命奈良県一を目標に、高齢者、障害者を含む誰もが健やかに暮らせる町をつくる

担当部署・指標管理責任者	健康子育て支援部 部長 森田 眞弓
--------------	----------------------



4(2)健康寿命(65歳の平均自立期間)の県内市町村における順位〔女性〕

数値目標	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値	
	20.29 (28位)	20.45	—	県内1位	県内1位
	H28年度(2016)	0.22年	R元年度(2019)	1/5年目	R5年度(2023)
				R10年度(2028)	

進捗状況

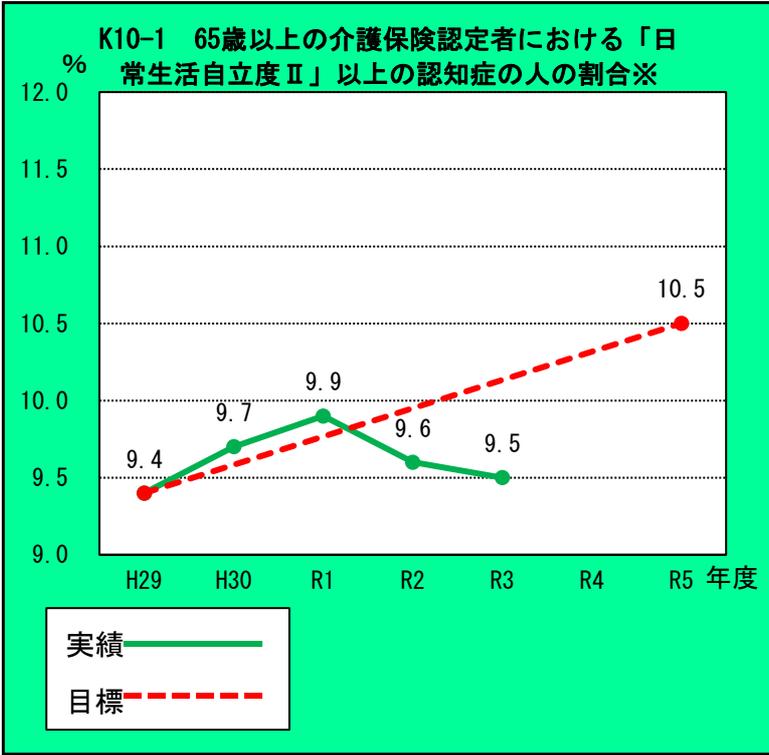
大きな改善は見られず、2年連続で23位となった。コロナ禍で、外に出る機会が減って運動量が落ち、生活が不活発な状態が長期化したことも大きな改善に繋がらなかった要因と考える。(R1年度：H30～R2年の3か年平均値で算出)  
R1年度に実施したマイアセスメント調査では以下の傾向がみられた。

- ・味付けが濃い人は男性より女性が少ない。
- ・意識して野菜を多く食べるようにしている人は男性より女性が多い。
- ・男性の喫煙者は減少傾向にあるが女性は減少していない。

以上のように、食生活では健康寿命延伸のための良い生活習慣を身に付けているが、喫煙では改善が必要なことから、たばこの健康への影響等をまとめたサイトの紹介や、自宅や日常生活で簡単に取り組むことができる運動を紹介するなど支援していく。

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(10) 高齢者支援の充実
施策	(20) 高齢者福祉

担当部署・指標管理責任者
住民福祉部 福祉介護課 課長 鬼頭 祐子

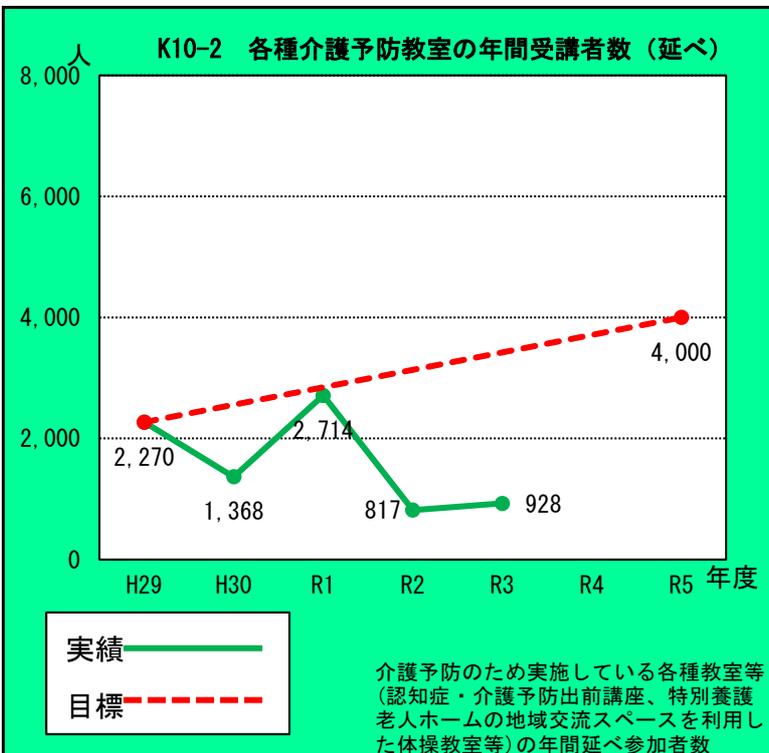


K10-1 65歳以上の介護保険認定者における「日常生活自立度Ⅱ」以上の認知症の人の割合※						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	9.4	↑	9.5	110.5%	10.5	12.0
進捗状況	H29年度 (2013)	0.1 %	R3年度 (2021)	3/5 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	○65歳以上の介護保険認定者における「日常生活自立度Ⅱ」以上の認知症の人の割合は、前年度より0.1ポイント減少し、目標値をクリアした。 ○認知症予防や認知症の理解促進及び相談支援体制の充実のために、「認知症予防啓発講座」や「認知症サポーター養成講座」の開催、また「認知症なんでも相談窓口」の周知、誰でも参加し楽しめる「通いの場」に専門職を配置する等、相談支援体制を継続していく。 ○万が一、認知症の人が行方不明になった場合、行方不明時の早期発見・対応するために、連絡先が表示される「QRコードシールの配布」の利用促進を図る。					

※は数値が低い方が良くなる指標です。

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(10) 高齢者支援の充実
施策	(21) 介護保険

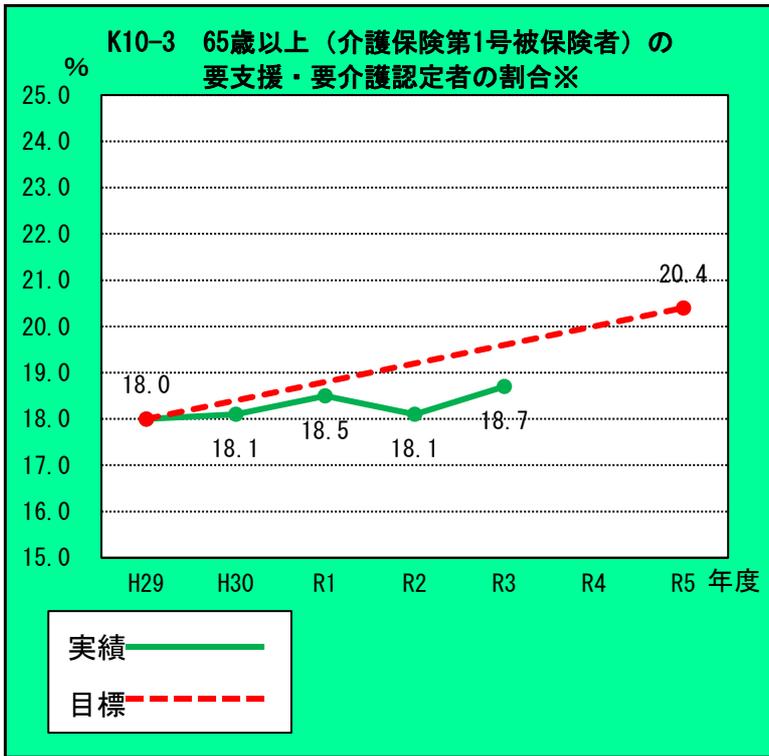
担当部署・指標管理責任者
住民福祉部 福祉介護課 課長 鬼頭 祐子



K10-2 各種介護予防教室の年間受講者数 (延べ)						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	2,270	↓	928	-77.6%	4,000	7,000
進捗状況	H29年度 (2017)	-1,342 人	R3年度 (2021)	3/5 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	○コロナ禍のため、介護予防教室における参加人数の制限を行ったことや出前講座の依頼件数が減少したことが目標値を下回る要因となった。 ○また、介護予防教室の新拠点としてR2年4月に開設した介護付き有料老人ホーム (だるま苑) での開催を検討していたが、R3年度も入所者のコロナ感染防止を優先したことから開催を見送った。 ○コロナの感染状況をみながら、介護予防教室の参加人数制限の解除や新拠点での教室の開催が実施できるよう準備を整えておく。					

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(10) 高齢者支援の充実
施策	(21) 介護保険

担当部署・指標管理責任者
住民福祉部 福祉介護課 課長 鬼頭 祐子

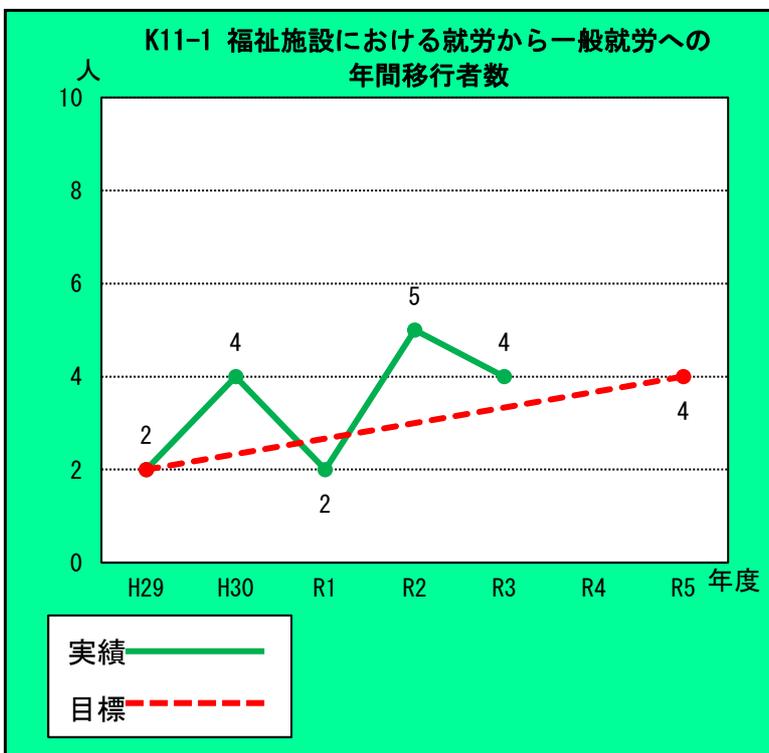


K10-3 65歳以上（介護保険第1号被保険者）の要支援・要介護認定者の割合※						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	18.0	↑	18.7	109.1%	20.4	21.6
	H29年度 (2013)	0.7 %	R3年度 (2021)	3 5 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	○要支援・要介護認定者の割合は、前年度より0.6ポイント増加したが目標値はクリアしている。					
	○R3年度から通いの場等を活用した介護保険事業計画の評価事業に実施しており、介護予防教室等の客観的評価(効果測定)を踏まえた上で、より効果的な取組を第9期介護保険事業計画に反映する予定。					

※は数値が低い方が良くなる指標です。

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(11) 障害者支援の充実
施策	(22) 障害者福祉

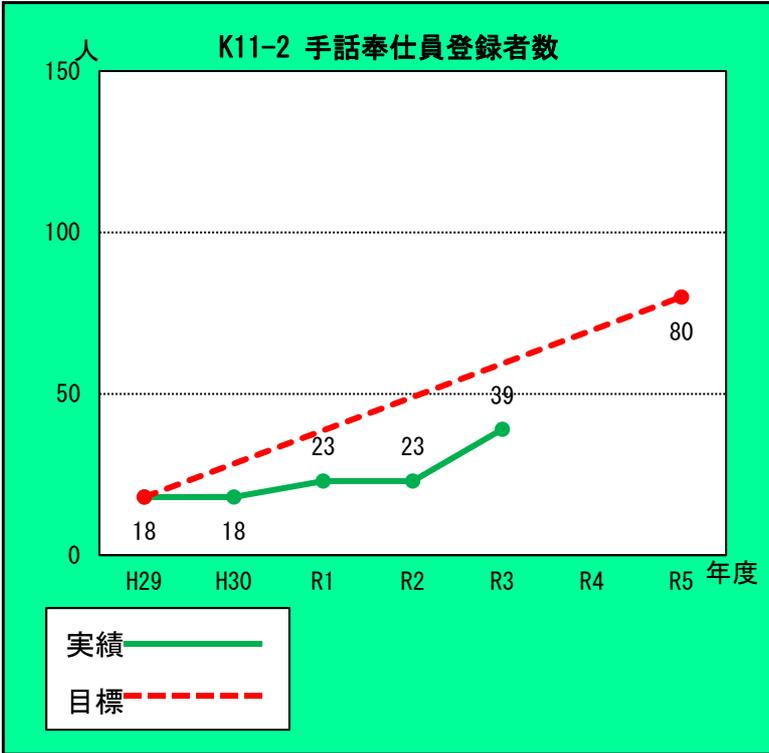
担当部署・指標管理責任者
住民福祉部 福祉介護課 課長 鬼頭 祐子



K11-1 福祉施設における就労から一般就労への年間移行者数						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	2	↑	4	100.0%	4	5
	H29年度 (2017)	2 人	R3年度 (2021)	3 5 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	○R3年度は、福祉施設からの一般就労移行者数は4人と、R5年度における目標は達成しており、R1年度と比べても2倍にあたり、移行者数は年々確実に伸びつつある。					
	○R4年度以降も、窓口や電話等で障害者本人の意向や適正を汲み取り、それぞれに応じた障害者支援事業所へと接続することで、一般就労への移行、就労定着のための支援を行っていく。					
○また、より適切な障害者支援事業所に繋いでいけるよう、事業所やハローワークとも連絡をとりあい連携を深めていく。						

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(11) 障害者支援の充実
施策	(22) 障害者福祉

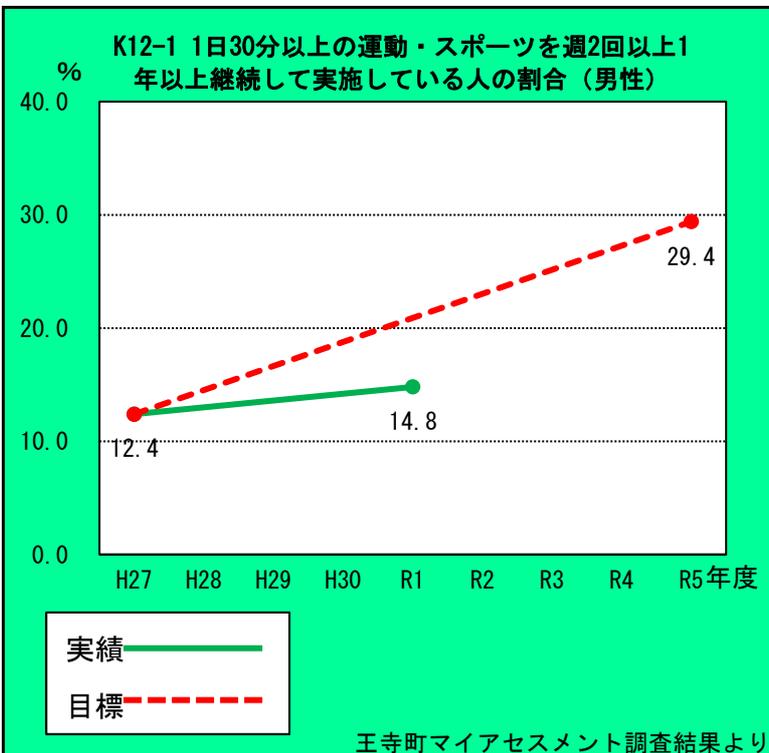
担当部署・指標管理責任者
住民福祉部 福祉介護課 課長 鬼頭 祐子



K11-2 手話奉仕員登録者数						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	18	↑	39	33.9%	80	120
	H29年度 (2017)	21 人	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	○手話奉仕員養成講座の実施 ・R3年度に入門編(土曜日)、基礎編の2講座を開講し、現役世代も含めた登録者の増加を行った。R4年度も入門編、基礎編(土曜日)の2講座を開講し、登録者の増加を図っていく。					
	○手話奉仕員養成講座受講者数 ・H29年度(入門編)18名 H30年度(基礎編)15名 ・R1年度(入門編)8名 R2年度(入門編)休講 ・R3年度(入門編)11名・(基礎編)5名 ※入門編修了者が基礎編を受講できる。					

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(12) 健康づくりの推進
施策	(23) 健康づくり

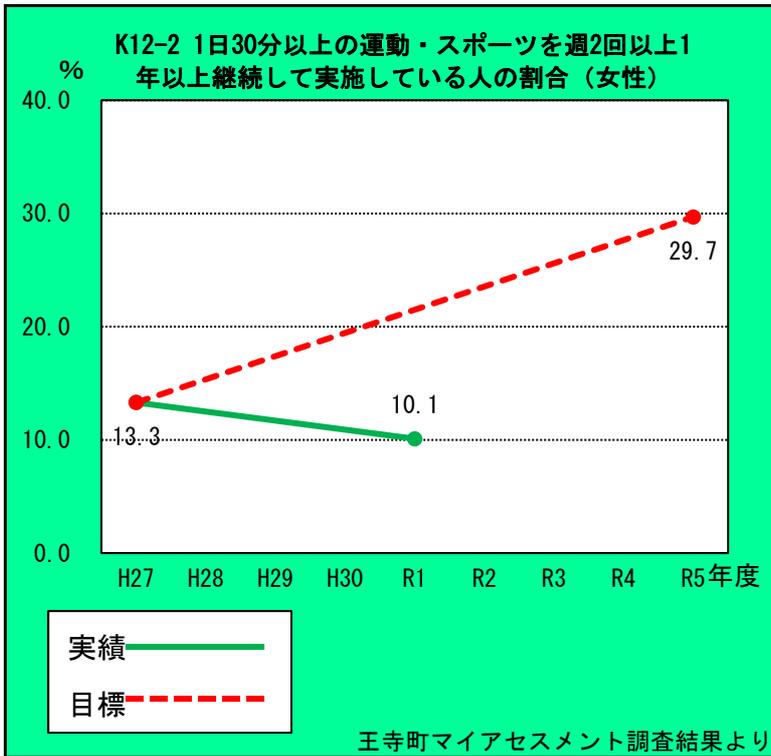
担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 保健センター課 課長 増田 淳子



K12-1 1日30分以上の運動・スポーツを週2回以上1年以上継続して実施している人の割合(男性)						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	12.4	↑	14.8	14.1%	29.4	40.0
	H27年度 (2015)	2.4 %	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	運動習慣のある男性の割合は増加傾向にある。中でも20~24歳・30~34歳・55~59歳が高く、経済的又は時間的に余裕のある世代が高い。活動量計の販売やウォーキングロードの整備など歩く健康づくり施策も功を奏したと考えられる。 歩く健康づくりを推進するため、若い世代や働き盛りの世代が気軽に運動したくなるようなウォーキングアプリの導入を昨年度に引き続き検討している。また、総務課(ICT推進係)と連携し、マイナンバーカードを利用した事業展開も併せて検討する。					

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(12)健康づくりの推進
施策	(23)健康づくり

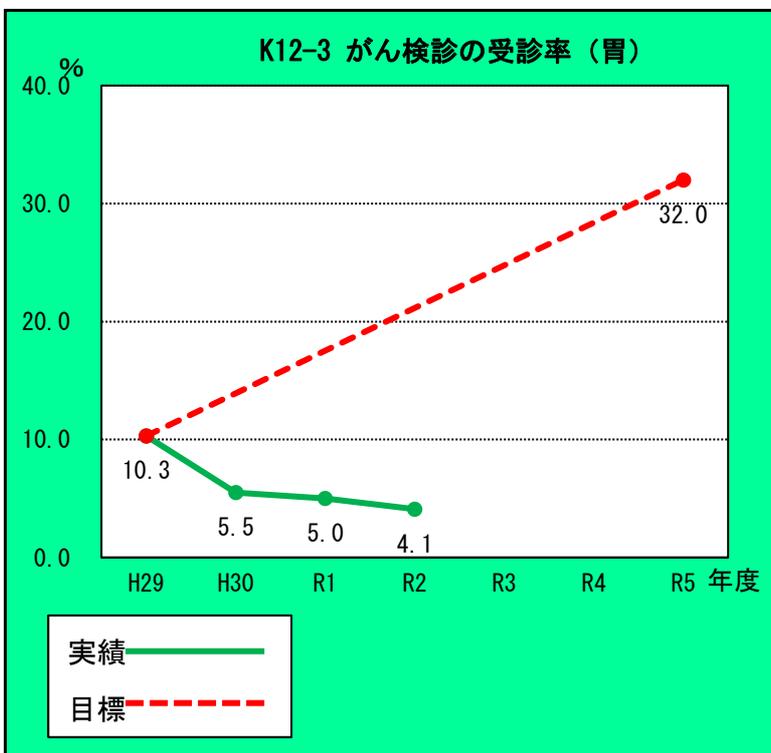
担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 保健センター課 課長 増田 淳子



KPI	K12-2 1日30分以上の運動・スポーツを週2回以上1年以上継続して実施している人の割合（女性）					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	13.3	↓	10.1	-19.5%	29.7	40.0
	H29年度 (2017)	-3.2 %	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>運動習慣のある女性の割合は、男性より低く、減少傾向にある。女性の社会進出に伴い、育児と仕事の両立で、時間的に余裕がないことが考えられる。</p> <p>歩く健康づくりを推進するため、若い世代や子育て世代が気軽に運動したくなるようなウォーキングアプリの導入を昨年度に引き続き検討している。また、総務課（ICT推進係）と連携し、マイナンバーカードを利用した事業展開も併せて検討する。</p>					

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(12)健康づくりの推進
施策	(23)健康づくり

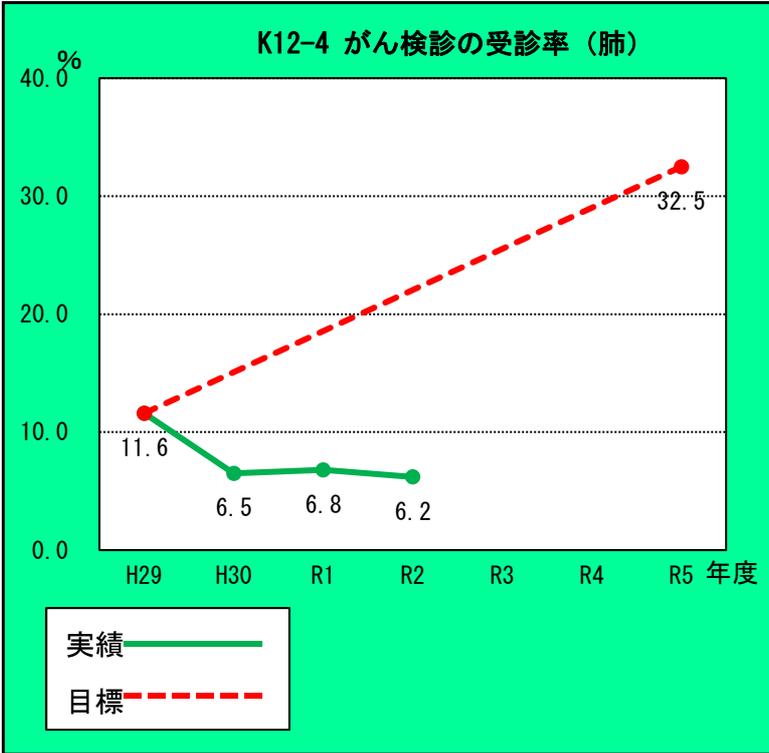
担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 保健センター課 課長 増田 淳子



KPI	K12-3 がん検診の受診率（胃）					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	10.3	↓	4.1	-28.6%	32.0	50.0
	H29年度 (2017)	-6.2 %	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>受診者数は減少傾向（H29 741人→R2 589人）にある。その理由として、胃がん検診はバリウム又は胃カメラを選択できるが、どちらにしても身体的負担が大きいことやコロナ禍での受診控えが考えられる。</p> <p>今後も、コールリコール事業等で受診勧奨を継続する。</p> <p>※H30年度から国の対象者数（母数）の考え方が変更されたため、H29年度（受診率）とH30年度以降（受診率）の単純比較はできない状況にある。</p>					

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(12)健康づくりの推進
施策	(23)健康づくり

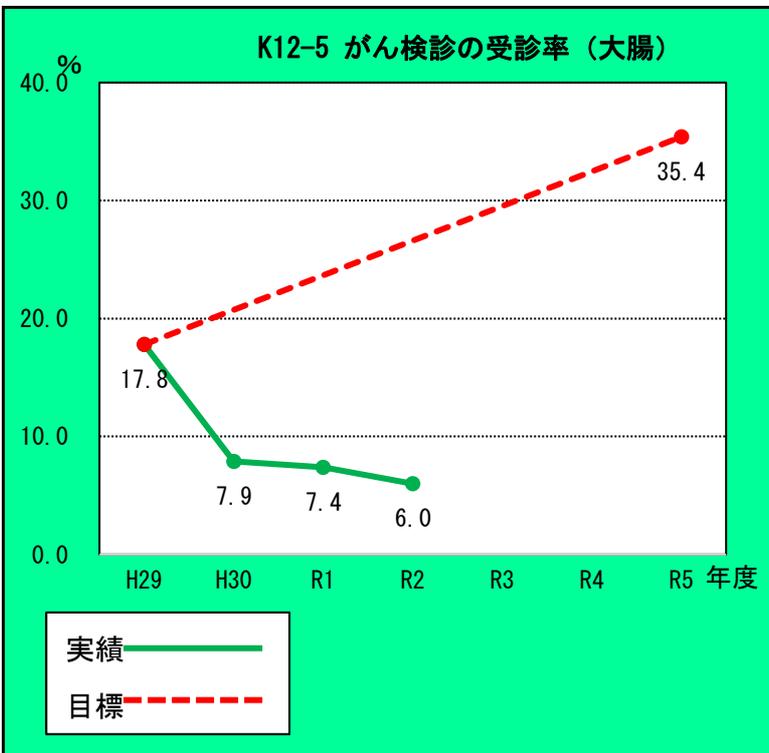
担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 保健センター課 課長 増田 淳子



K12-4 がん検診の受診率（肺）					
KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	11.6	6.2	-25.8%	32.5	50.0
	H29年度 (2017)	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>受診者数は横ばい傾向（H29 838人→R2 892人）にあり、その理由として、H30年度から肺がん検診のコールリコール事業を実施していることが一因と考える。※王寺町の死因第1位は悪性新生物で、中でも「気管、気管支及び肺」が最も多いため対象としている。（出典：第4次王寺町健康増進計画及び食育推進計画）</p> <p>今後も生活習慣病予防に関する普及啓発や受診勧奨を継続する。</p>				
	<p>※H30年度から国の対象者数（母数）の考え方が変更されたため、H29年度（受診率）とH30年度以降（受診率）の単純比較はできない状況にある。</p>				

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(12)健康づくりの推進
施策	(23)健康づくり

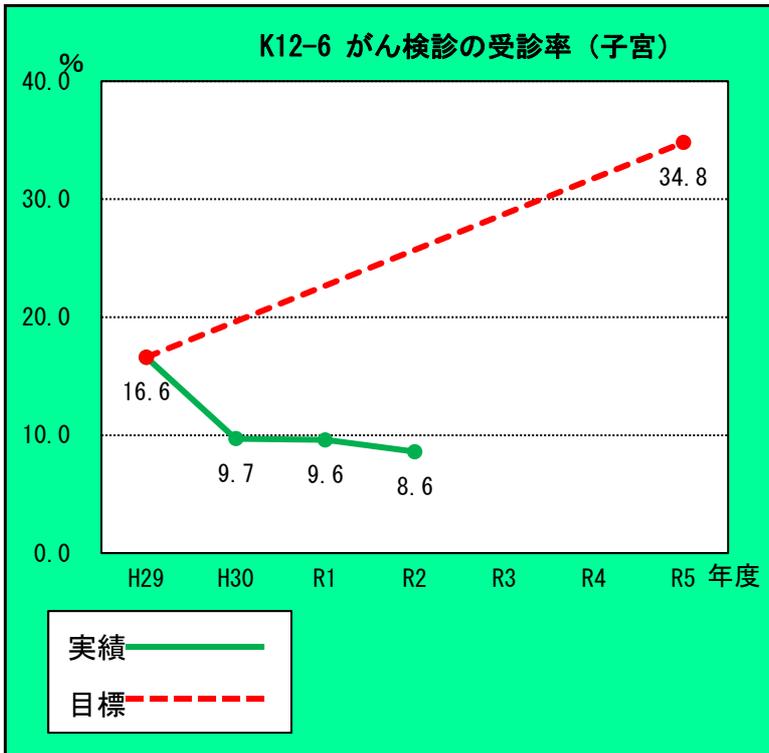
担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 保健センター課 課長 増田 淳子



K12-5 がん検診の受診率（大腸）					
KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	17.8	6.0	-67.0%	35.4	50.0
	H29年度 (2017)	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>受診者数は減少傾向（H29 1,287人→R2 867人）となっている。その理由として、H29年度は大腸がん検診のコールリコール事業を実施したが、H30年度からは肺がん検診に変更したことやコロナ禍での受診控えが考えられる。</p> <p>今後も生活習慣病予防に関する普及啓発や受診勧奨を継続する。</p>				
	<p>※H30年度から国の対象者数（母数）の考え方が変更されたため、H29年度（受診率）とH30年度以降（受診率）の単純比較はできない状況にある。</p>				

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(12)健康づくりの推進
施策	(23)健康づくり

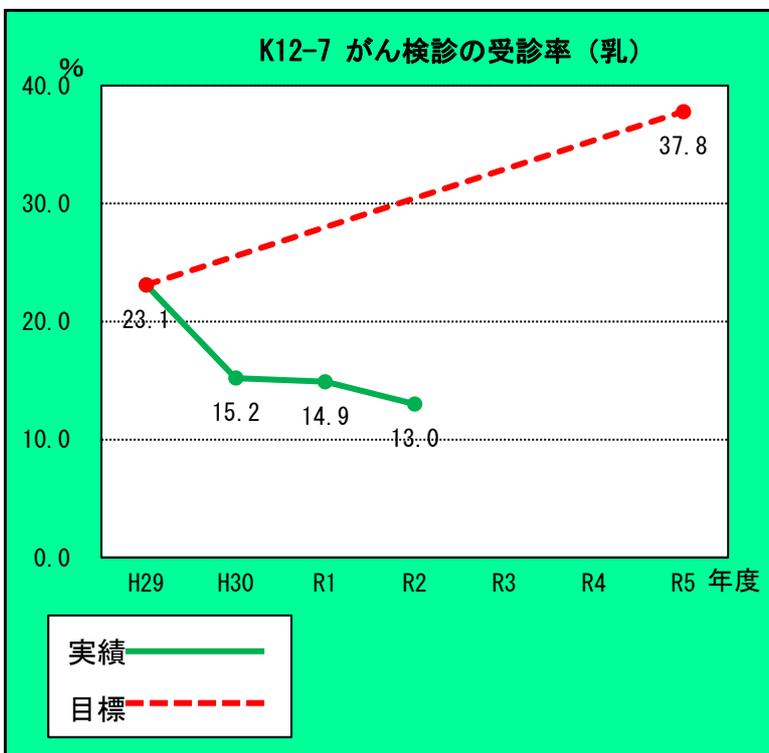
担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 保健センター課 課長 増田 淳子



K12-6 がん検診の受診率（子宮）					
KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	16.6	8.6	-44.0%	34.8	50.0
	H29年度 (2017)	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>受診者数は減少傾向（H29 948人→R2 905人）となっている。その理由として、コロナ禍での受診控えが考えられる。今後も受診勧奨を継続する。</p> <p>※H30年度から国の対象者数（母数）の考え方が変更されたため、H29年度（受診率）とH30年度以降（受診率）の単純比較はできない状況にある。</p>				

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(12)健康づくりの推進
施策	(23)健康づくり

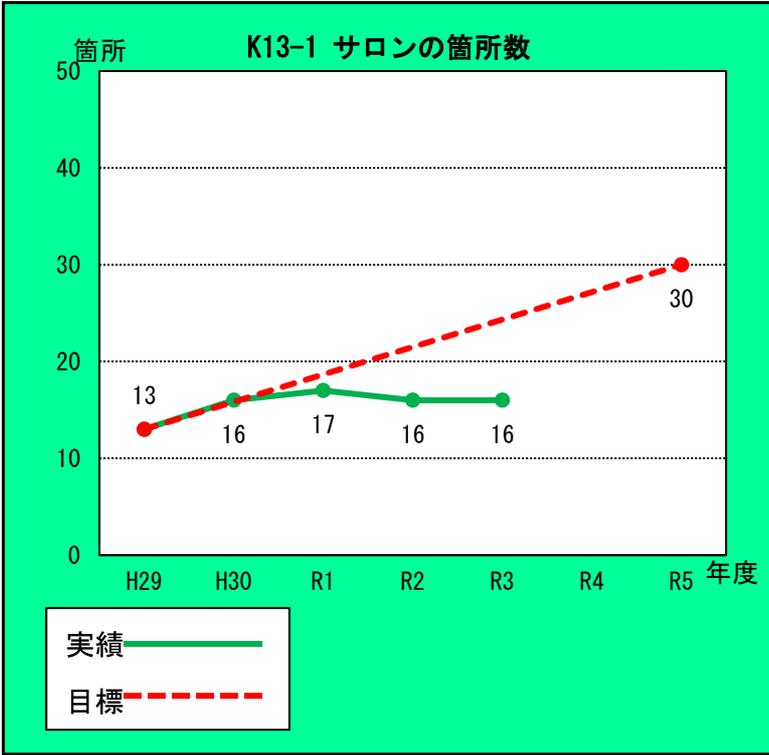
担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 保健センター課 課長 増田 淳子



K12-7 がん検診の受診率（乳）					
KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	23.1	13.0	-68.7%	37.8	50.0
	H29年度 (2017)	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>受診者数は減少傾向（H29 574人→R2 468人）となっている。その理由として、コロナ禍での受診控えが考えられる。今後も受診勧奨を継続する。</p> <p>※H30年度から国の対象者数（母数）の考え方が変更されたため、H29年度（受診率）とH30年度以降（受診率）の単純比較はできない状況にある。</p>				

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(13) 地域で支え合うまちづくり
施策	(24) 地域福祉

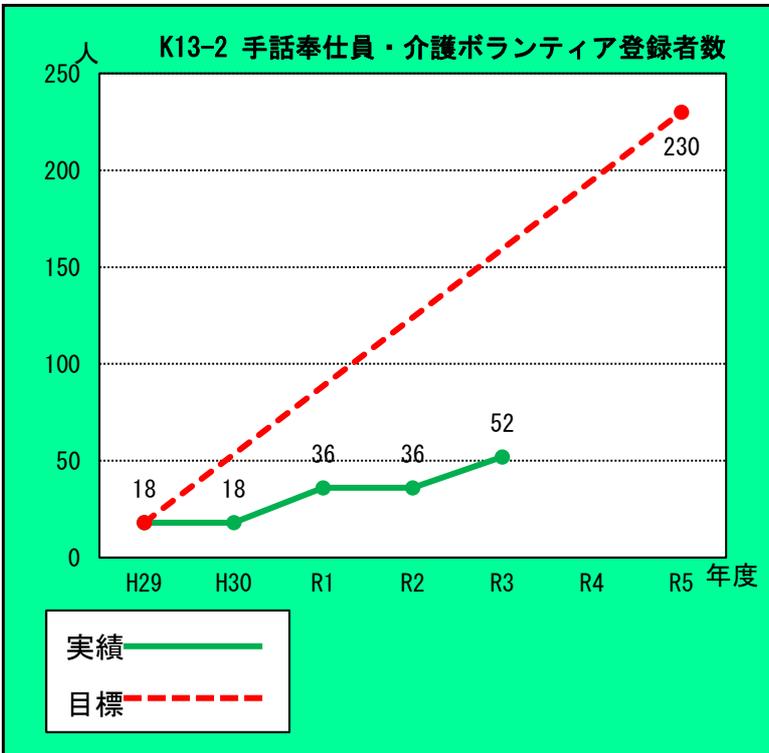
担当部署・指標管理責任者
社会福祉協議会 部長 柏本 由樹



K13-1 サロンの箇所数					
KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	13	↑ 16	17.6%	30	50
	H29年度 (2017)	3 箇所	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)
進捗状況	<p>R2・3年度においてコロナ禍の影響で、サロン活動を自粛する団体が多くまた新規での立上げはなかった。自粛している団体に収束後に継続していただくために、代表者との連絡会での情報共有、活動実施に関する感染症対策の説明を実施した。</p> <p>今後、新型コロナウイルス感染症が収束した際に、サロン活動が開催できるよう、目的や補助制度を各種団体へ周知を行っていく。また、自治会単位のみではなく地区単位での開催の促進、担い手の育成支援を実施し目標が達成できるよう取り組む。</p> <p>○参考：サロン活動参加者数(延べ) H29年度 5,818人 H30年度 5,550人 R1年度 5,425人 R2年度 976人※ R3年度 454人※ ※新型コロナウイルス感染拡大に伴い、R2年度8箇所(半年間)、R3年度5箇所の開催</p>				

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(13) 地域で支え合うまちづくり
施策	(24) 地域福祉

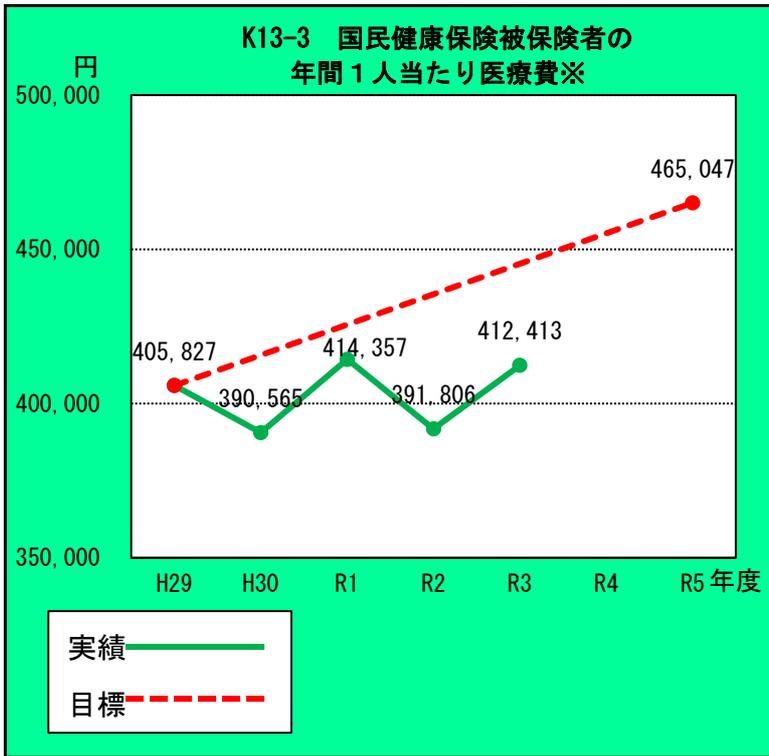
担当部署・指標管理責任者
社会福祉協議会 部長 柏本 由樹



K13-2 手話奉仕員・介護ボランティア登録者数					
KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	18	↑ 52	16.0%	230	420
	H29年度 (2017)	34 人	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)
進捗状況	<p>○手話奉仕員養成講座の実施 ・R3年度に入門編(土曜日)、基礎編の2講座を開講し、現役世代も含めた登録者の増加を行った。 R4年度も同様に開講し登録者の増加を図る。 ・実績 H29年度(入門編)18名 H30年度(基礎編)15名 R元年度(入門編)8名 R2年度(入門編)休講 R3年度(入門編)11名・(基礎編)5名 ※入門編修了者が基礎編を受講できる)</p> <p>○介護(生活支援ボランティア)養成講座の実施 ・R2,3年度はコロナ禍により休講。 ・R4年度に養成講座を実施する。また卒業生に対してフォローアップ講座を実施し登録者の拡大を行う。 ・実績 R1年度 13名</p>				

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(13) 地域で支え合うまちづくり
施策	(25) 国民健康保険

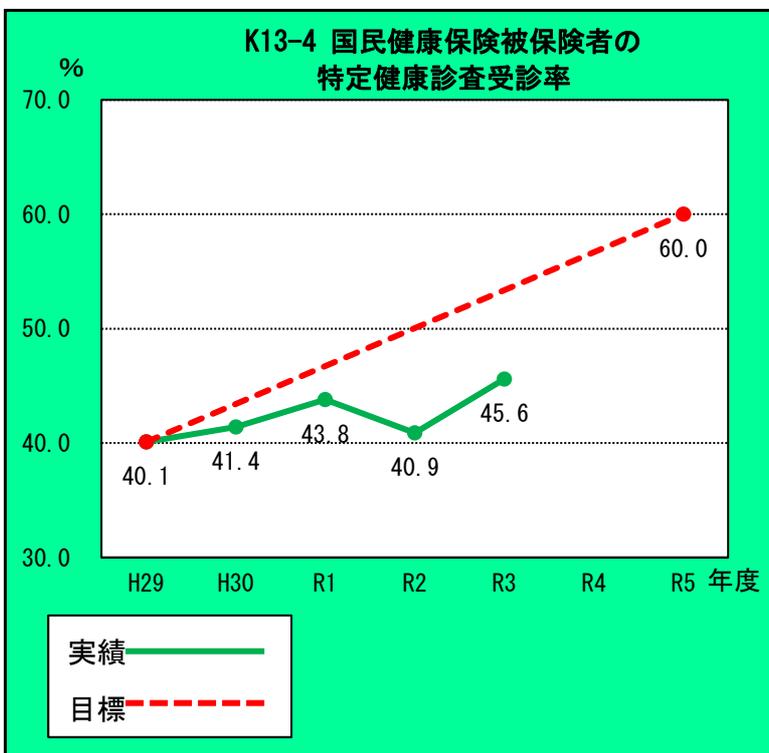
担当部署・指標管理責任者
住民福祉部 国保健康推進課 課長 成田 光大



K13-3 国民健康保険被保険者の年間1人当たり医療費※					
KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	405,827	412,413	—	465,047	519,215
	H29年度 (2017) 6,586 円	R3年度 (2021)	3/5 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>H30年度に策定した第2期データヘルス計画に基づく保健事業や人間ドック費用助成を実施し、生活習慣病の予防や重症化を予防することで被保険者の健康寿命の延伸、健康維持増進を図っている。</p> <p>また、国保事務支援センターが実施する重複・多剤投薬対策やジェネリック医薬品使用促進等の共同事業に積極的に参加し、医療費抑制・適正化に取り組んでいる。</p> <p>R3年度の1人当たり医療費の上昇は、主にコロナ禍による受診控えによる前年度からの反動によるものと考えられる。医療費の抑制、適正化のため、引き続き事業を実施していく。</p>				
	※は数値が低い方が良くなる指標です。				

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(13) 地域で支え合うまちづくり
施策	(25) 国民健康保険

担当部署・指標管理責任者
住民福祉部 国保健康推進課 課長 成田 光大



K13-4 国民健康保険被保険者の特定健康診査受診率					
KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	40.1	45.6	27.6%	60.0	70.0
	H29年度 (2017) 5.5 %	R3年度 (2021)	3/5 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>特定健康診査受診率向上のため、未受診者に対し電話や文書による受診勧奨を行っている。</p> <p>また、H30年度からは特定健診受診者や職域等の健診結果提出者に雪丸グッズ等をプレゼントしており、着実に受診率を伸ばすことができている。</p> <p>R3年度の大幅な受診率上昇については、主にコロナ禍による受診控えによる前年度からの反動によるものと考えられる。</p> <p>目標値にできるだけ近づけるよう、引き続き未受診者への対策を実施していく。</p>				

# 5 人を育みみんなが学べるまちづくり

## 数値目標

### 5(1)合計特殊出生率

## KPI

### 政策(14) 子ども・子育て支援の充実

- K14-1 保育園入所待機児童数
- K14-2 保育サービスに関する満足度
- K14-3 すくすく広場の年間利用者数(延べ)
- K14-4 子育てをする上で気軽に相談できる人や場所の有無について「いない」「ない」と答えた保護者の割合(就学前児童を持つ親)
- K14-5 子育てをする上で気軽に相談できる人や場所の有無について「いない」「ない」と答えた保護者の割合(小学生児童を持つ親)
- K14-6 王寺町で子育てをしたいと思う親の割合(4か月児の親)
- K14-7 王寺町で子育てをしたいと思う親の割合(3歳6か月児の親)
- K14-8 夜10時までに寝る生活リズムを持つ1歳6か月児の割合

### 政策(15) 学校教育の充実

- K15-1 「子どもをこの幼稚園に通わせてよかった」と思う保護者の割合
- K15-2 「子どもは幼稚園で自分らしさを出し、思っていることが言える」と思う保護者の割合
- K15-3 全国学力・学習状況調査(中3)平均正答率【国語】
- K15-4 全国学力・学習状況調査(中3)平均正答率【数学】
- K15-5 全国学力・学習状況調査(中3)平均正答率【英語】

- K15-6 「規範意識」を問う設問で、「当てはまる」「どちらか」として当てはまる」と回答した生徒の割合
- K15-7 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査(中2)」における平均点【男子】
- K15-8 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査(中2)」における平均点【女子】

### 政策(16) 生涯学習の充実

- K16-1 生涯学習施設の利用者数
- K16-2 図書館利用者1人当たりの貸出冊数
- K16-3 青少年リーダー(中高生)の登録者数
- K16-4 地域の行事に参加している小学生の割合
- K16-5 地域の行事に参加している中学生の割合

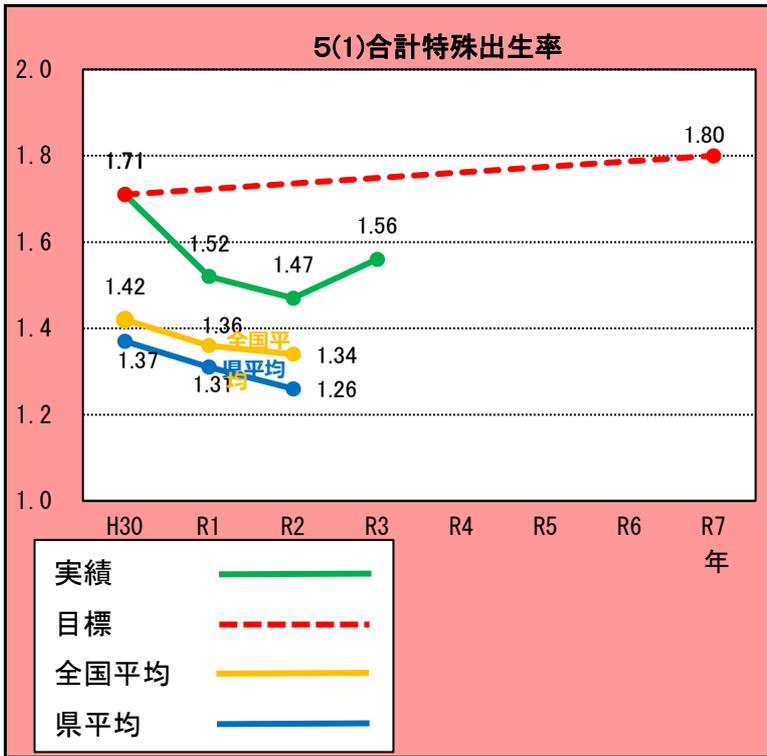
### 政策(17) 歴史文化・スポーツ活動の振興

- K17-1 国・県・町指定文化財及び国登録文化財の件数
- K17-2 観光協会やボランティアガイドによる文化財の年間観光案内人数
- K17-3 町主催の文化事業の来場者数
- K17-4 ムジークフェストなら in 王寺への来場者数
- K17-5 「総合型地域倶楽部王寺やわらぎトラスト」の年間参加者数
- K17-6 町内体育施設の年間利用者数

# 数値目標

基本目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
基本的方向	すべての住民が生涯学び続けることができ、地域の歴史文化に親しめる町をつくる

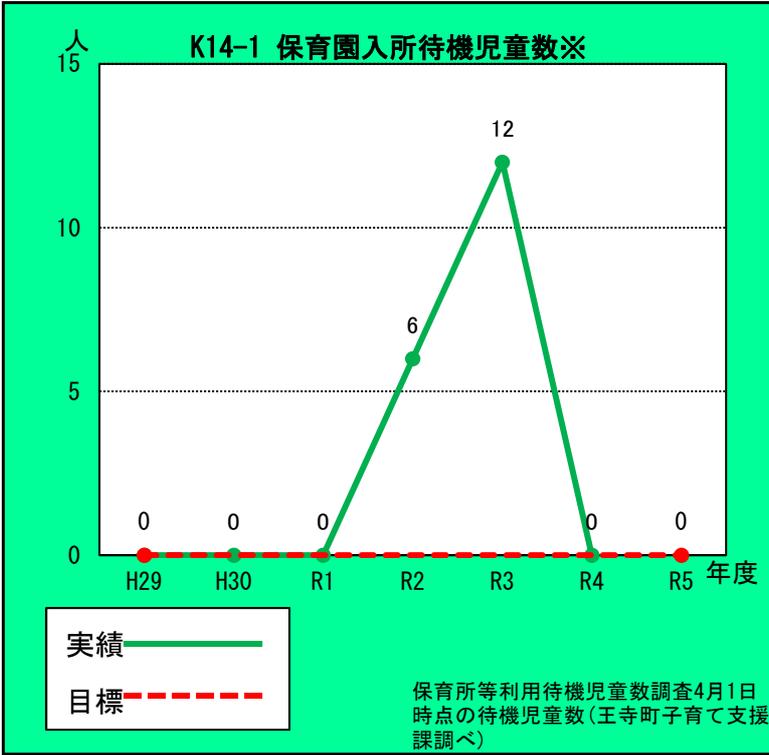
担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 部長 森田 眞弓



5(1)合計特殊出生率					
数値目標	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	1.71	1.56	-166.7%	1.80	2.10
	H30年度 (2018)	0.15 ポイント	R3年度 (2021)	$\frac{2}{4}$ 年目	R7年度 (2025)
進捗状況	<p>減少傾向にあったが1.56(町試算)に回復する見込みである。全国的にも出生率は減少傾向が続いており、新型コロナウイルスの感染長期化の影響、未婚化や晩婚の影響と考える。</p> <p>子どもを産むことは個人の選択ではあるが、王寺町で子どもを産み育てたいと当町を選んでもらえる魅力的なまちづくりを推進していくことが重要である。</p> <p>このことから、産後ケア事業では、安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりとして、R4年度から助産師が自宅に訪問する「アウトリーチ型」のサービスを開始した。また、義務教育学校の開校や、町立幼稚園での給食も開始した。</p> <p>今後も、全庁的な取り組みを推進し、若い世代が増えることで、出生率も向上すると認識している。</p>				

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(14)子ども・子育て支援の充実
施策	(26)保育環境

担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 子育て支援課 課長 芳川 典生

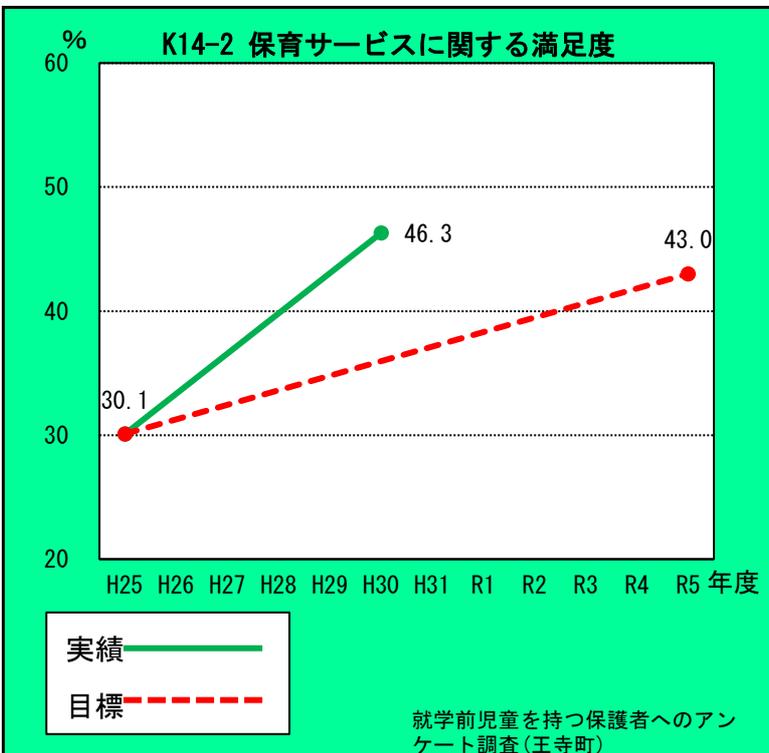


K14-1 保育園入所待機児童数※						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	0	→	0	-	0	0
	H29年度 (2017)	0 人	R4年度 (2022)	$\frac{4}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	R4年度は、待機児童数は0となった。引き続き、待機児童数を解消することを目指し、町内の私立保育所等と園児の受入等について連携する。 また、女性の就業率の上昇に対応するため、待機児童が発生しないための体制として、民間による認定こども園などの整備を検討する。 ※R4年度から国の待機児童の考え方が変更され、年度初め(4月1日時点)に入所できない場合であっても、年度内に入所できれば待機児童数に含めないとされた。					
	(参考) 年度初めの待機児童の状況 ・R2：6人→6月までに入所 ・R3：12人→7月までに入所 ・R4：7人→6月までに入所					

※は数値が低い方が良くなる指標です。

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(14)子ども・子育て支援の充実
施策	(26)保育環境

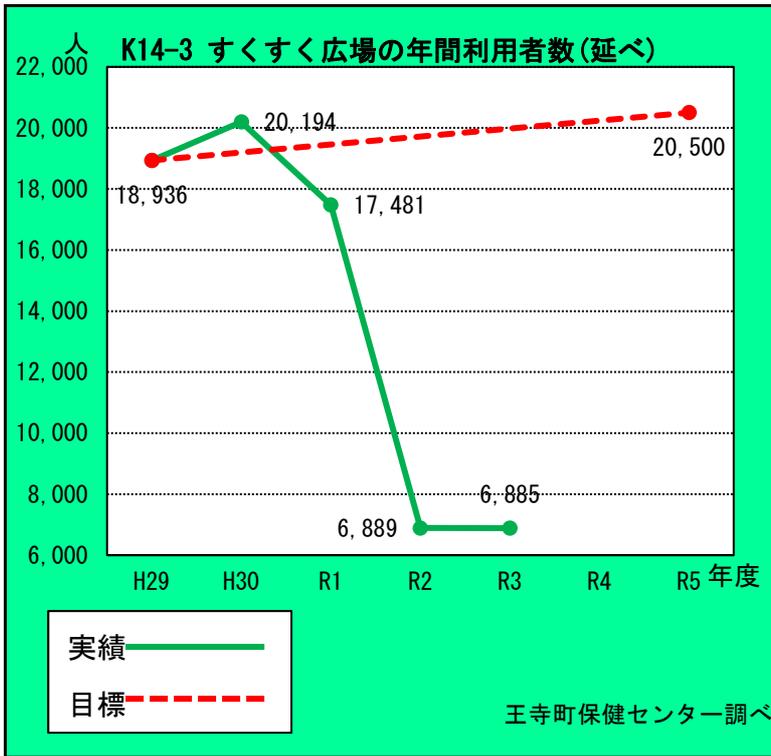
担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 子育て支援課 課長 芳川 典生



K14-2 保育サービスに関する満足度						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	30.1	↗	46.3	125.6%	43	50
	H25年度 (2013)	16.2 %	H30年度 (2018)	$\frac{0}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	H30年度時点の満足度は46.3%で、目標値を上回ることができた。 保護者の経済的支援として、在園第2子目の保育料減免を継続して実施していることから保護者の満足度に繋がっていると認識している。 西和地域の5町が共同で西和地域病児保育室(いちごルーム)をR2年1月から開所し、子育てと仕事を両立させることができる環境整備を行った。 R3年4月には民間による小規模保育園を整備し、待機児童が発生しないよう体制を整えた。 今後も満足度が高まるよう、保育士不足による待機児童が発生しないような取組や、子どもが安心して過ごせる学童保育の充実も含めて、町内の私立保育所等とも連携しながら取り組む。					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(14)子ども・子育て支援の充実
施策	(27)子育て支援

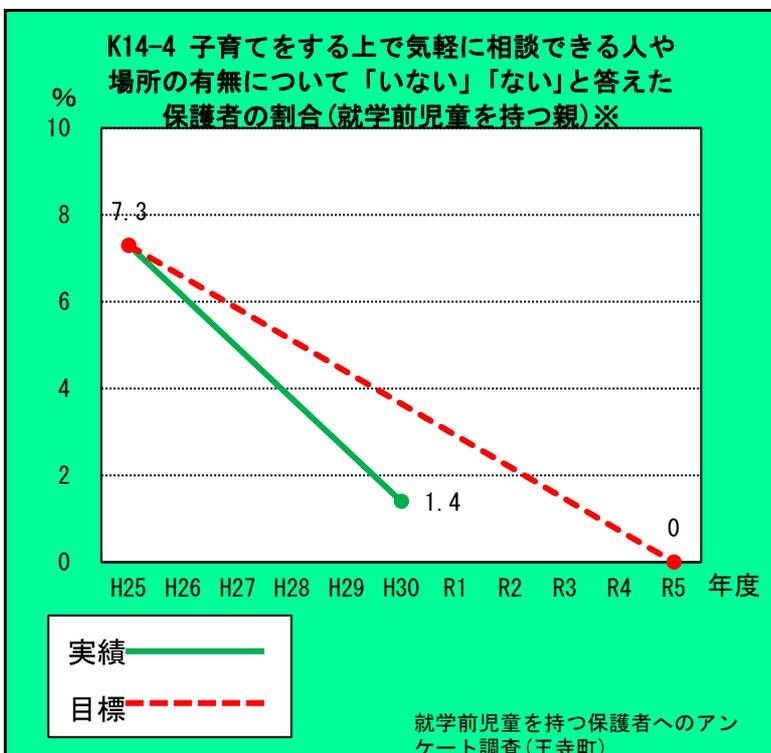
担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 保健センター課 課長 増田 淳子



K14-3 すくすく広場の年間利用者数(延べ)					
KPI	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値	
	18,936	6,885	-770.5%	20,500	22,000
	H29年度(2017)	-12,051人	R3年度(2021)	3/5年目	R5年度(2023)
進捗状況	<p>コロナ禍により、中止又は定員(予約制)を設けて実施したため、利用者が減少した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R1年度：R2.2.27から中止</li> <li>・R2年度：R2.6.13まで中止</li> <li>・R3年度：R4.1.20から中止</li> </ul> <p>※R2年6月からは密を避けるため予約制で実施</p> <p>利用者は楽しんで参加されており、今まで通り子育て相談等を実施しているが、気軽に利用していただけないことから、気になる親子には保健師等から積極的に電話や訪問をして対応している。</p> <p>今後も、感染拡大による中止や定員数等を検討する。</p>				

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(14)子ども・子育て支援の充実
施策	(27)子育て支援

担当部署・指標管理責任者
健康・子育て支援部 子育て支援課 課長 芳川 典生

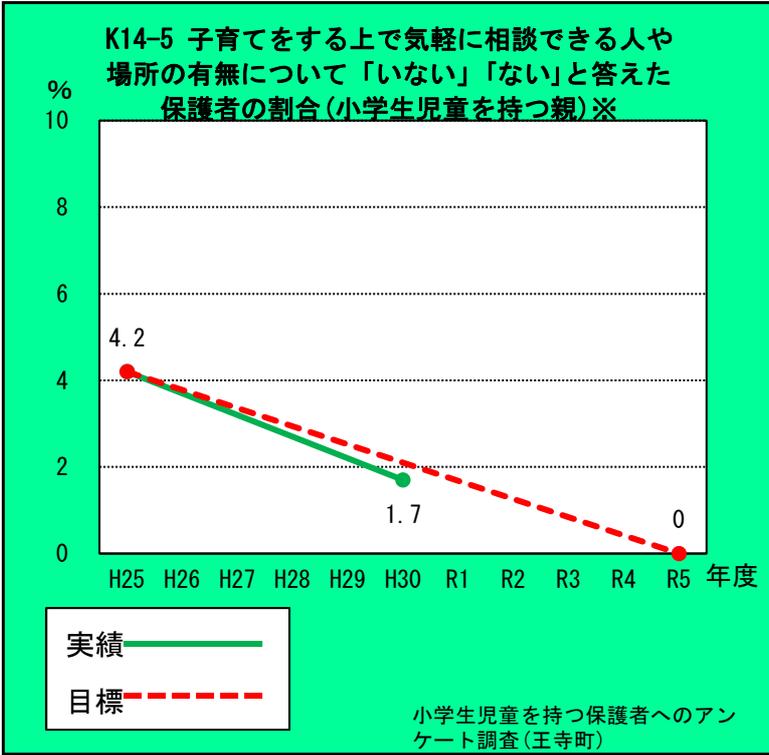


K14-4 子育てをする上で気軽に相談できる人や場所の有無について「いない」「ない」と答えた保護者の割合(就学前児童を持つ親)※					
KPI	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値	
	7.3	1.4	80.8%	0	0
	H25年度(2013)	-5.9%	H30年度(2018)	0/5年目	R5年度(2023)
進捗状況	<p>H30年度時点の割合は1.4%であり、目標値に近づけることができた。</p> <p>保健センターで実施している子育て広場(すくすく広場等)では、同時に子育て相談等も実施している。</p> <p>また、すくすく子育て支援センターでは、妊娠期から子育て期の様々な悩みについて相談できる窓口を設け、保護者の悩みに対応し、安心して妊娠・出産・子育てができるよう支援している。</p> <p>子育てで悩みを持つ親が、身近な場所で気軽に相談できる場所(窓口)について町広報紙等を通じて情報提供を行う。</p>				

※は数値が低い方が良くなる指標です。

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(14)子ども・子育て支援の充実
施策	(27)子育て支援

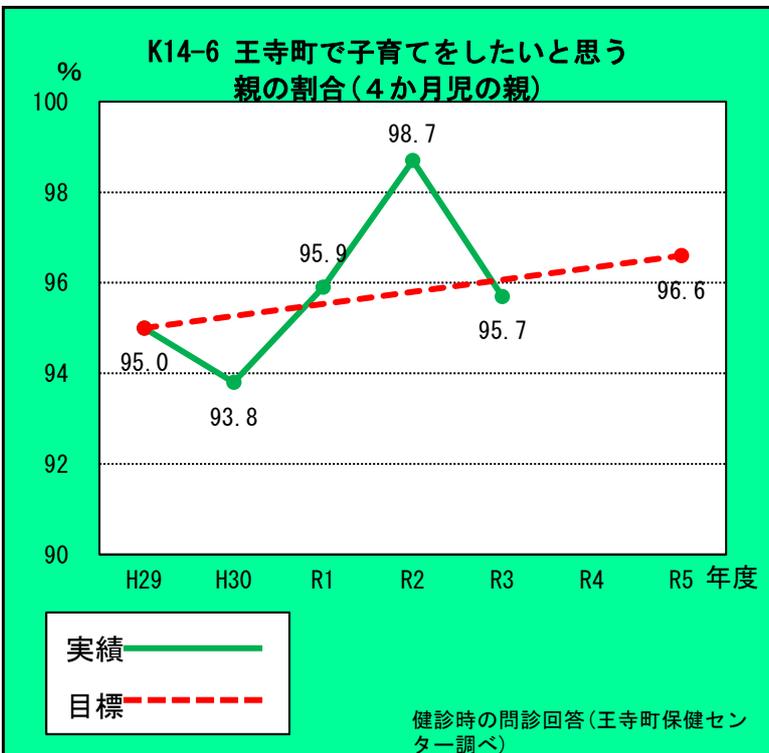
担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 子育て支援課 課長 芳川 典生



KPI	K14-5 子育てをする上で気軽に相談できる人や場所の有無について「いない」「ない」と答えた保護者の割合(小学生児童を持つ親)※					
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値	
	4.2	↑	1.7	59.5%	0	0
進捗状況	H25年度(2013)	-2.5%	H30年度(2018)	0/5年目	R5年度(2023)	R10年度(2028)
	H30年度時点での割合は1.7%であり、目標値に近づけることができた。					
	<p>すくすく子育て支援センター等、気軽に相談できる窓口を設けて不安や悩みを抱える保護者に対応している。子どもの学校生活における悩みや、子どもの教育に関する保護者の不安等に対しては、きめ細かな支援が必要であるため、学校において、教育相談、心の教室、ふれあいフレンド等の相談支援体制を整えている。</p> <p>引き続き、多様な問題を抱える子どもと保護者を支援するため、身近な場所で気軽に相談できる場所(窓口)について町広報紙等を通じて情報提供を行う。</p>					
※は数値が低い方が良くなる指標です。						

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(14)子ども・子育て支援の充実
施策	(28)母子保健

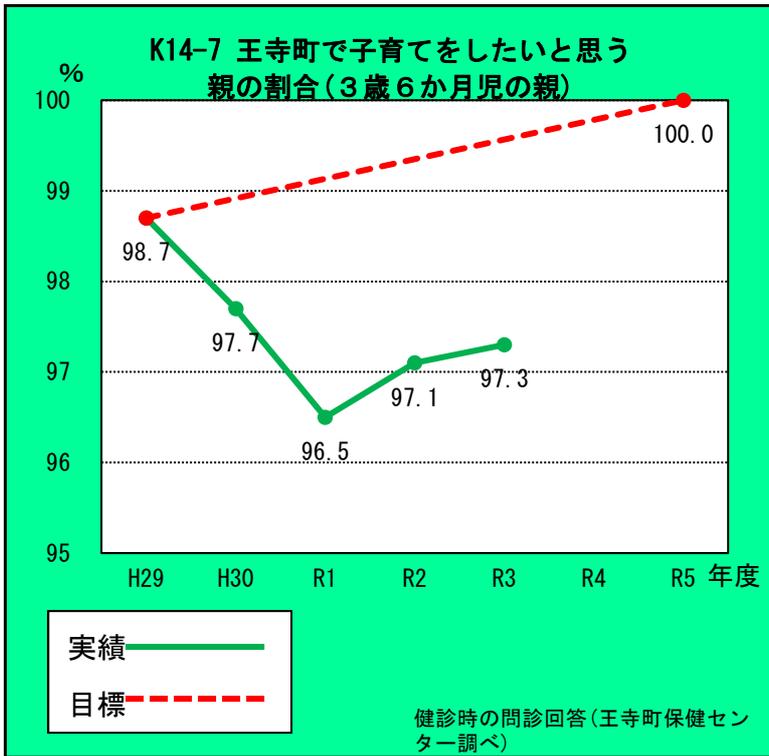
担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 保健センター課 課長 増田 淳子



KPI	K14-6 王寺町で子育てをしたいと思う親の割合(4か月児の親)					
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値	
	95.0	→	95.7	43.8%	96.6	98.0
進捗状況	H29年度(2017)	0.7%	R3年度(2021)	3/5年目	R5年度(2023)	R10年度(2028)
	王寺町で子育てをしたいと思う親の割合は高く、横ばい、または増加傾向にある。					
	<p>保健センターで実施している事業(任意接種費用助成[おたふくかぜ・子どもインフルエンザ]、不育治療費助成等)だけでなく、在園第2子目の保育料減免や町立幼稚園の預かり保育の実施等、子育て施策を推進してきた結果と考える。</p> <p>今後も現状値が維持できるよう、親の困り事やニーズの把握に努め、必要な子育て支援策を提案していきたい。</p>					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(14) 子ども・子育て支援の充実
施策	(28) 母子保健

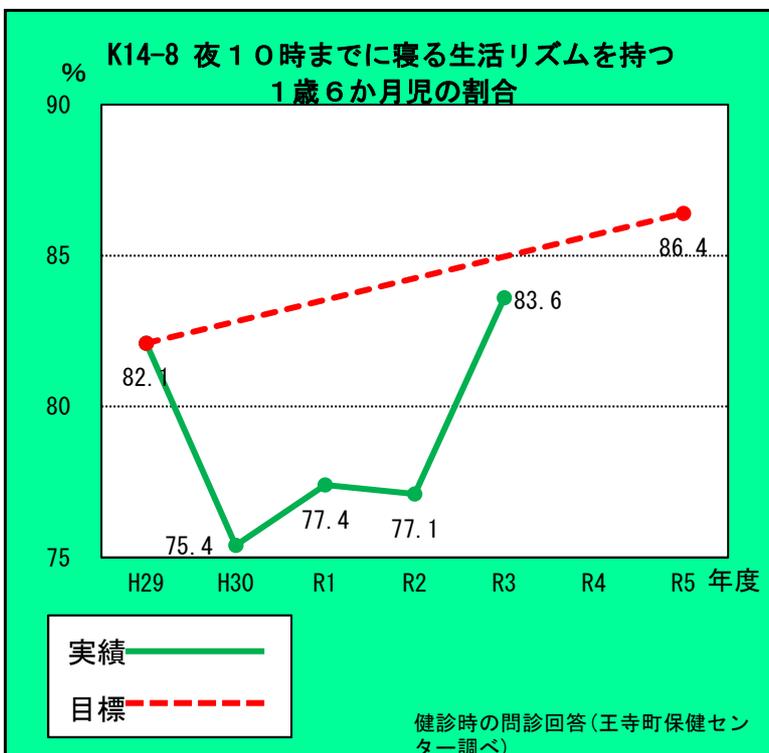
担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 保健センター課 課長 増田 淳子



KPI	K14-7 王寺町で子育てをしたいと思う親の割合(3歳6か月児の親)					
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値	
	98.7	↓	97.3	-107.7%	100	100
	H29年度(2017)	-1.4%	R3年度(2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度(2023)	R10年度(2028)
進捗状況	<p>王寺町で子育てをしたいと思う親の割合は非常に高く、H29年度よりわずかに減少したもののかなり高い水準となっている。</p> <p>保健センターで実施している事業だけでなく、町全体で実施している子育て施策を推進してきた結果と考える。</p> <p>子どもが成長するに伴い子育ての悩み等も多様化していくため、親の困り事やニーズの把握に努め、必要な子育て支援策を提案していきたい。</p>					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(14) 子ども・子育て支援の充実
施策	(28) 母子保健

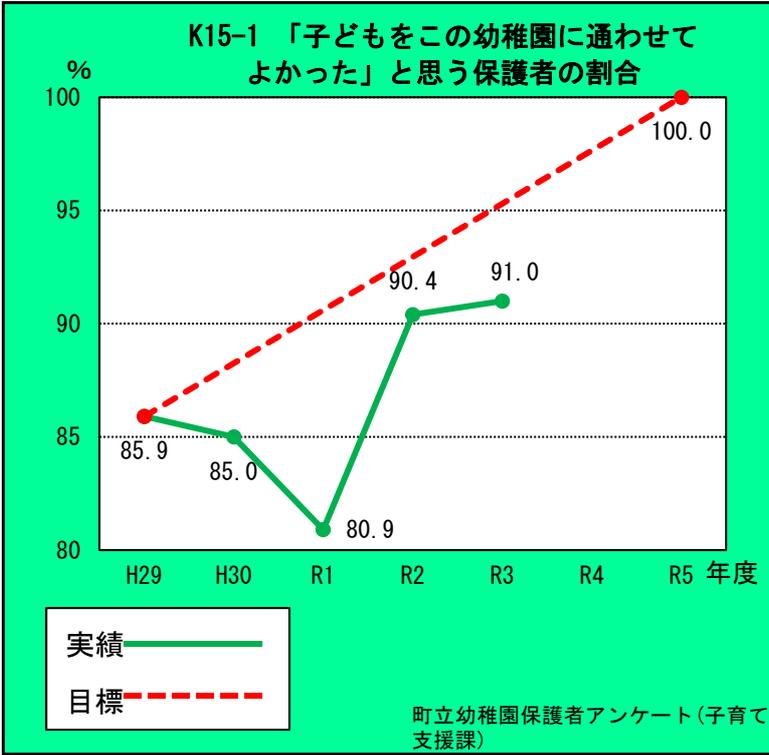
担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 保健センター課 課長 増田 淳子



KPI	K14-8 夜10時までに寝る生活リズムを持つ1歳6か月児の割合					
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値	
	82.1	↑	83.6	34.9%	86.4	90.0
	H29年度(2017)	1.5%	R3年度(2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度(2023)	R10年度(2028)
進捗状況	<p>夜10時までに寝る生活リズムを持つ子どもの割合は、一時期は大きく減少したものの増加傾向にある。その背景には、働く母親の増加により時間に余裕がなく、親自身も就寝時間が遅いことが考えられるが、機会があるごとに生活リズムを整えることの大切さを保護者に啓発し、その結果として増加傾向に転じたと考えられる。</p> <p>今後も、子どもの成長には規則正しい生活リズムが大切であることに加え、幼児期の生活リズムは親が形成していくものであることを含めて啓発を続けていきたい。</p>					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(15) 学校教育の充実
施策	(29) 就学前教育

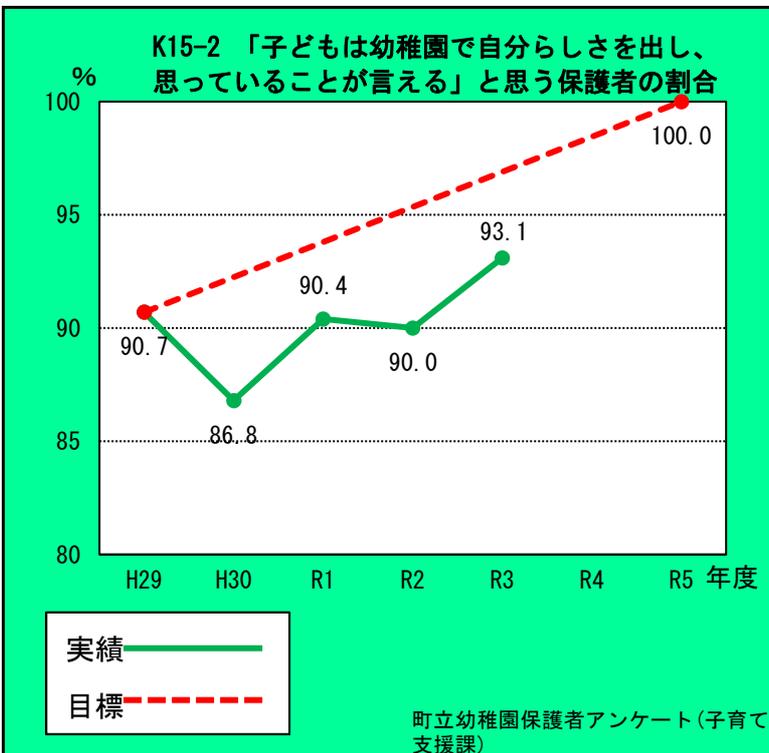
担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 子育て支援課 課長 芳川 典生



K15-1 「子どもをこの幼稚園に通わせてよかった」と思う保護者の割合										
KPI	基準値		実績値	91.0	進捗率(傾向)	36.2%	目標値		100	100
	H29年度(2017)	85.9	↑	R3年度(2021)	91.0	3/5年目	R5年度(2023)	100	R10年度(2028)	100
	<p>進捗状況</p> <p>昨年度に引き続きポイントが上昇し、91.0%まで伸ばすことができた。 各幼稚園において特色のある魅力的な取組を実施していることが保護者の評価に繋がっていると考えられる。 R4年度からは給食が開始となり、園児が自ら進んで食べようとする気持ちが育つよう食育の推進に取り組んでいる。 また、幼稚園の再編後は幼稚園と義務教育学校との円滑な接続を図ること、預かり保育の実施日数を増やすこと等、今後も保護者の期待に応えることができるよう取り組んでいく。</p>									

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(15) 学校教育の充実
施策	(29) 就学前教育

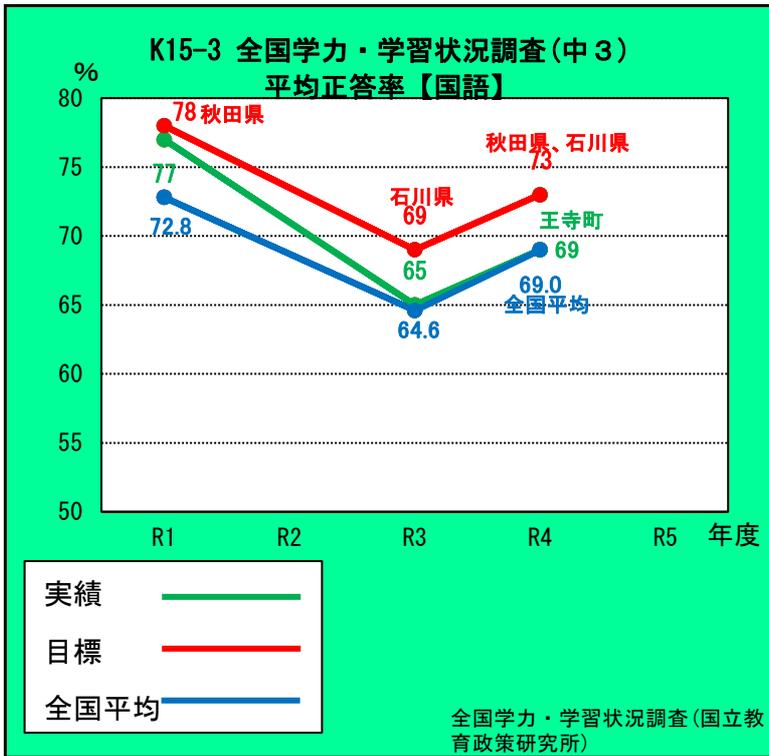
担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 子育て支援課 課長 芳川 典生



K15-2 「子どもは幼稚園で自分らしさを出し、思っていることが言える」と思う保護者の割合										
KPI	基準値	90.7	実績値	93.1	進捗率(傾向)	25.8%	目標値		100	100
	H29年度(2017)	90.7	↑	R3年度(2021)	93.1	3/5年目	R5年度(2023)	100	R10年度(2028)	100
	<p>進捗状況</p> <p>R3年度は93.1%で昨年度と比較し、3.1ポイント伸ばすことができた。 各幼稚園では、個人懇談等の機会を通じて子どもたちの家庭や幼稚園での活動状況を保護者と確認・共有してきたことが評価に繋がったと考える。 引き続き保護者との信頼関係を築き、R3年度に作成した町立幼稚園の新たな教育目標「学びの芽ばえ」に示した『心身ともに健やかで豊かな感性をもち主体的に活動できる子ども』を育成していく。</p>									

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(15) 学校教育の充実
施策	(30) 学校教育

担当部署・指標管理責任者
教育総務部 学校教育課 課長 小野 貴史

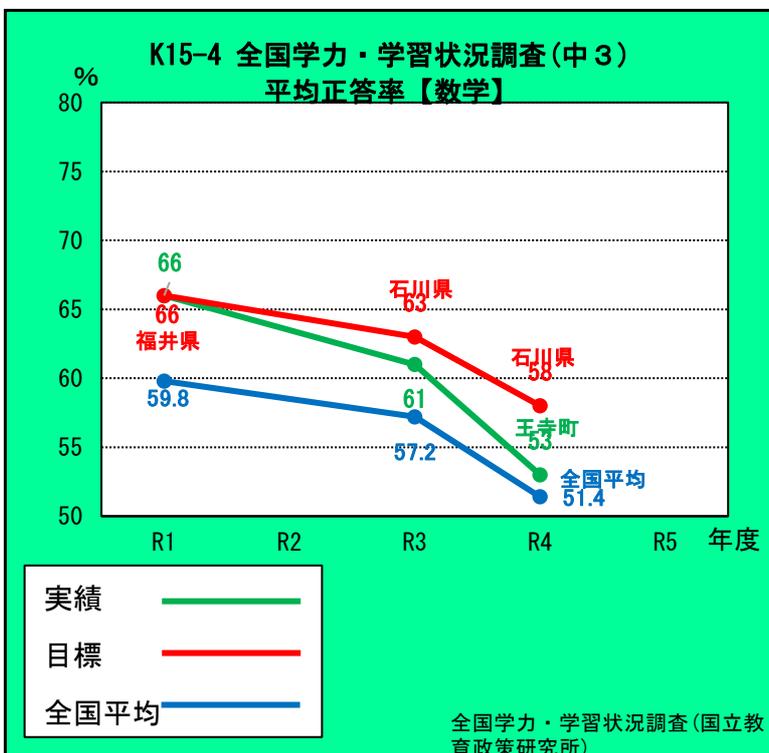


K15-3 全国学力・学習状況調査(中3)  
平均正答率【国語】

KPI	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値	
	69.0	↑ 69	0.0%	73	
進捗状況	R4年度 全国平均	0.0 %	R4年度 (2022)	4 5 年目	R4年度 秋田県他
	<p>雪丸図書システムの導入や蔵書を計画的に購入するなど司書教諭を中心に学校図書館の充実を図った。また、朝の読書活動の継続的な実施等により生徒の読解力向上に努めた。</p> <p>本町のR4年度の平均正答率は全国平均と同点で、目標値である全国1位の秋田県・石川県の数値に比べ4ポイント差である。</p> <p>※R1年度から、国語に関する調査が、知識・活用を一体的に問う調査に変更されたため、R1年度からの実績を掲載。 ※R2年度については、コロナ禍により全国学力・学習状況調査が実施されなかった。</p>				

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(15) 学校教育の充実
施策	(30) 学校教育

担当部署・指標管理責任者
教育総務部 学校教育課 課長 小野 貴史

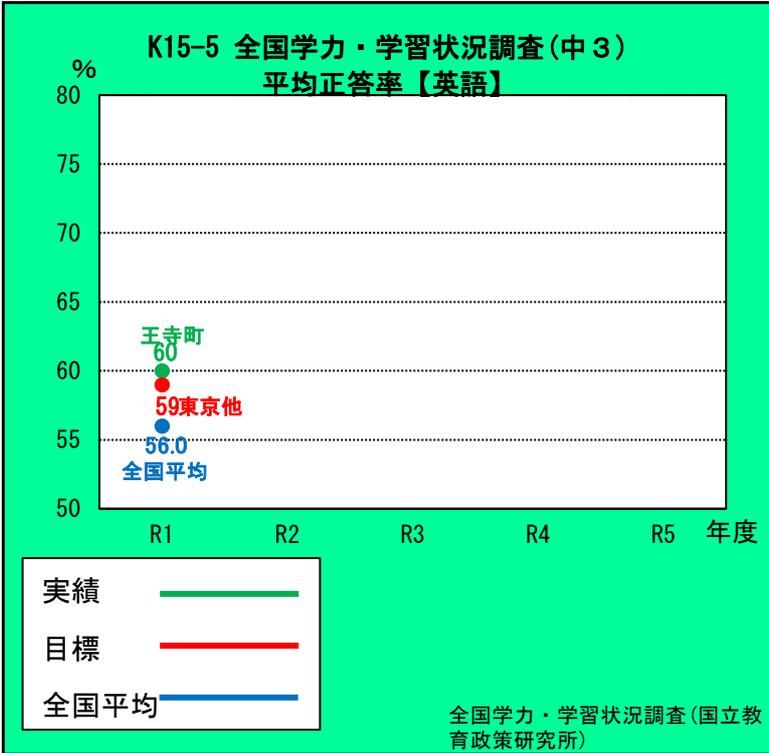


K15-4 全国学力・学習状況調査(中3)  
平均正答率【数学】

KPI	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値	
	51.4	↑ 53	24.2%	58	
進捗状況	R4年度 全国平均	1.6 %	R4年度 (2022)	4 5 年目	R4年度 石川県
	<p>少人数学級編成による授業や放課後の王寺町寺子屋塾(雪丸サポートスクール)等きめ細やかな学習指導の実施により、生徒の単元に対する理解の向上に努め、本町のR4年度の平均正答率は全国平均より高く、目標値である全国1位の石川県に比べ5ポイント差である。</p> <p>※R1年度から、数学に関する調査が、知識・活用を一体的に問う調査に変更されたため、R1年度からの実績を掲載。 ※R2年度については、コロナ禍により、全国学力・学習状況調査が実施されなかった。</p>				

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(15) 学校教育の充実
施策	(30) 学校教育

担当部署・指標管理責任者
教育総務部 学校教育課 課長 小野 貴史

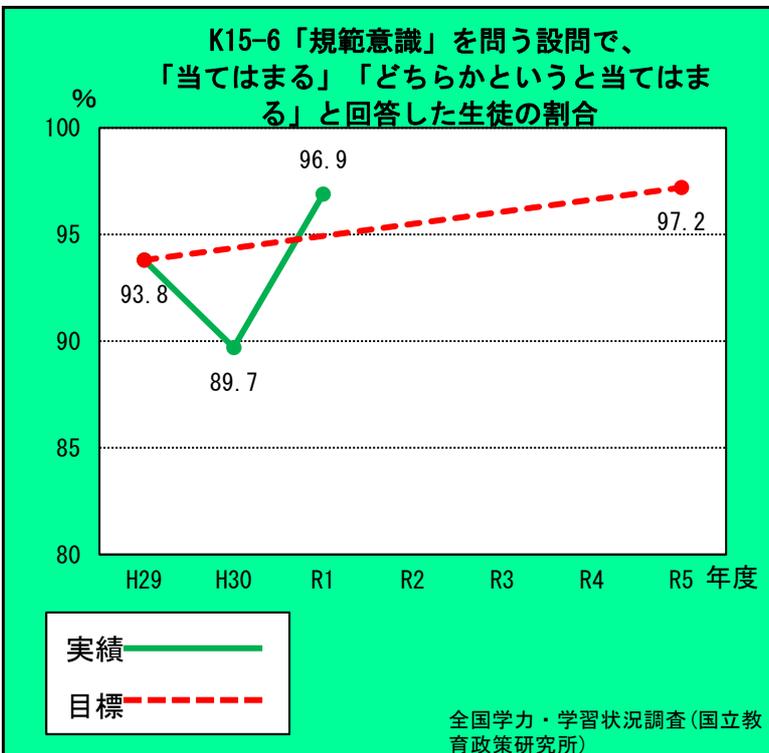


K15-5 全国学力・学習状況調査(中3) 平均正答率【英語】

KPI	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値		
	56.0	↑	60	133.3%	59	
進捗状況	R1年度 全国平均	4.0 %	R1年度 (2019)	1/5 年目	R1年度	東京、神奈川県、福井
	外国語指導助手(ALT)を両中学校に配置し、実践的な英語教育を実施している。また、英検対策講座を実施し、英検合格率の向上を目指す等の取組により、本町のR1年度の平均正答率は、全国平均より高く、目標値である全国1位より高い数値である。 ※全国学力・学習状況調査【英語】は3年に1度の調査であり、次回はR5年度を予定されている。					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(15) 学校教育の充実
施策	(30) 学校教育

担当部署・指標管理責任者
教育総務部 学校教育課 課長 小野 貴史

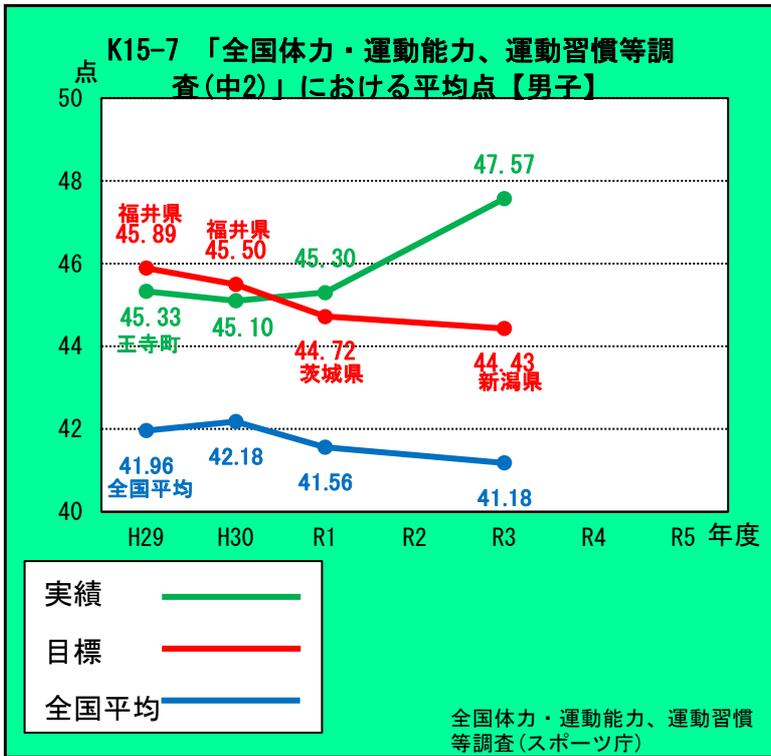


K15-6 「規範意識」を問う設問で、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」と回答した生徒の割合

KPI	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値		
	93.8	↑	96.9	91.2%	97.2	100
進捗状況	H29年度 (2017)	3.1 %	R1年度 (2019)	1/5 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	時間を守る、忘れ物をしない、学校の物を大事にするなど、常日頃から生徒に対し、学校の規則を守ることへの意識付けを行っていること等により、R1年度全国学力・学習状況調査における「学校の規則を守っていますか」の問いに対し、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」と回答した生徒の割合が、H29年度に対し3.1ポイント増加した。 ※R2年度については、コロナ禍により、全国学力・学習状況調査が実施されなかった。 ※R3・R4年度については、全国学力・学習状況調査の設問が無かった。					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(15) 学校教育の充実
施策	(30) 学校教育

担当部署・指標管理責任者
教育総務部 学校教育課 課長 小野 貴史



K15-7 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査(中2)」における平均点【男子】

KPI	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値
	41.18	47.57	196.6%	44.43
	R3年度 全国平均	R3年度 (2021)	3/5年目	R3年度 新潟県

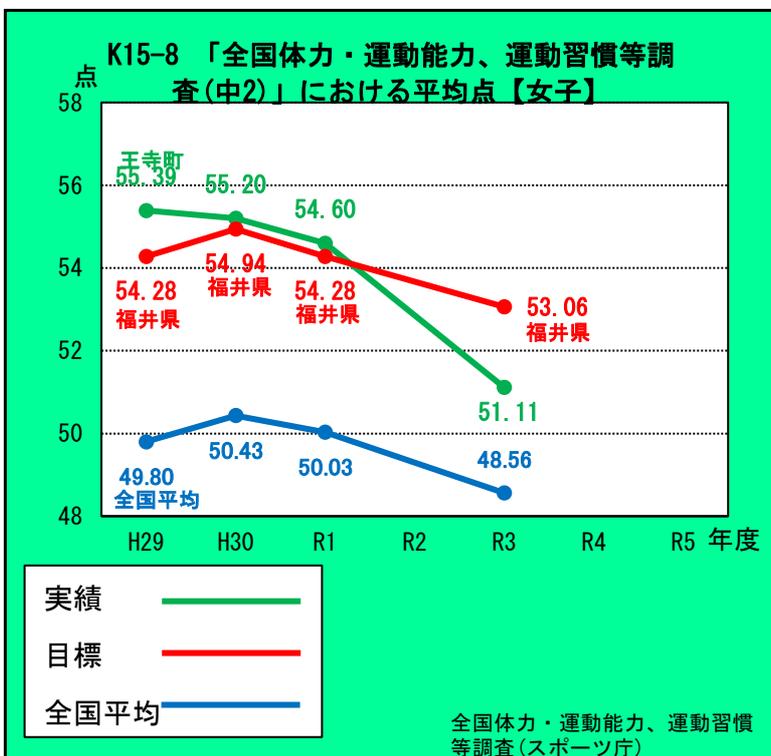
進捗状況

ゼロ時間授業(始業時間前の体力向上の取組)実施等により、本町のR3年度の平均点は、全国平均より高く、目標値である全国1位の新潟県より高い数値である。

※R2年度については、コロナ禍により、全国体力・運動能力、運動習慣等調査が実施されなかった。

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(15) 学校教育の充実
施策	(30) 学校教育

担当部署・指標管理責任者
教育総務部 学校教育課 課長 小野 貴史



K15-8 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査(中2)」における平均点【女子】

KPI	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値
	48.56	51.11	56.7%	53.06
	R3年度 全国平均	R3年度 (2021)	3/5年目	R3年度 福井県

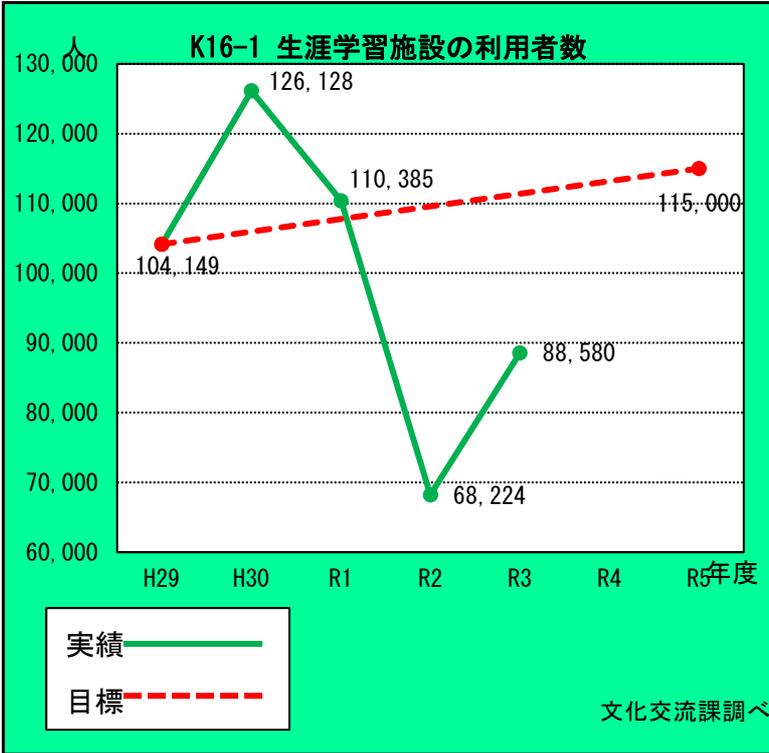
進捗状況

ゼロ時間授業(始業時間前の体力の取組)実施等により、本町のR3年度の平均点は、全国平均より高く目標値である全国1位の福井県の数値に比べ約2ポイント差である。

※R2年度については、コロナ禍により、全国体力・運動能力、運動習慣等調査が実施されなかった。

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(16)生涯学習の充実
施策	(31)生涯学習

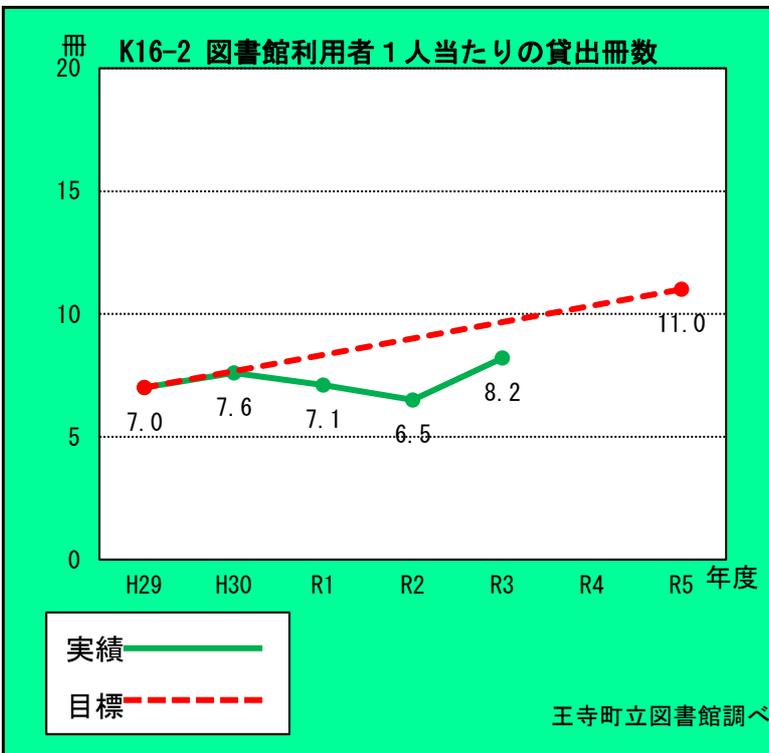
担当部署・指標管理責任者
教育総務部 文化交流課 課長 田積 健児



K16-1 生涯学習施設の利用者数						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	104,149	↓	88,580	-143.5%	115,000	125,000
	H29年度 (2017)	-15,569 人	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>R2年度はコロナ禍のため生涯学習施設の閉館期間(R2年3月2日~5月21日)を設けたことや定員50%以下の貸館により大幅に施設利用者が減った。R3年度は閉館期間こそ設けなかったが、年度を通して定員50%以下での貸館となったため目標を下回る結果となった。</p> <p>しかし、R4年6月1日からは引き続き、感染拡大防止対策を行った上で定員を100%に戻した。これを受け、魅力ある自主事業を行いながら目標達成に向け取り組む。</p>					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(16)生涯学習の充実
施策	(31)生涯学習

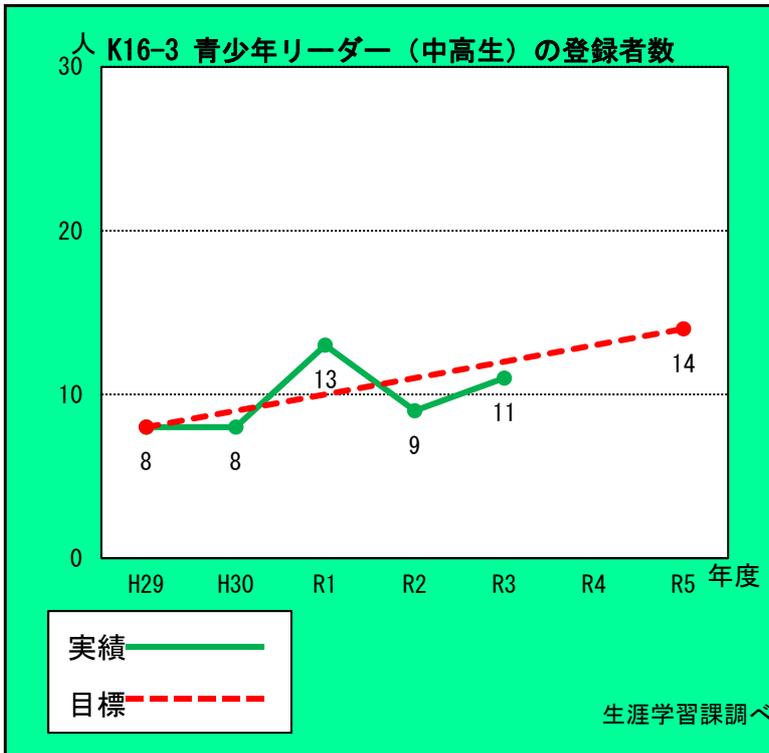
担当部署・指標管理責任者
教育総務部 文化交流課 課長 田積 健児



K16-2 図書館利用者1人当たりの貸出冊数						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	7.0	↑	8.2	30.0%	11.0	15.0
	H29年度 (2017)	1.2冊	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>R3年度は、コロナ禍のため図書館の利用を制限したが、電子図書館の開設や図書館リニューアル(R2年度実施)による児童書コーナーの拡充などにより貸出冊数が増加した。今後も児童書や電子図書の充実を図り、貸出冊数の増加につなげていく。</p> <p>○参考：図書館貸出冊数          ・R3年度：197,273冊 ・R2年度：153,288冊          ・R1年度：168,828冊 ・H30年度：181,369冊          ※R3年度は電子図書6,148冊を含む。</p>					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(16)生涯学習の充実
施策	(31)青少年健全育成

担当部署・指標管理責任者
教育総務部 生涯学習課 課長 藤本 忠司

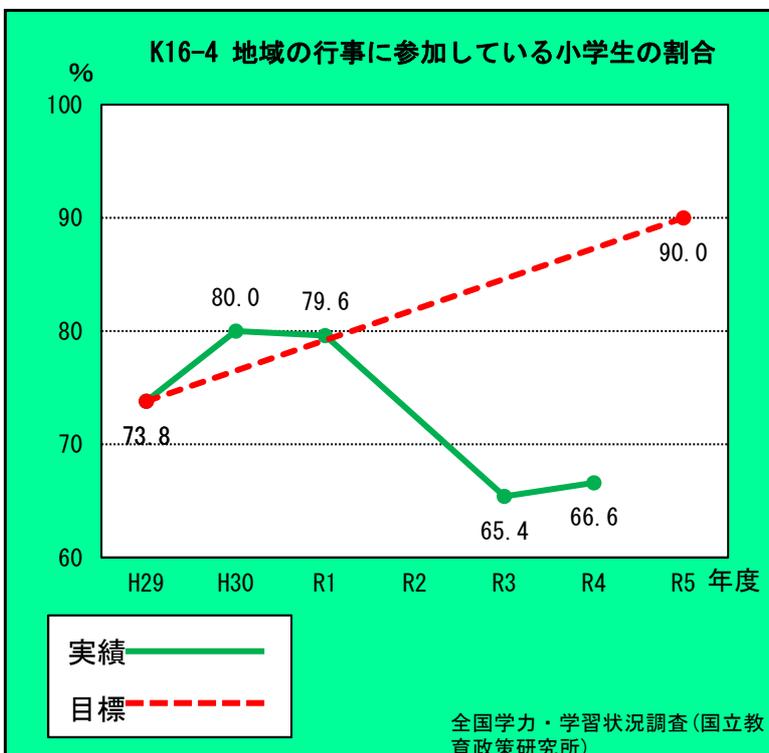


K16-3 青少年リーダー（中高生）の登録者数

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	8	↑	11	50.0%	14	20
進捗状況	H29年度 (2017)	3人	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	R3年度もコロナ禍により、リーダー活動が出来ない状況となったが、登録しているリーダーの継続支援や、新たなリーダーを育成するためのジュニアリーダー養成研修会を開催するなど、今後も児童文化協会・スポーツ少年団・ボーイスカウトと連携し、支援を行っていく。					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(16)生涯学習の充実
施策	(32)青少年健全育成

担当部署・指標管理責任者
教育総務部 学校教育課 課長 小野 貴史

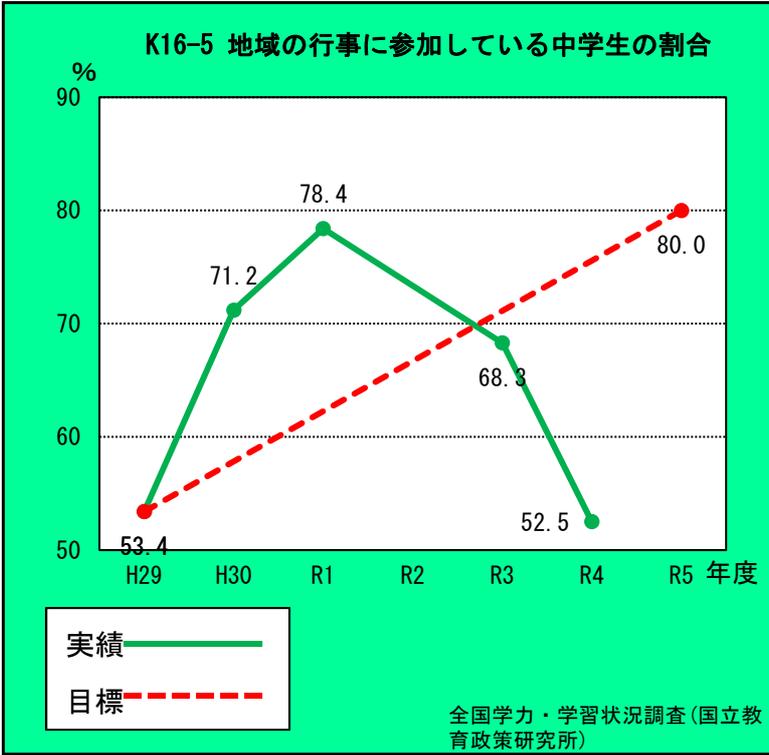


K16-4 地域の行事に参加している小学生の割合

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	73.8	↓	66.6	-44.4%	90	100
進捗状況	H29年度 (2017)	-7.2%	R4年度 (2022)	$\frac{4}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	コロナ禍により地域行事の中止により、令和4年度全国学力・学習状況調査において、「地域の行事に参加している小学生の割合」は、R3年度と同様、低い水準で推移している。 ※R2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、全国学力・学習状況調査が実施されなかった。					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(16)生涯学習の充実
施策	(32)青少年健全育成

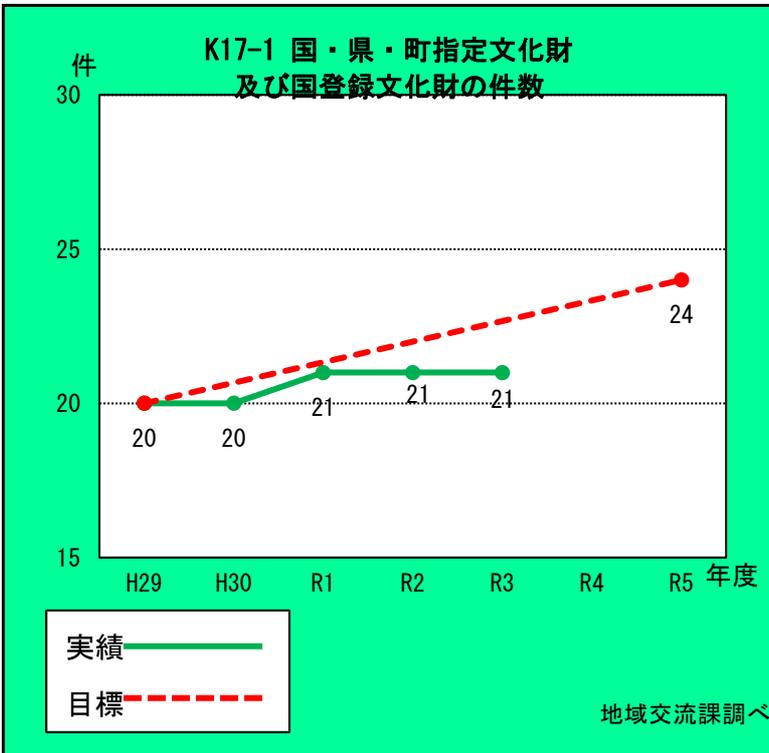
担当部署・指標管理責任者
教育総務部 学校教育課 課長 小野 貴史



KPI	K16-5 地域の行事に参加している中学生の割合					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	53.4	↓	52.5	-3.4%	80	90
	H29年度 (2017)	-0.9 %	R4年度 (2022)	$\frac{4}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>コロナ禍による地域行事の中止により、令和4年度全国学力・学習状況調査において、「地域の行事に参加している中学生の割合」が、R3年度に対し、15.8ポイント減少した。</p> <p>※R2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、全国学力・学習状況調査が実施されなかった。</p>					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(17)歴史文化・スポーツ活動の振興
施策	(33)文化財

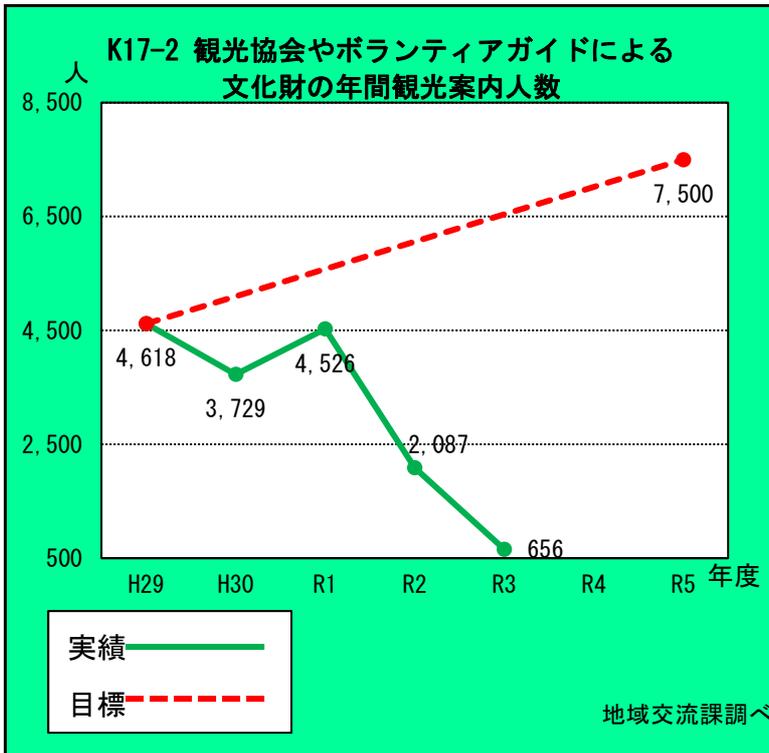
担当部署・指標管理責任者
地域整備部 地域交流課 課長 片岡 篤



KPI	K17-1 国・県・町指定文化財及び国登録文化財の件数					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	20	↑	21	25.0%	24	28
	H29年度 (2017)	1 件	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>H31年2月22日付けで西安寺跡が奈良県指定史跡に指定されて以来、件数が増加していない。これは、H27年度以降、王寺町指定文化財の新規指定をしていないことが大きく影響しているが、近年のコロナ禍を受けて、新規指定の諮問機関である王寺町文化財保護審議会が開催できていないことと関係している。R4年度は、状況も落ち着きを見せているので、同審議会を開催し、町指定文化財の新規指定に向けた事務を進めていく計画である。</p> <p>なお、西安寺跡については、国史跡の指定を目指して、調査成果をとりまとめる段階に入っており、また、王寺小学校跡地の利活用にとまって、片岡王寺跡についても文化財指定を視野に入れて調査を進めていきたいと考えている。</p>					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(17) 歴史文化・スポーツ活動の振興
施策	(33) 文化財

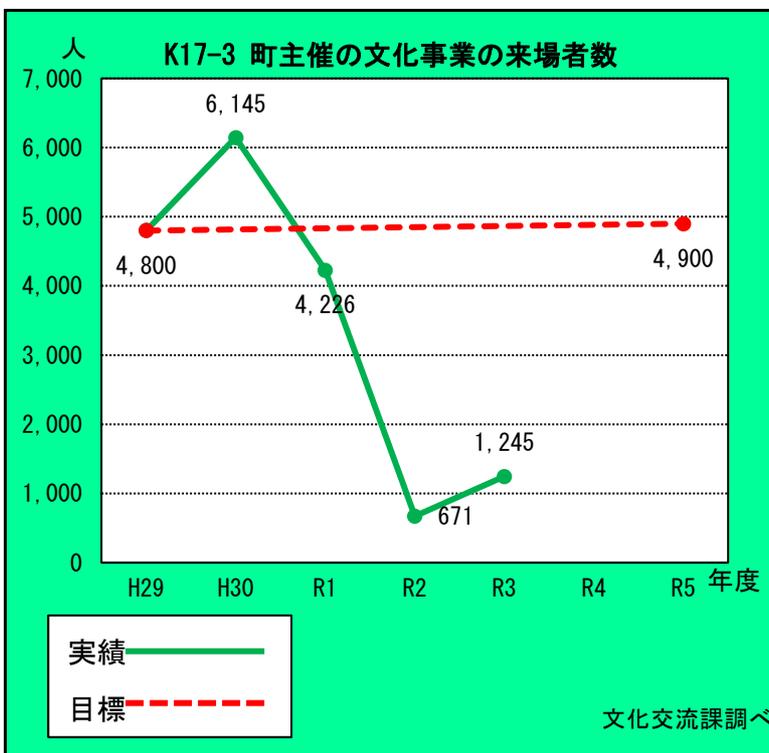
担当部署・指標管理責任者
地域整備部 地域交流課 課長 片岡 篤



K17-2 観光協会やボランティアガイドによる文化財の年間観光案内人数						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	4,618	↓	656	-137.5%	7,500	10,000
	H29年度 (2017)	-3,962 人	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>R3年度は、R2年度と同じくコロナ禍により、世界的に観光が控えられたために、目標に掲げた数値から乖離してしまっている。R4年度においては、感染症拡大の状況も落ち着きつつあり、観光イベント等もコロナ前の水準で復活してきている。王寺町においてもR3年度に明神山からの歴史的眺望を楽しむVRゴーグルコンテンツを制作し、去る5月3日にはボランティアガイドの協力を得て、明神山山頂にてVRゴーグルのモニター視聴会を開催し、130名以上が視聴して好評を得た。また、R4年度はボランティアガイドの養成講座を開講しており、10名余りが新たに会に加わる予定である。コロナが収束した後は、スムーズにガイドの受け入れができるよう体制を整えている。</p>					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(17) 歴史文化・スポーツ活動の振興
施策	(34) 文化・芸術活動

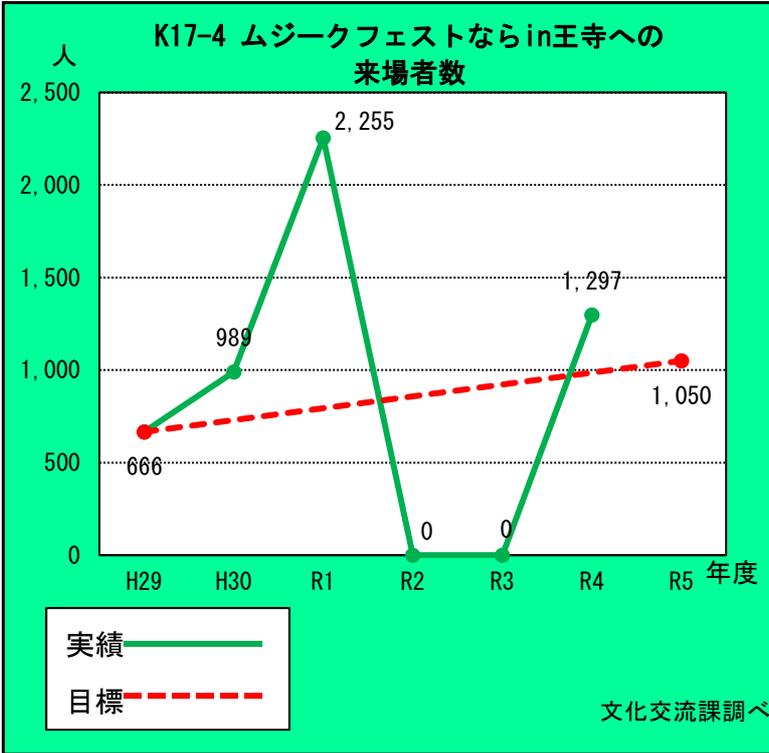
担当部署・指標管理責任者
教育総務部 文化交流課 課長 田積 健児



K17-3 町主催の文化事業の来場者数						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	4,800	↓	1,245	-3555.0%	4,900	5,000
	H29年度 (2017)	-3,555 人	R3年度 (2020)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>R3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行った上で収容率50%に減らしながらイベントを開催した。来場者数は1,245人でR2年度と比較して574人の増となった。しかし、R3年度とR1年度を比較すると吹奏楽フェスティバルが無観客での開催となったことやりーべるアラカルトが開催できなかったことにより来場者数が戻らなかった。</p>					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(17) 歴史文化・スポーツ活動の振興
施策	(34) 文化・芸術活動

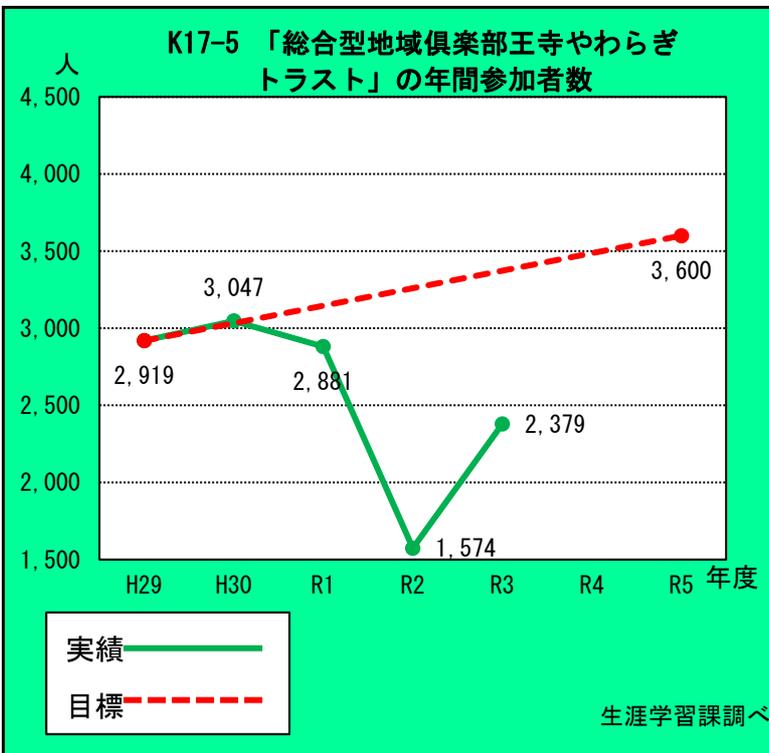
担当部署・指標管理責任者
教育総務部 文化交流課 課長 田積 健児



K17-4 ムジークフェストならin王寺への来場者数					
KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	666	↑ 1,297	164.3%	1,050	1,250
	H29年度 (2017)	631 人	R4年度 (2022)	$\frac{4}{5}$ 年目	R5年度 (2023)
進捗状況	<p>コロナ禍のため「ムジークフェストなら」が残念ながら2年連続で中止となり、連携イベントとして本町で開催予定であったイベントも中止となった。しかし、R4年度は新しく改装されたリーベル王寺東館地下1階ステージでムジークフェストなら2022in王寺として「やわらぎウィンドハーモニーコンサート」、「駅前コンサート金管5重奏」、「王寺ハンドベルコンサート」を開催し、目標値を上回ることができた。</p>				

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(17) 歴史文化・スポーツ活動の振興
施策	(35) スポーツ・レクリエーション

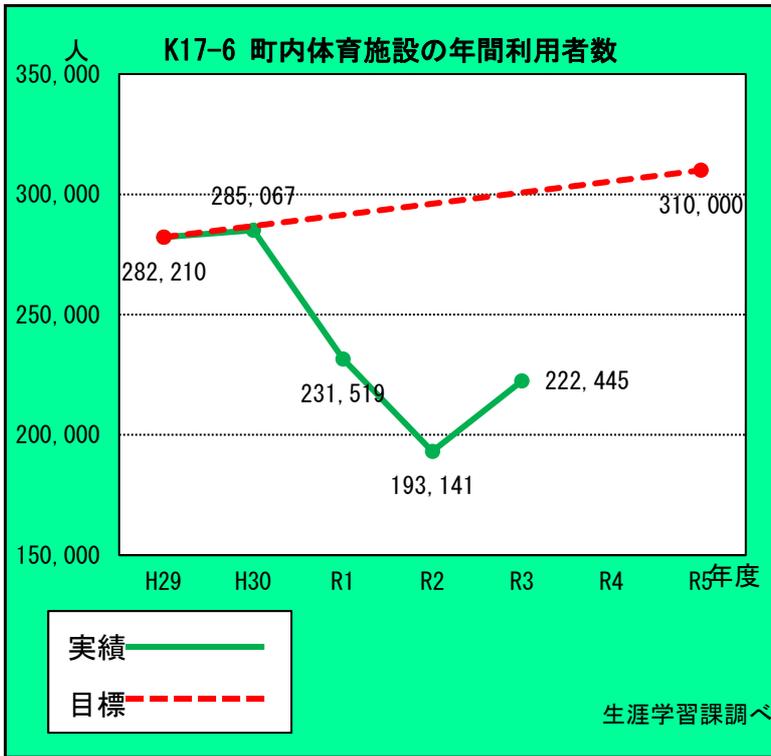
担当部署・指標管理責任者
教育総務部 生涯学習課 課長 藤本 忠司



K17-5 「総合型地域倶楽部王寺やわらぎトラスト」の年間参加者数					
KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	2,919	↓ 2,379	-79.3%	3,600	4,100
	H29年度 (2017)	-540 人	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)
進捗状況	<p>R2年度はコロナ禍による休講等で参加者数が大幅に減少したが、R3年度においては新たな会員を確保する取組として、町内及び近隣市町の折り込み広告(37,100部)による広報、Youtubeチャンネル開設によるクラブの動画及び個別教室の動画の公開や講師を地域へ派遣する「出張一日スポーツ教室」開講など、会員確保に取り組んだ結果、会員数・参加者数ともに回復の兆候がみられる。</p> <p>○参考：やわらぎトラスト会員数 ・R1年度 1,011人、R2年度 732人、R3年度 829人</p>				

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(17) 歴史文化・スポーツ活動の振興
施策	(35) スポーツ・レクリエーション

担当部署・指標管理責任者
教育総務部 生涯学習課 課長 藤本 忠司



K17-6 町内体育施設の年間利用者数						
K P I	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	282,210	↓	222,445	-215.1%	310,000	340,000
	H29年度 (2017)	-59,765 人	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進 捗 状 況	コロナ禍により、R1年度末から体育施設を閉館し、R2年度に順次開館したが、利用者数の制限や利用者の自粛により、大きく利用者数が減少した。また、R2・3年度の町営プールの営業休止や、R3年度のいずみアリーナのワクチン接種会場使用などにより、R3年度も目標値を大きく下回っている。					

# 6 活力とにぎわいのあるまちづくり

---

## 数値目標

- 6(1)王寺町内での新規起業件数（累計）
- 6(2)人口の社会増（転入者数－転出者数）【再掲】
- 6(3)町の観光入込客数
- 6(4)王寺町周辺宿泊者数

## K P I

### 政策(18) 活力の創出

- K18-1 町内の事業所数
- K18-2 町内の事業所の従業員数
- K18-3 王寺町に住み続けたいと思う人の割合

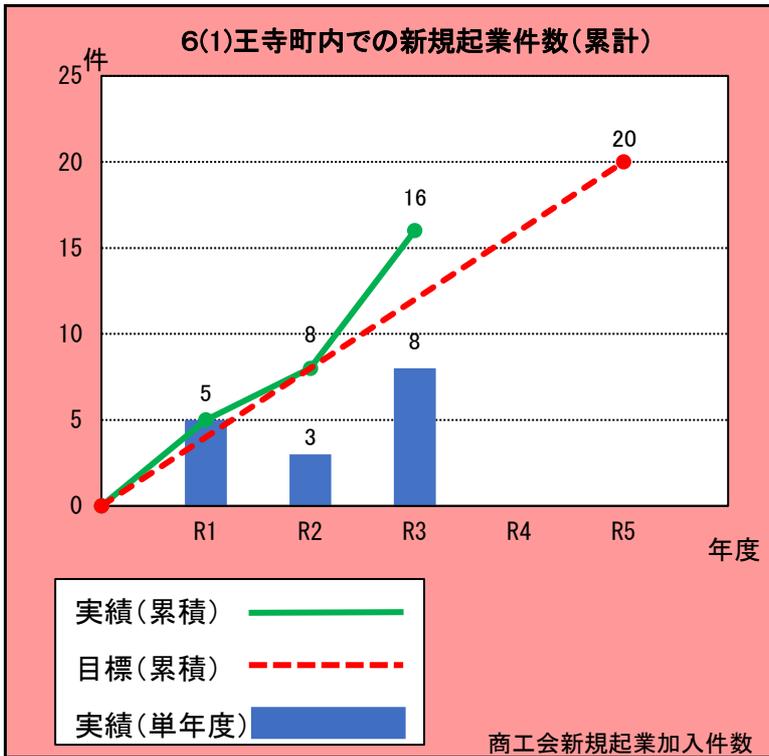
### 政策(19) 交流の促進

- K19-1 明神山の来訪者数
- K19-2 達磨寺来訪者数

# 数値目標

基本目標	6 活力とにぎわいのあるまちづくり
基本的方向	歴史資源を活用した観光振興により、経済の好循環を促し、にぎわいのある住み続けたいと思える町をつくる

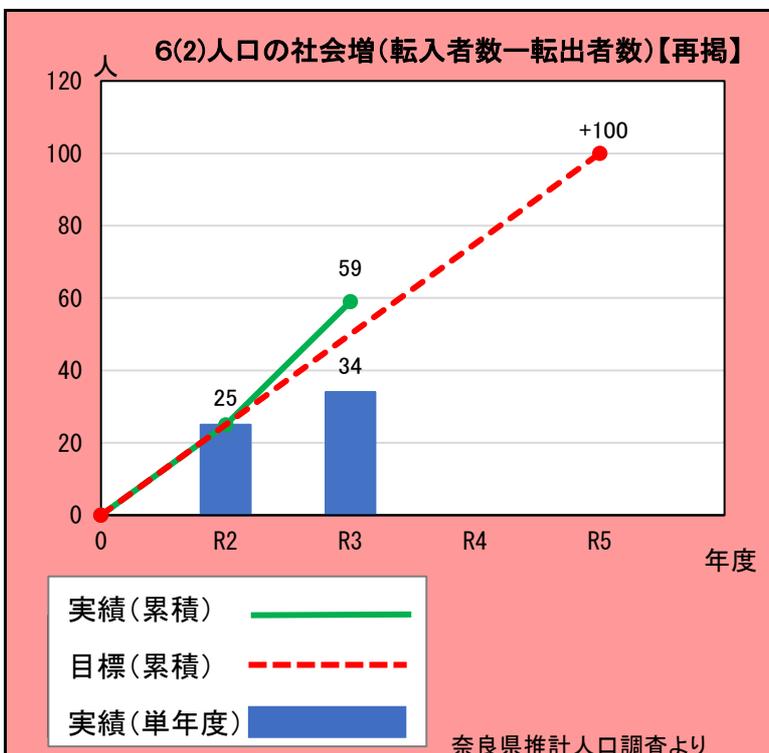
担当部署・指標管理責任者
地域整備部 参事 前田 日出高



数値目標	6(1)王寺町内での新規起業件数(累計)				
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
	0	↑	16	80.0%	20
進捗状況	H30年度(2018)	3件	R3年度(2021)	3/5年目	R5年度(2023)
	<p>コロナ禍の中、王寺町商工会を中心に、職員が相談に乗り、アドバイスをを行う等の支援を継続して実施することで、R3年度の目標値である町内での新規起業件数(累計)12件を超え、16件を達成することができた。</p> <p>引き続き支援を継続することで、R5年度の目標値である町内での新規起業件数(累計)20件を目指す。</p>				

基本目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
基本的方向	都市基盤の整備、環境や景観への配慮により、快適に暮らし続けられる町をつくる

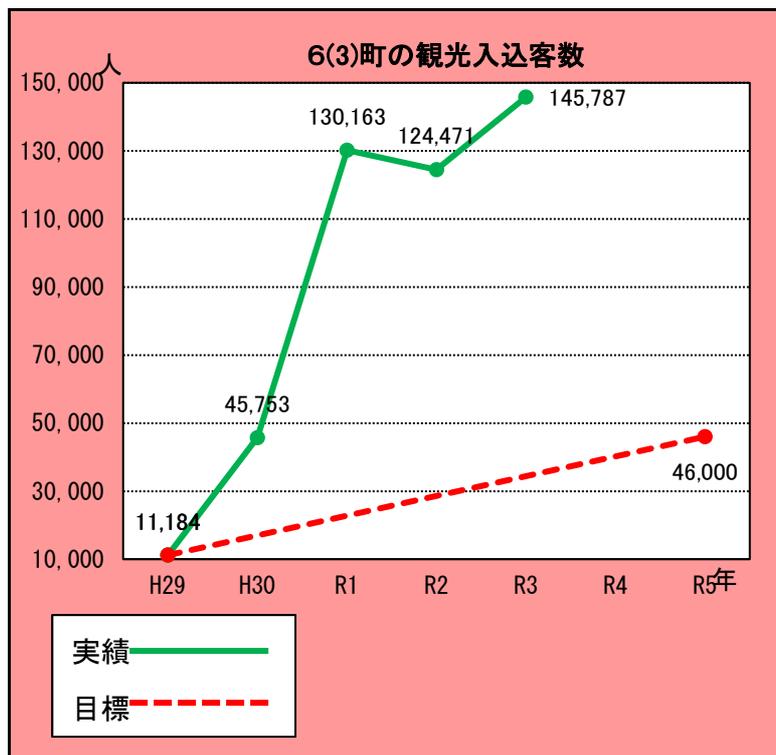
担当部署・指標管理責任者
王寺町理事 兼 地域整備部長 守田 景敬



数値目標	6(2)人口の社会増(転入者数-転出者数)【再掲】				
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
	0.0	↑	34	34.0%	100
進捗状況	H30年度(2018)	34人	R3年度(2021)	2/4年目	R5年度(2023)
	<p>都市基盤の整備について、王寺駅周辺への医療・福祉、商業、事業所(オフィス)等の都市機能の集積及び生活サービス機能の充実を図るため、有識者会議等で、将来のまちづくりについて協議を重ねており、R4年6月に「王寺駅周辺地区(駅北エリア)まちづくり基本計画」を策定した。</p> <p>今後は、王寺駅南エリアのまちづくり計画を定め、王寺町の中心拠点である王寺駅周辺について「西和地域の中核となる拠点機能の強化」をコンセプトに、1つの計画に取りまとめていく予定である。また、その計画を実現するため、民間活力による拠点施設の整備推進や、まちなかウォーカブルの推進、まちなみの誘導型の地区計画を定めることで、人中心の空間を創出し、良好な都市景観を形成していくことに繋がる。</p> <p>引き続き、駅周辺の拠点機能を強化し、活力あふれる西和地域の拠点都市を目指す。</p>				

基本目標	6 活力とにぎわいのあるまちづくり
基本的方向	歴史資源を活用した観光振興により、経済の好循環を促し、にぎわいのある住み続けたいと思える町をつくる

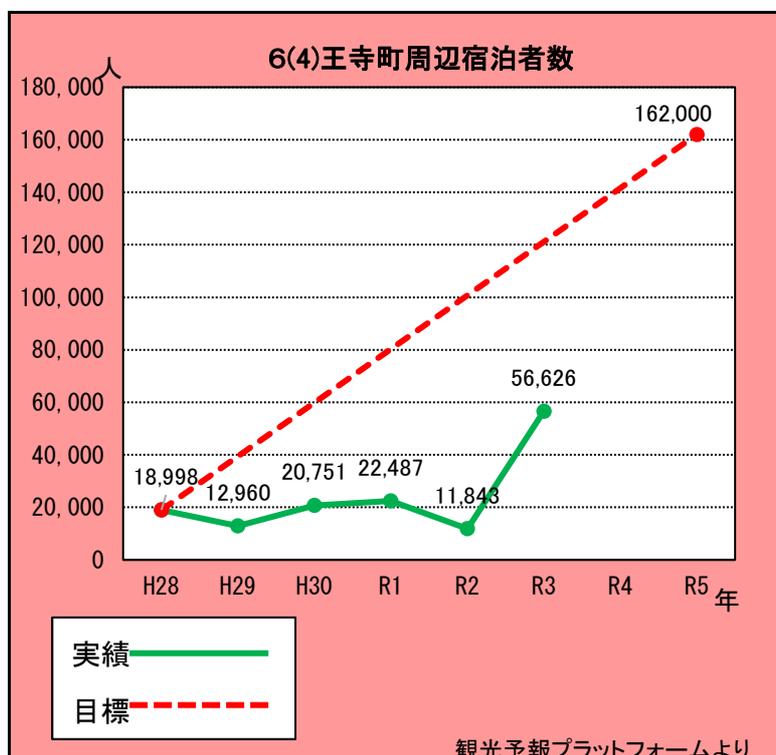
担当部署・指標管理責任者
地域整備部 参事 前田 日出高



6(3)町の観光入込客数						
数値目標	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	11,184	↑	145,787	386.6%	46,000	60,000
進捗状況	H29年度 (2017)	134,603 人	R3年度 (2021)	3/5 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>R1年度には、明神山登山者数の増加や各種イベントを積極的に展開することによって、町の観光入込客数は、大幅に増加。R2年度は、コロナ禍により微減したものの、R3年度は東横イン開業による影響、「第1回だるまさんがころんだ選手権」、「王寺マルシェ」の開催などにより145,787人の入込客数を記録した。</p> <p>今後は、アフターコロナも見据えて継続した事業を行うことで、更なる観光入込客数の増加を目指す。</p>					

基本目標	6 活力とにぎわいのあるまちづくり
基本的方向	歴史資源を活用した観光振興により、経済の好循環を促し、にぎわいのある住み続けたいと思える町をつくる

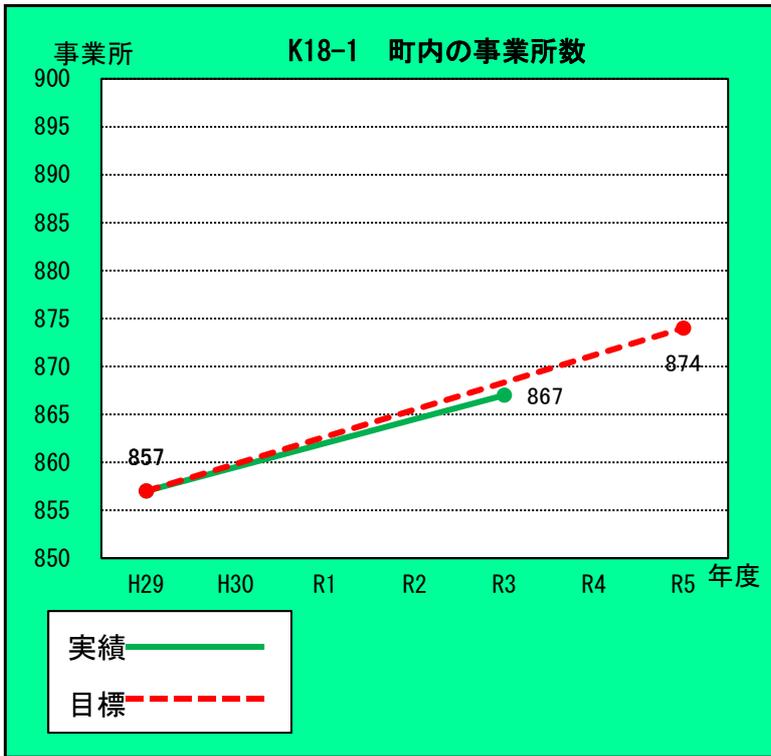
担当部署・指標管理責任者
地域整備部 参事 前田 日出高



6(4)王寺町周辺宿泊者数						
数値目標	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	18,998	↑	56,626	26.3%	162,000	164,000
進捗状況	H28年度 (2016)	37,628 人	R3年度 (2021)	3/5 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>周辺宿泊者数には、三郷町、平群町、斑鳩町が含まれており、コロナ禍の影響を受け、周辺宿泊者数は大幅に減少。王寺町では、R2年8月に東横インがオープンした影響もあり、R3年度において王寺町周辺宿泊者数が56,626人となった。</p> <p>今後は、アフターコロナを見据えて、東横イン、周辺3町及びWEST NARAと連携しながら積極的なPRを展開し、R5年度の宿泊者数162,000人を目指す。</p> <p>OR3年度宿泊者数内訳                      王寺町：42,278人                      三郷町：10,214人                      平群町：2,121人                      斑鳩町：2,013人</p>					

目標	6 活力とにぎわいのあるまちづくり
政策	(18)活力の創出
施策	(36)産業・雇用

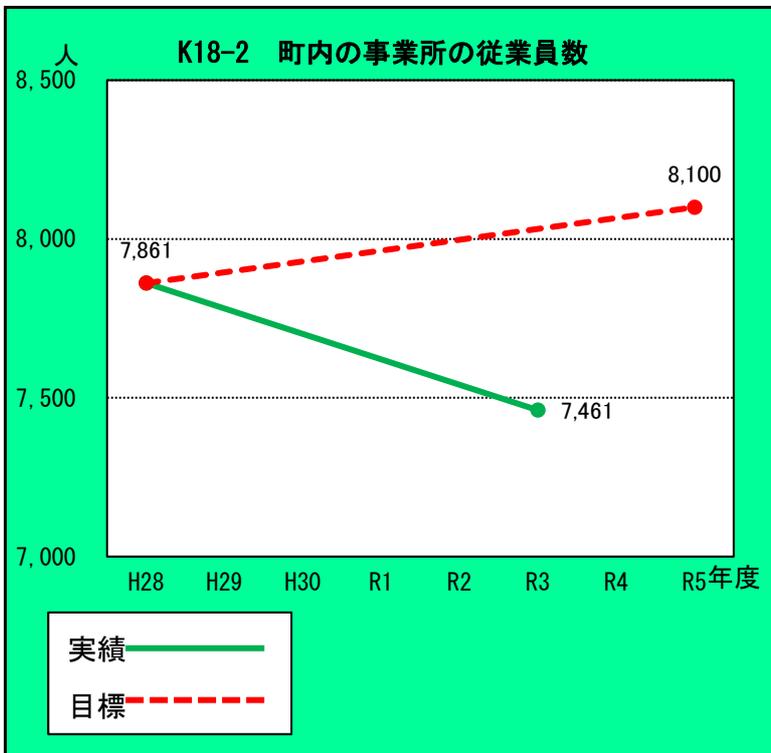
担当部署・指標管理責任者
地域整備部 地域交流課 課長 片岡 篤



KPI	K18-1 町内の事業所数					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	857	↑	867	58.8%	874	887
	H29年度 (2017)	10 事業所	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>コロナ禍によるまん延防止及び他府県からの人流防止のため、R3年度は、「奈良県緊急対処措置」に基づく県事業を活用し、営業時間短縮に協力する町内飲食店に対し、時短協力支援金の補助を行った。今後も社会情勢の変化を注視しつつ、王寺町商工会と連携を行い、継続して事業を行うことで事業所の増加を促進し、R5年の目標である町内の874事業所を目指す。</p>					

目標	6 活力とにぎわいのあるまちづくり
政策	(18)活力の創出
施策	(36)産業・雇用

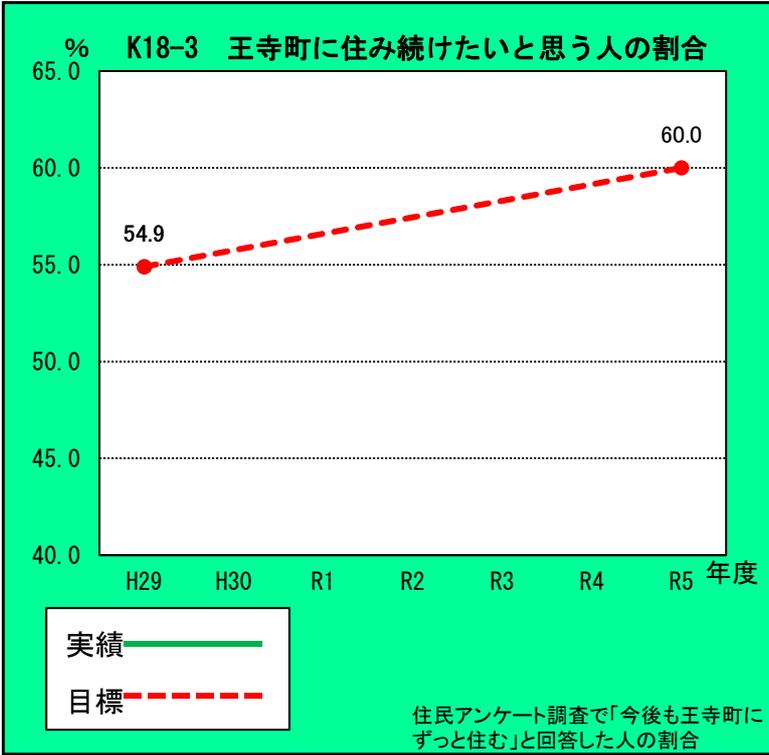
担当部署・指標管理責任者
地域整備部 地域交流課 課長 片岡 篤



KPI	K18-2 町内の事業所の従業員数					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	7,861	↓	7,461	-167.4%	8,100	8,230
	H29年度 (2017)	-400 人	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>コロナ禍によるまん延防止及び他府県からの人流防止のため、R3年度は、「奈良県緊急対処措置」に基づく県事業を活用し、営業時間短縮に協力する町内飲食店に対し、時短協力支援金の補助を行った。しかしながら、感染拡大が繰り返されことにより、R3年度の従業員数は7,461人に減少した。今後も社会情勢の変化を注視しつつ、王寺町商工会と連携を行い、継続して事業を行うことで、R5年度の目標である町内の事業所の従業員数8,100人を目指す。</p>					

目標	6 活力とにぎわいのあるまちづくり
政策	(18) 活力の創出
施策	(37) 定住促進

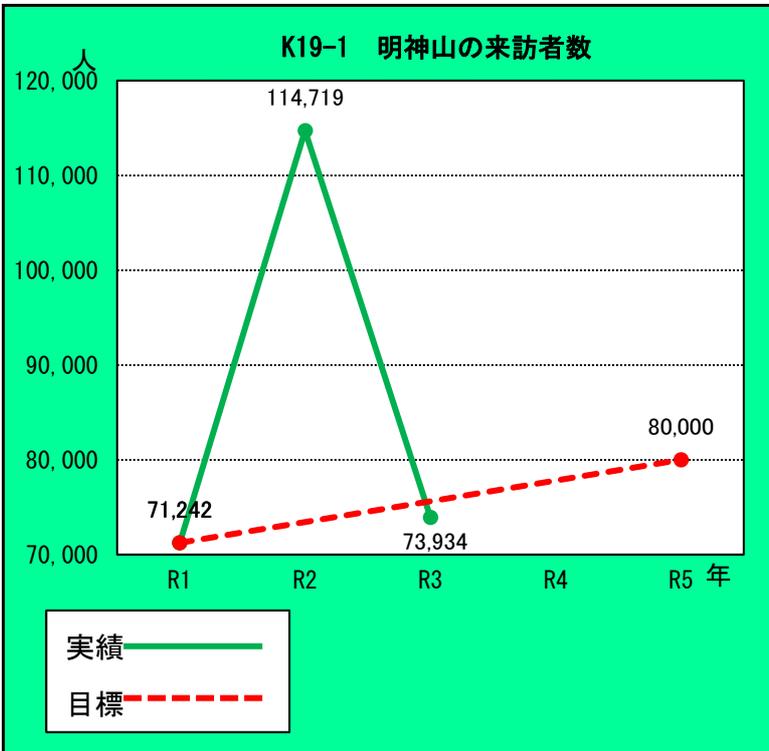
担当部署・指標管理責任者	
地域整備部	まちづくり推進課
課長	植村 哲史



K18-3 王寺町に住み続けたいと思う人の割合					
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値
	54.9		—	—	60.0 65.0
	H29年度 (2017)	— %	R3年度 (2021)	$\frac{3}{5}$ 年目	R5年度 (2023) R10年度 (2028)
進捗状況	<p>H28年度からR2年度までの5年間、本町だけでなく生活圏が類似する北葛城郡4町によりスケールメリットを活かした移住促進事業を推進してきた。また本町独自の定住促進事業である若者世代向けの住宅取得補助支援や保育料無償化、自転車購入補助等の様々な定住施策を実施してきたことの成果として、某会社が調査した「街の住みこち自治体ランキング2020」で全国1位、同調査結果の2022年版においては関西2位、奈良県で4年連続1位という結果に繋がったと考える。</p> <p>このことから、王寺町に住み続けたいと思う人の割合が高いと推察できる。今後については、定住してもらうための受け皿となる住処を確保できるよう不動産業者への働きかけ方法等を検討する。</p>				

目標	6 活力とにぎわいのあるまちづくり
政策	(19) 交流の促進
施策	(38) 観光・交流

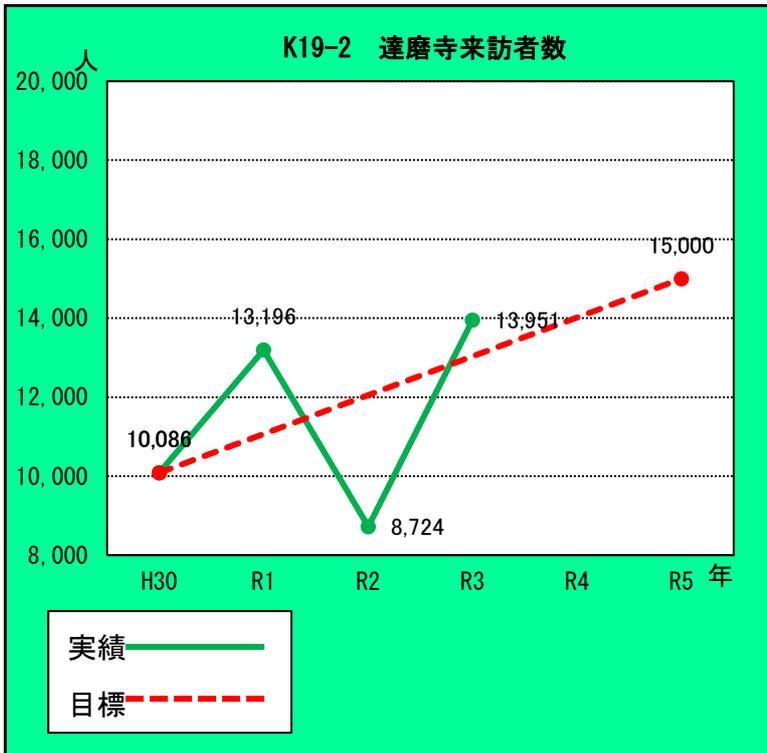
担当部署・指標管理責任者	
地域整備部	地域交流課
課長	片岡 篤



K19-1 明神山の来訪者数					
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値
	71,242	↑	73,934	30.7%	80,000 100,000
	R1年度 (2019)	2,692 人	R3年度 (2021)	$\frac{3}{4}$ 年目	R5年度 (2023) R10年度 (2028)
進捗状況	<p>R2年度には、メディア露出の増加やVR動画の制作などにより、明神山の来訪者数は約1.6倍の114,719人となったが、コロナ禍により、R3年度には73,934人と激減した。</p> <p>今後も社会情勢の変化を注視しつつ、継続したPRを行い、様々な方が楽しめるような整備を進めていくことで来訪者の増加を目指す。</p>				

目標	6 活力とにぎわいのあるまちづくり
政策	(19) 交流の促進
施策	(38) 観光・交流

担当部署・指標管理責任者
地域整備部 地域交流課 課長 片岡 篤



K19-2 達磨寺来訪者数						
K P I	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	10,086	↑	13,951	78.7%	15,000	30,000
	H30年度 (2018)	3,865 人	R3年度 (2021)	$\frac{3}{4}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>R2年度には、コロナ禍により主要なイベントが中止となり、来訪者数が激減した。R3年度には、「TOUCH DARUMAJI まちの芸術祭」やウォーキングイベントの誘致などにより、来訪者数は回復した。</p> <p>今後は、R3年度に発足した「(一社)王寺まちづくり」等と連携しながら、達磨寺の魅力を発信し、達磨寺のファンを作るとともに、マルシェなどのイベントを成功させることで、R5年度の目標である来訪者数15,000人を目指す。</p>					